

おりがみ 10

月号

ORIGAMI
October

特集

手品につかえる

ふしぎなおりがみ

とばしてあそぼう

秋の壁面飾り





国際感覚の 折り紙テキスト

このテキストの特徴

- 日本・スペイン・フランス・イギリスの4カ国語解説付です。
- 折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。
- 外国旅行のおみやげとして大変喜ばれます。
- 折紙教室の教材として活用できます。
- 初級講師の資格が取得できます。

※この本に付いている資格申請書は海外の方のためのものです。
国内の方には、別に細則と認定申請書を準備してありますから
日本折紙協会へ50円切手封入の上、お申し込みください。



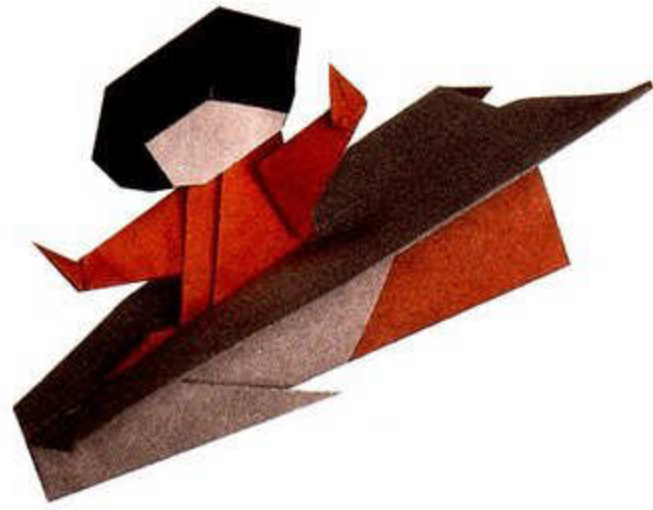
国内価格 980円
送 料 120円

日本折紙協会は、下記の会社・団体・個人のご協力をいただいております。

- | | | | |
|------------|------------|---------------|-----------|
| 池田長禧 | サクラクレパス(株) | 土浦聖母幼稚園 | 北越製紙(株) |
| 石川紙業(株) | サントリー(株) | 天理教少年会本部 | 真下政子 |
| 井上紙業(株) | (株)サンリオ | (株)東京印書館 | 松本印刷(株) |
| (有)エイト | 四国紙業(株) | 東洋紙工(株) | 丸井紙製玩具製造所 |
| 大西登製紙(株) | (株)若越 | 中村紙工(株) | 御国色素(株) |
| (有)押上紙器製作所 | (有)鈴木紙工業 | (株)ニッポー | (株)深山 |
| 開隆堂出版(株) | (株)世界文化社 | (財)日本テレビ文化事業団 | 武蔵野冷蔵(株) |
| 紙製玩具工業協同組合 | 関根正太郎 | 林商会 | (株)ゆしまの小林 |
| 木邨紙業(株) | 太盛運輸(株) | (株)美術出版社 | 吉森ホイル(株) |
| (株)クラサワ | ダイニック(株) | (株)ぴぼ社 | (株)若木書房 |
| (株)グリム | 大与紙工(株) | 福田恵日 | (株)渡辺染紙工所 |
| 小松原商店 | (株)竹尾 | (株)平凡社 | (50音順) |

暑い夏も終わりをつげ、いよいよ秋の到来ですね。仕事や勉強に一番よい季節です。えっ、遊びに最適ですって？ とにかく、ファイトがモリモリわいてきます。今月の、秋の壁面飾りはいかがでしょうか？ 枯葉色に染まった部屋、果物のあふれる窓辺……。あなたも、いろいろ演出してみてください。

特集のふしぎなおりがみも楽しいですよ。何度も練習して、いつでも使えるようにするといいですね。



もくじ

あき へきめんかざ 秋の壁面飾り

からす	伝承	4
かき		4
きのこ	荒木 京	5
ぐり		5
どんぐり	西川 祐	6
もみじ1		7
もみじ2		7

連載 先生やお母さんのための
おりがみ研究室——大橋皓也 8

特集 手品につかえる
ふしぎなおりがみ——10

うらがえすことのできる 立方体	半田文直	12
魔法の箱	桃谷好英	14
ハット？花？	田中具子	16

連載 折紙昔話——内山興正 17

とばしてあそぼう

チョウ	上野康男	18
コンコルド	丸田悌介	20

NOA おりがみガーデン

UFO	井石 清	24
ドレス	沖野和子	26
お菓子入れ	山口 真	27

おりがみ広場

おりがみ情報、おたより他

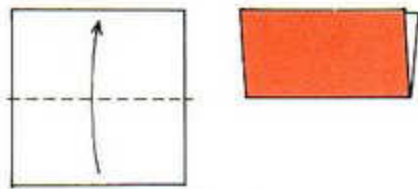
おりがみギャラリー

地球防衛軍	木村良寿	30
常任理事会だより		32
おしらせ・編集後記		32

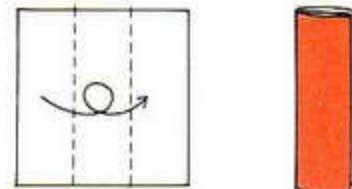
折り方の記号

SYMBOLS

次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。



谷折り線
VALLEY FOLD



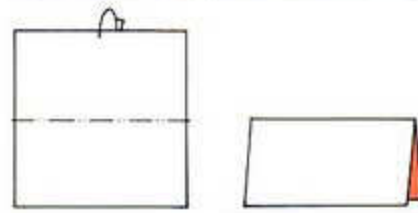
まくまたは同じ方向にくり返し折る
FOLD OVER AND OVER



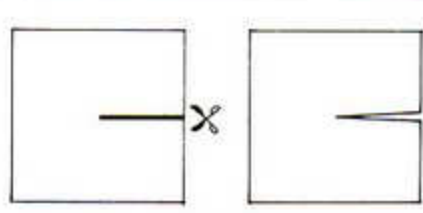
仮想線(元の形または次の形などを示す)
PREVIOUS POSITION



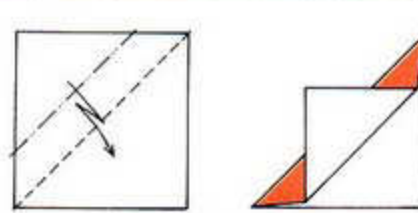
表に折る 裏へ折る
FOLD IN FRONT FOLD BEHIND



山折り線
MOUNTAIN FOLD



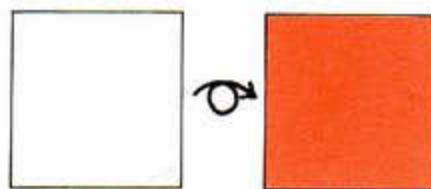
切りこみ線または切り線
CUT



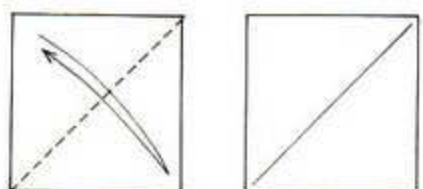
段折り
FOLD AND FOLD



ひらく OPEN 図を拡大する ENLARGE
つぶす SQUASH
押しこむ PUSH IN



裏がえす
TURN MODEL OVER



折り筋線
FOLD AND UNFOLD TO CREASE



中わり折り
REVERSE FOLD
かぶせ折り
REVERSE FOLD



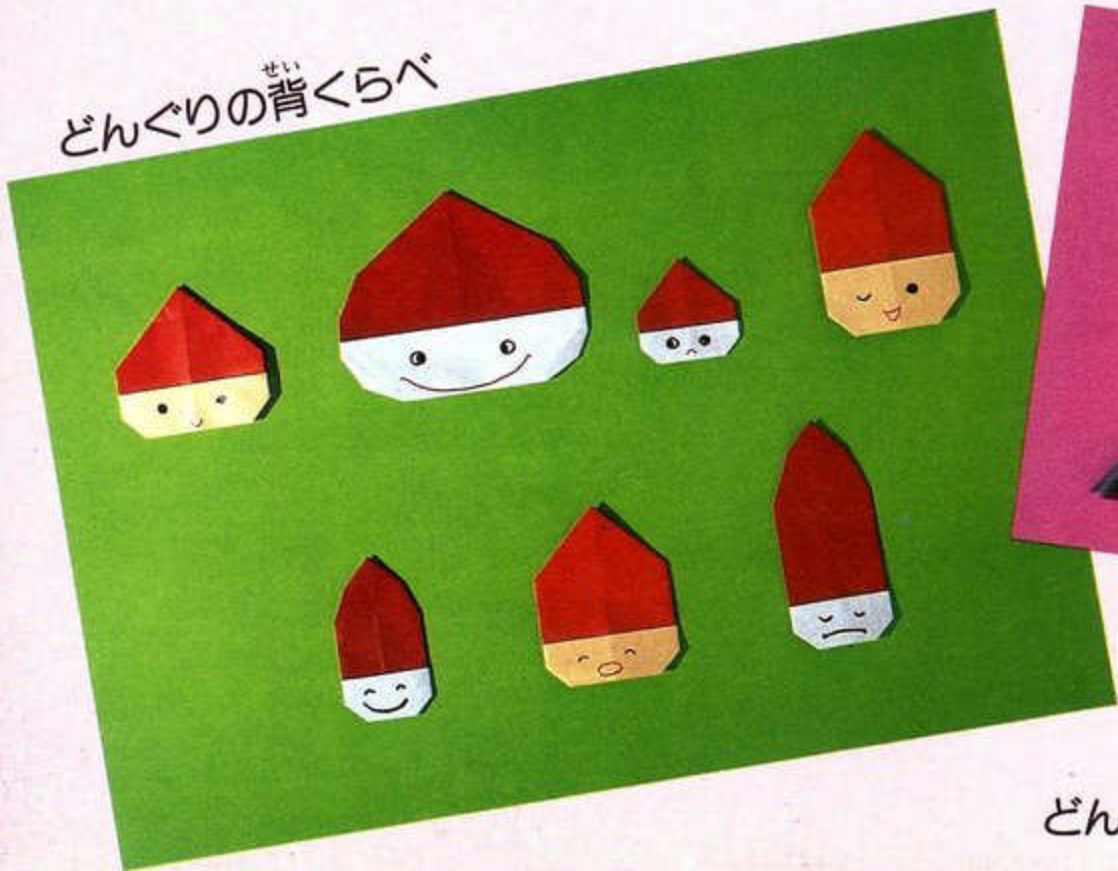
位置の転換
TURN THE MODEL
差し込む INSERT
ひきだす PULL OUT
ふくらます BLOW UP

秋の壁面飾り

秋……。木の葉が赤や黄色や茶色に色づき、
いろいろな果物が実ります。
まるで、やがて来る冬にそなえて、
精一杯の準備をしているみたい。



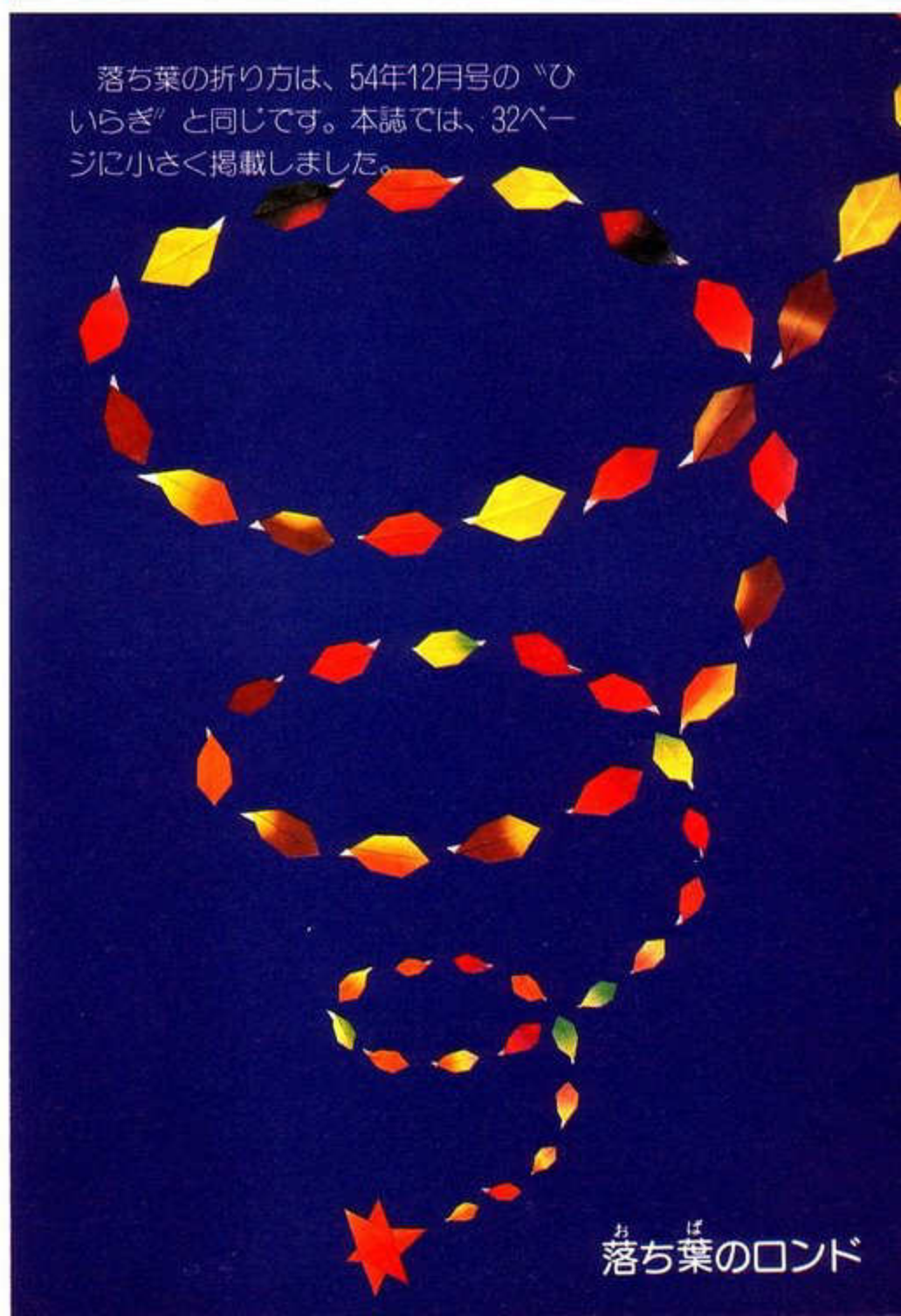
どんぐりの背くらべ



"おしゃれなからす"



うんどうかい
どんぐりぼうやの運動会

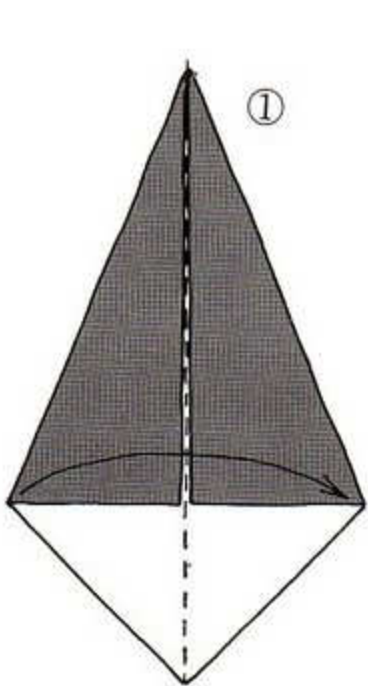


からす

伝承

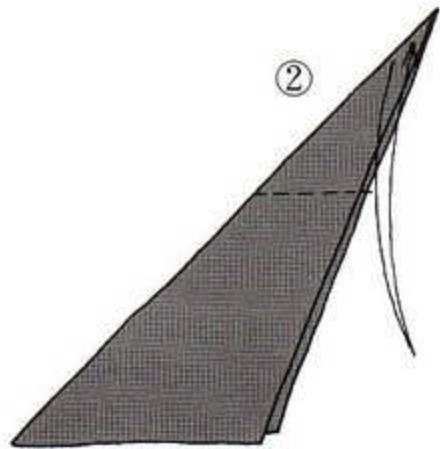
Crow

Transmitted



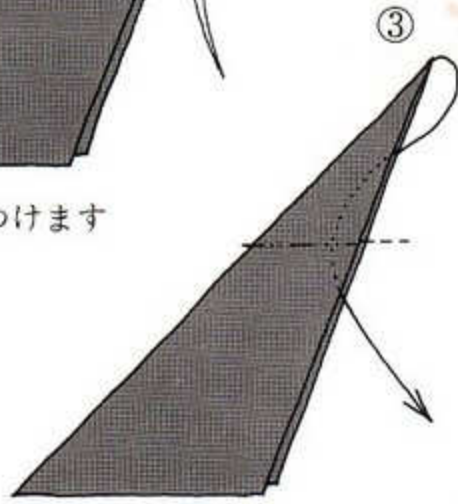
①

たこの基本形より



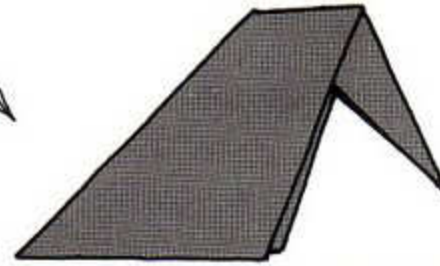
②

おりすじをつけます



③

なかわりおり



いたずらからすくん
おおきなかきのみ
ねらってる

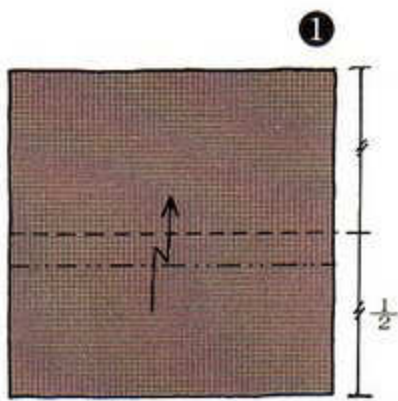
かき

Persimmon

へた

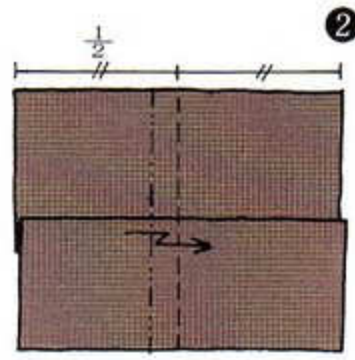
Calyx

実よりもちいさい
かみでおります



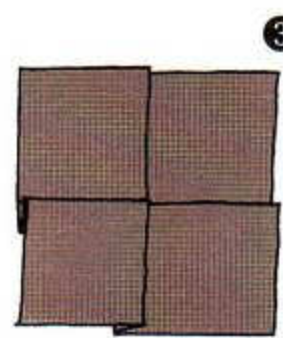
①

だんおり



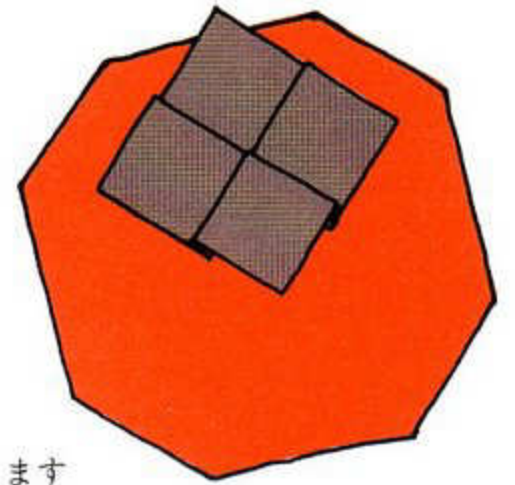
②

だんおり



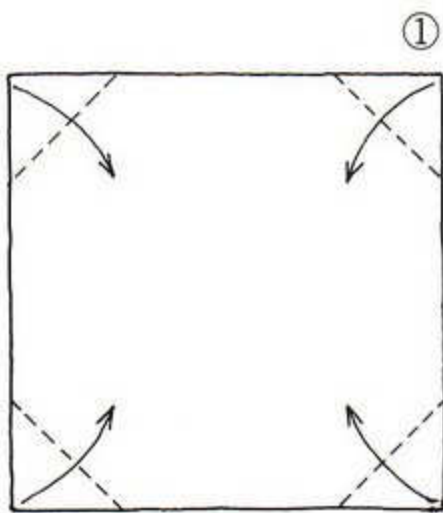
③

へたを^実にはります

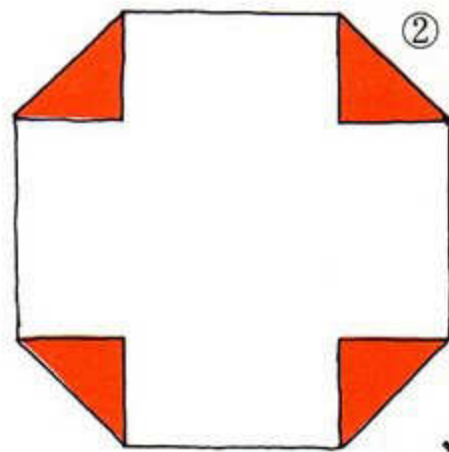


み

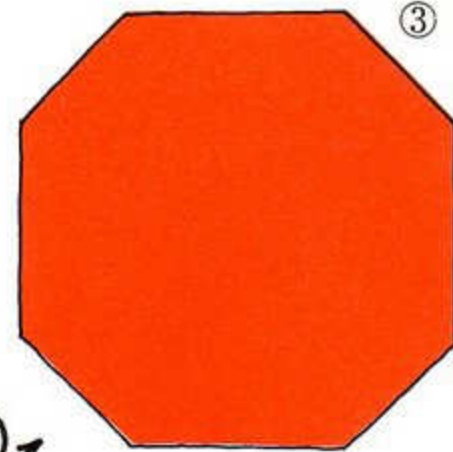
Fruit



①

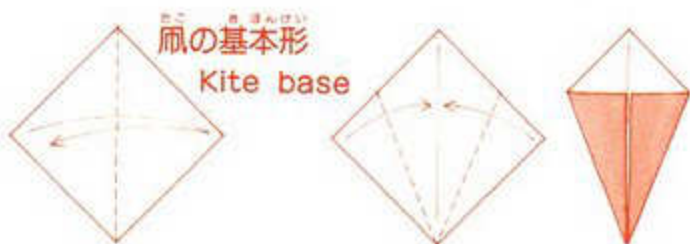


②



③

大きさやおるわり
あいをくふうして、
いろいろな"かき"
をつくってみましょう。

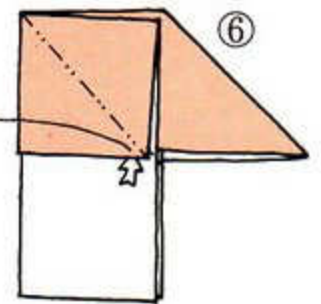
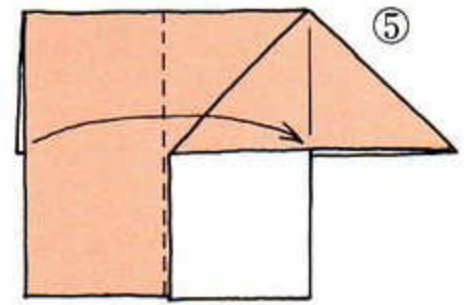
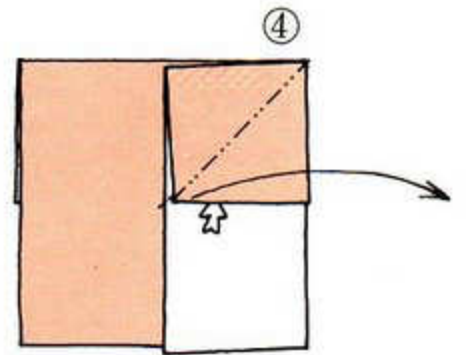
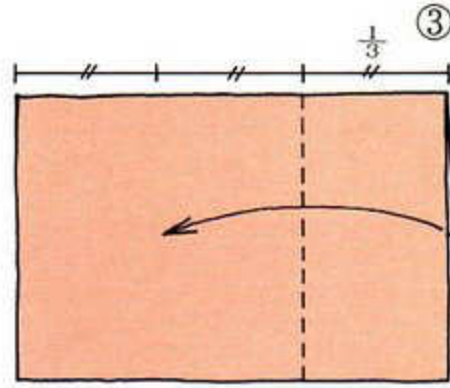
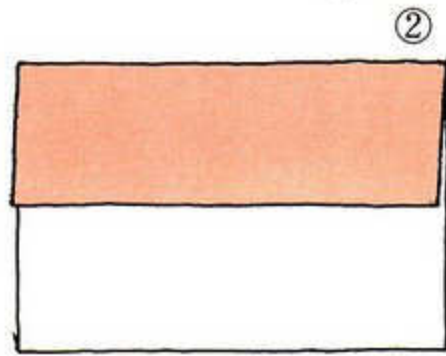
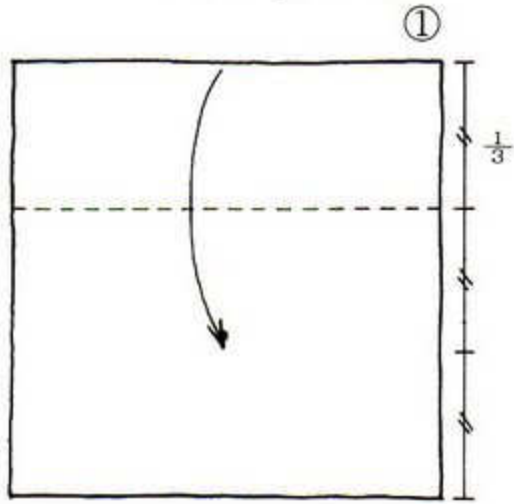


凧の基本形
Kite base

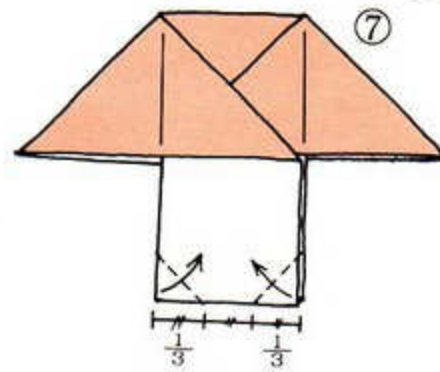
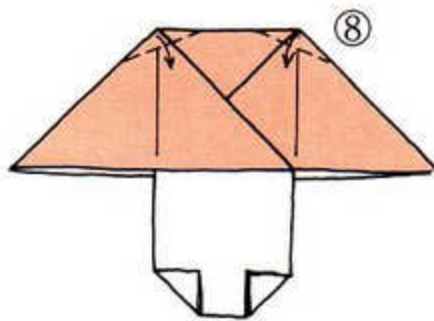
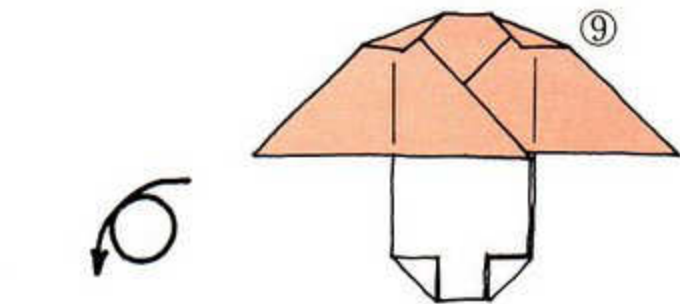
きのこ

荒木 京

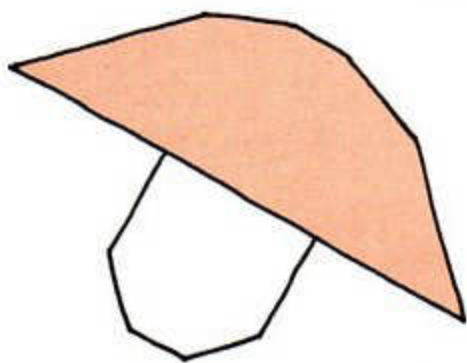
Fungus
by Kyō Araki



ひらいて
おりたたみます



ひらいて
おりたたみます

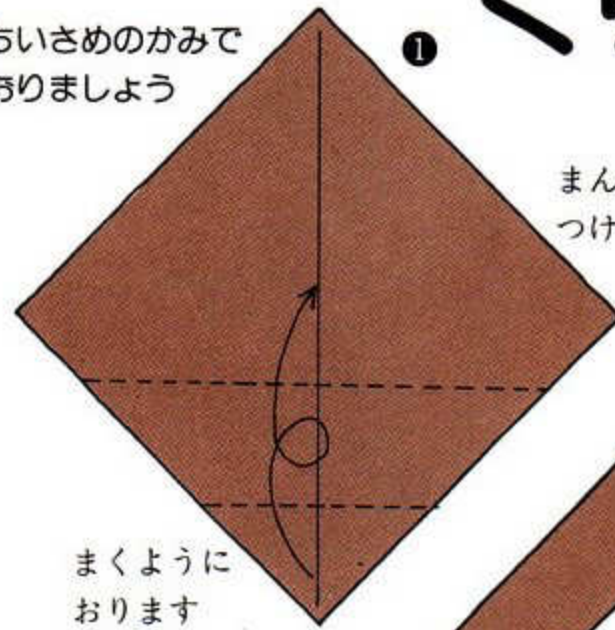


あき みかく
秋の味覚をさがしに
—きのこがり
くりひろい—
でかけてみたいな…。

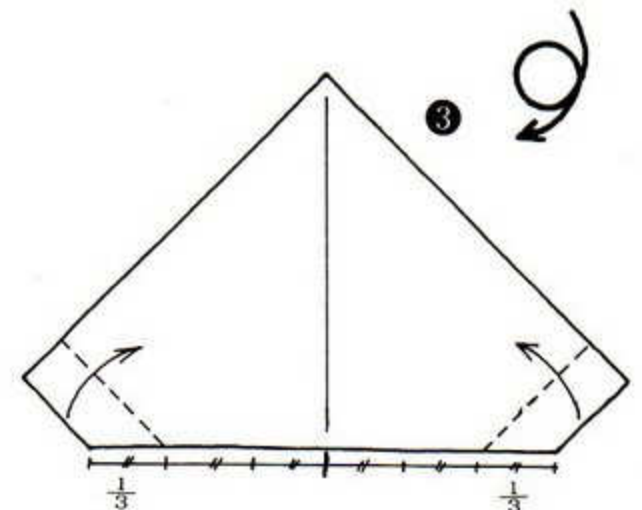
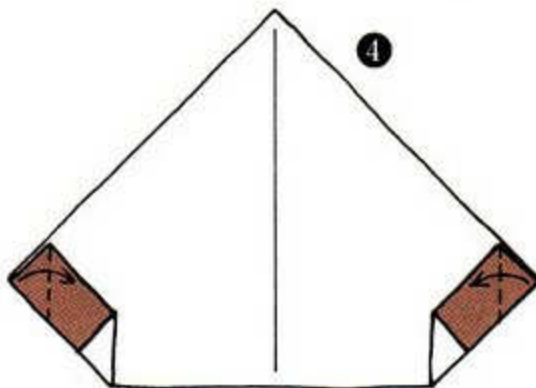
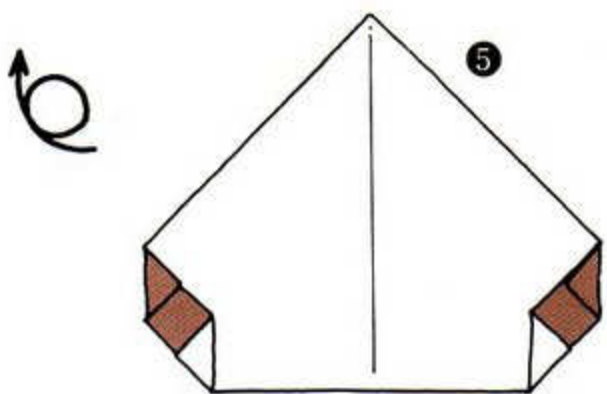
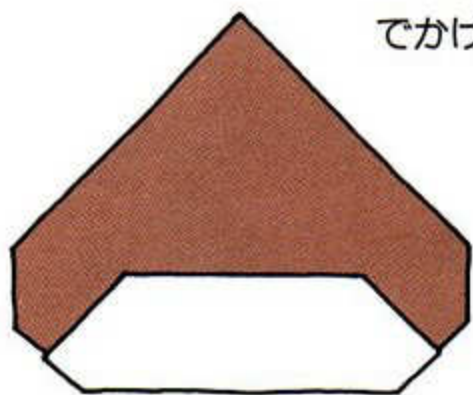
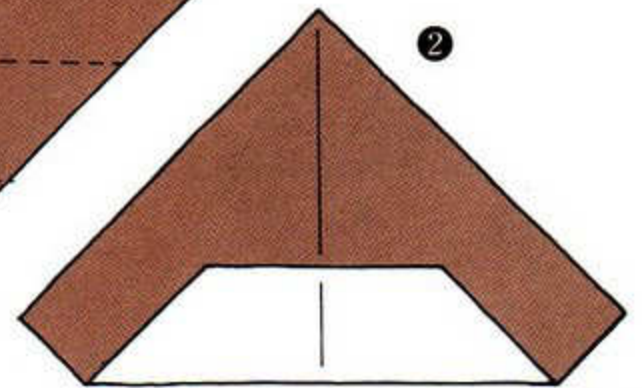
ちいさめのかみで
おりましょう

くり

Chest-nut



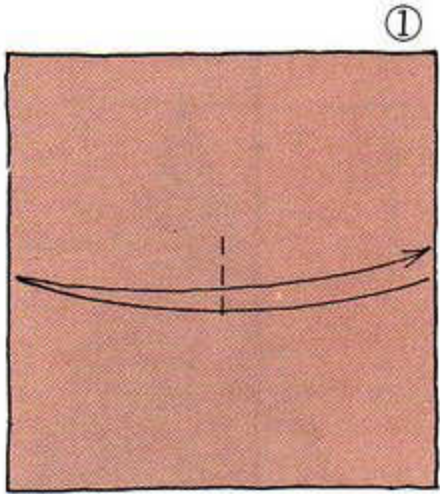
まくように
おります



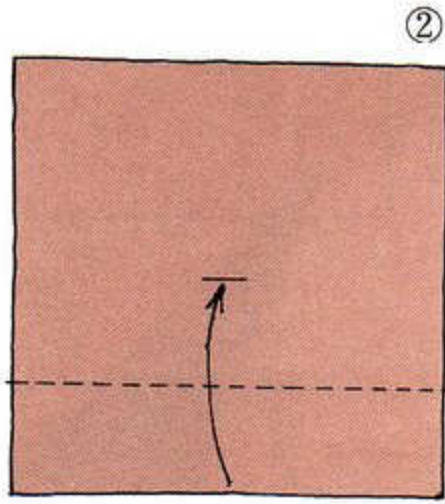
どんぐり

西川 祐

Acorn
by Yū Nishikawa

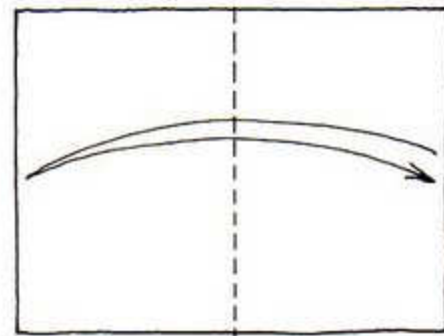
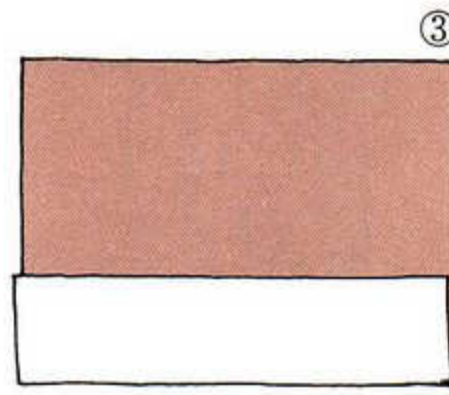


しるしをつける
ていどにおりす
じをつけます



どんぐり1
(かし、なら)

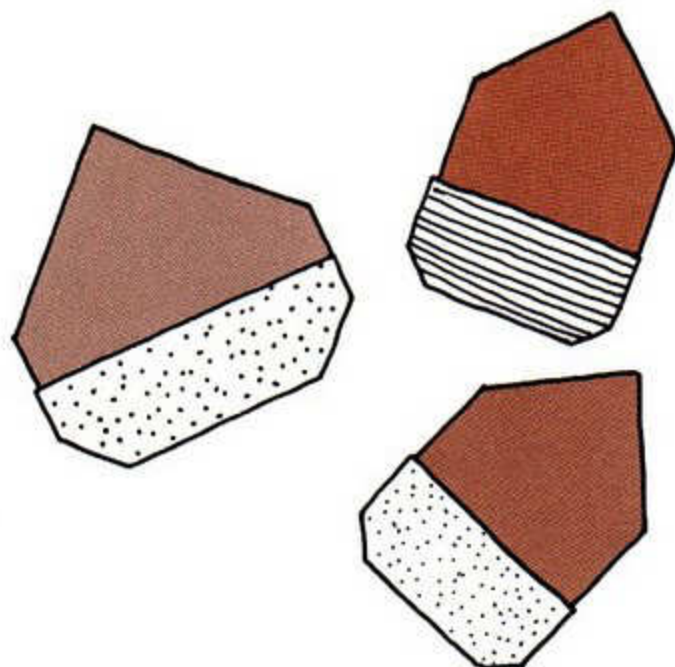
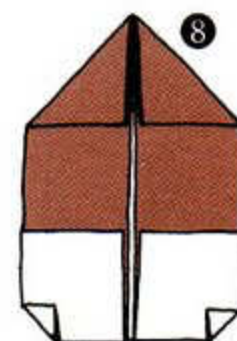
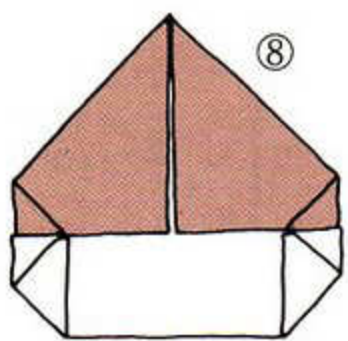
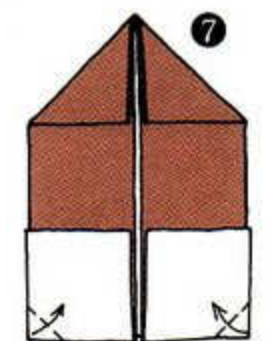
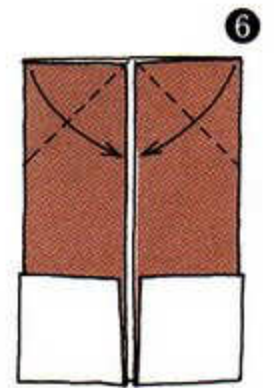
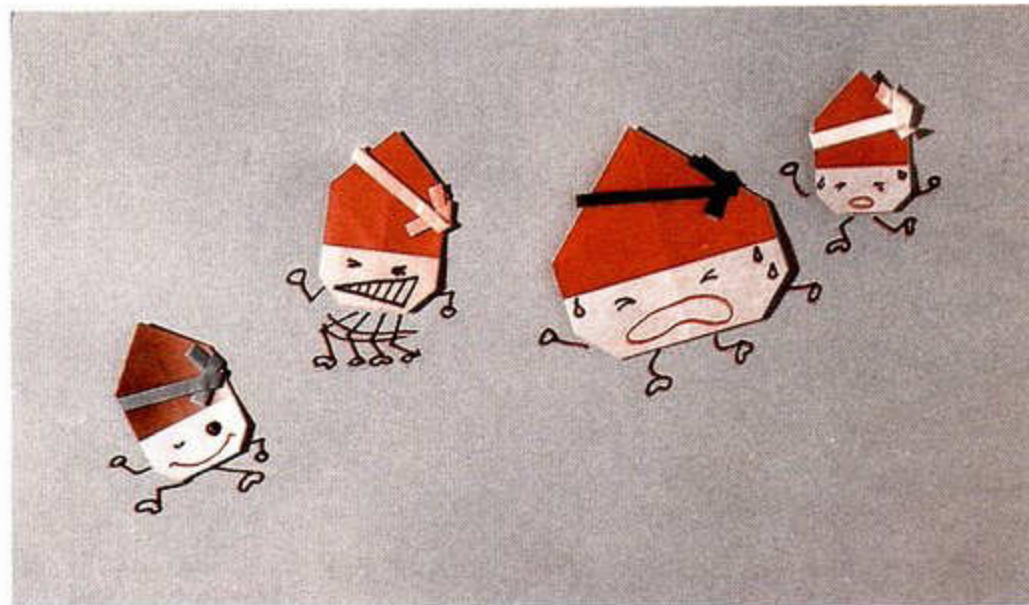
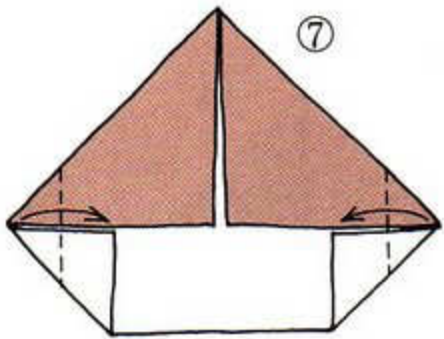
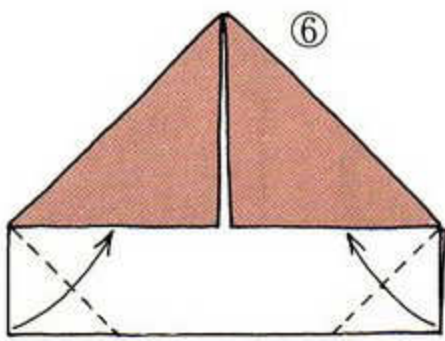
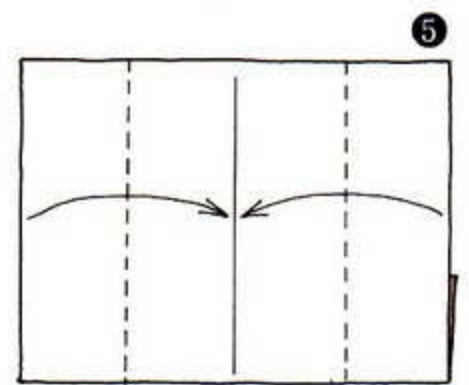
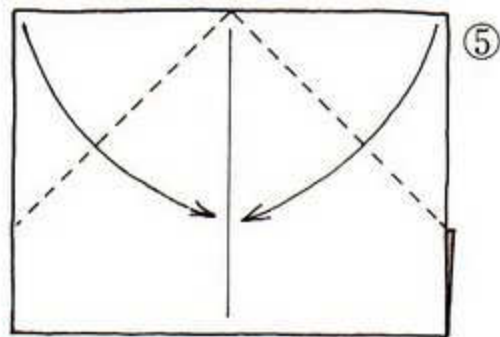
Acorn 1

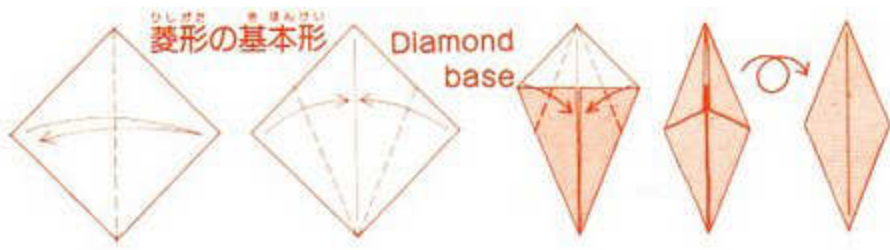


おりすじをつけます

どんぐり2
(くぬぎ)

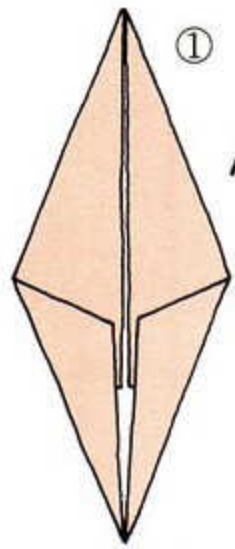
Acorn 2



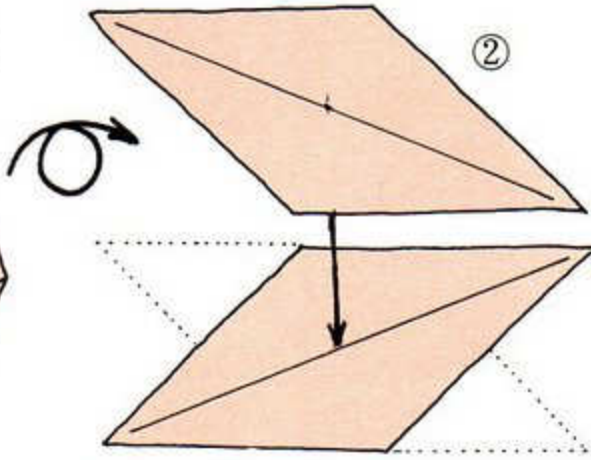


もみじ1

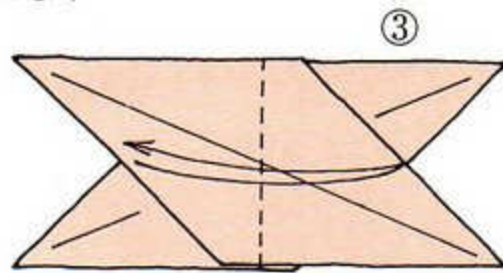
Maple leaf 1



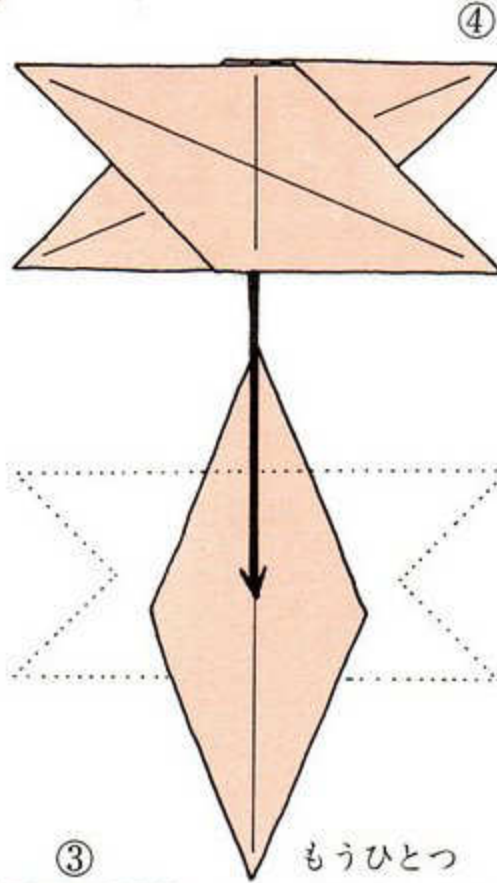
ひし形の基本形を3つ作ります



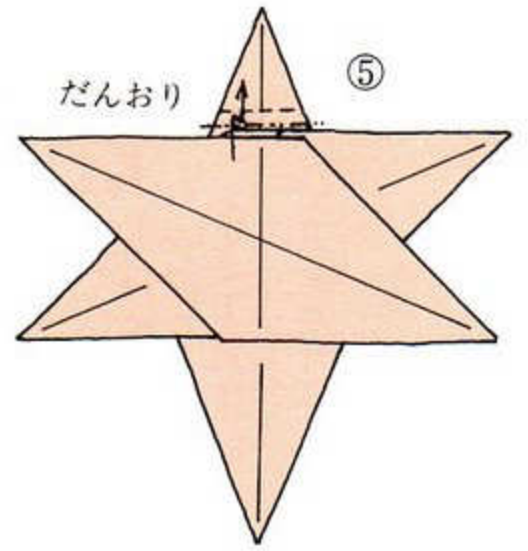
ふたつをはりあわせます



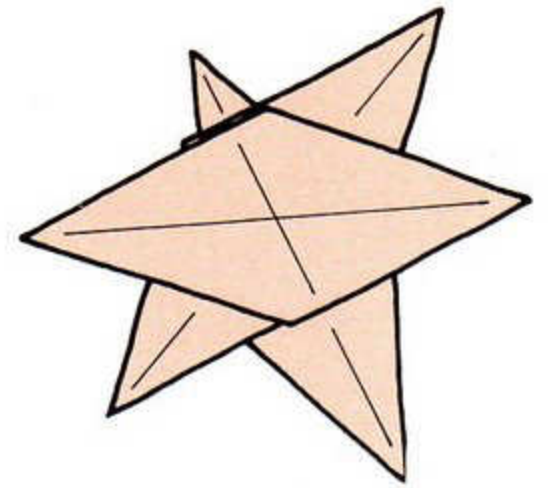
おりすじをつけます



もうひとつはりあわせます

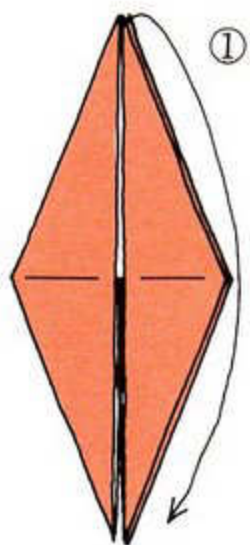


だんおり

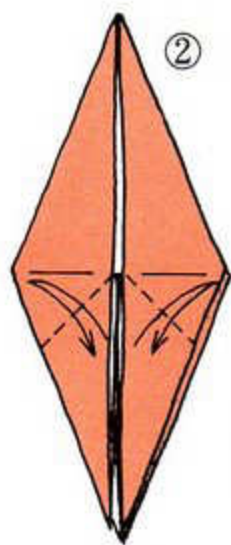


もみじ2

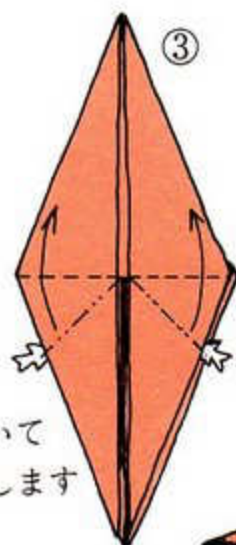
Maple leaf 2



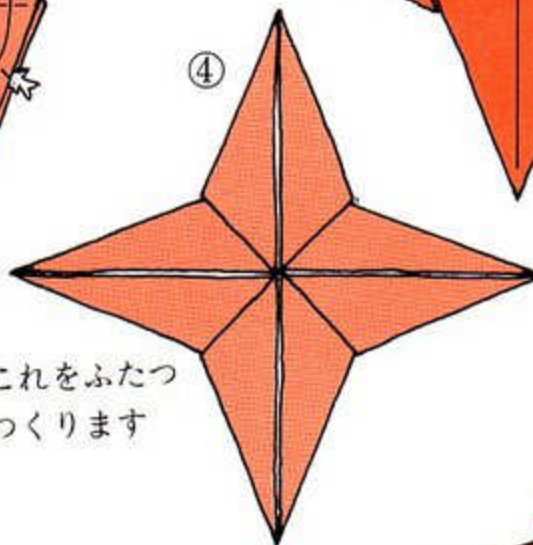
つるの基本形より



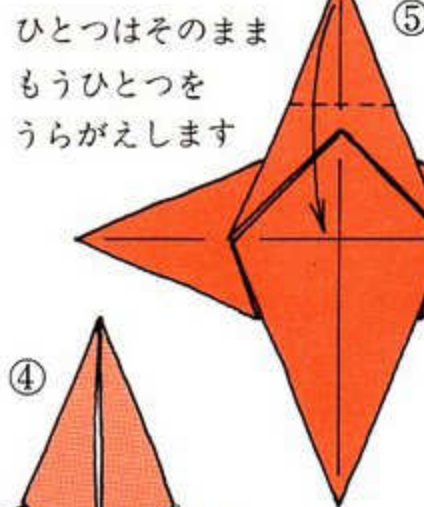
おりすじをつけます



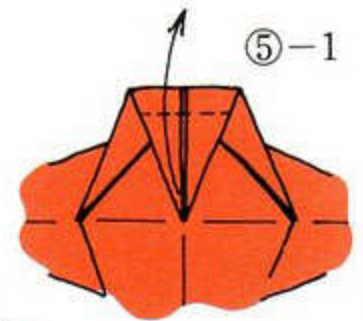
ひらいてつぶします



これをふたつ作ります



ひとつはそのままもうひとつをうらがえします



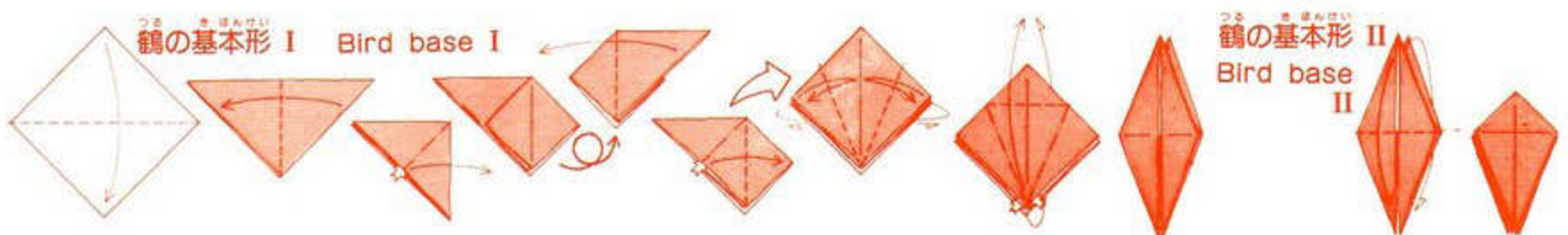
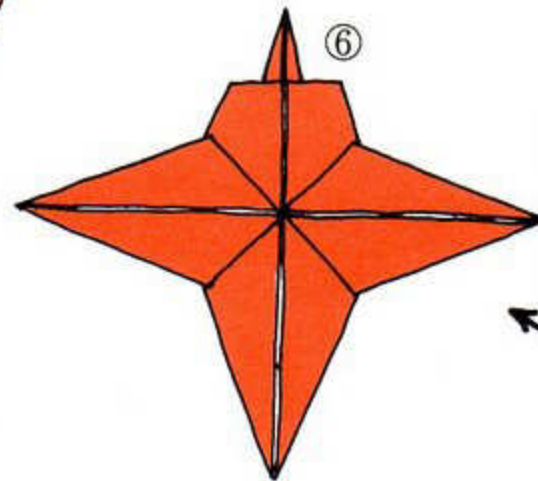
5-2

ひらいてつぶします

5-3



図のように2枚かさねてはりあわせるとカエデのはになります



おりがみ研究室

大橋 皓也 (福島大学教授)

第4回

♣ 折り紙は、何歳で何が折れるのでしょうか? ♣

何かを子どもたちに学習させようと思うとき、最も大切なことは、子どもたちが努力すれば手の届く範囲内にあるものを与えるということです。あまり難しすぎるのは、子どもが学習意欲を失ってしまいますし、また逆にあまりに易しすぎるのも、意欲をかきたてることにはならないのです。やや抵抗があつて、少し難しいぐらいのものがよいということです。

折り紙においても、それは同じことです。

では、折り紙では、子どもたちにとって何が易しくて何が難しいのでしょうか。それには、まず子どもの能力の実態をとらえなければなりません。右の表は、福島県下の各地域からアットランダムに選んだ保育所と幼稚園から得た、折り紙の代表的伝承作品による調査結果をまとめたものです。アンケートの回収率は、保育所62.5% (緑)・幼稚園33%(黄)で、対象とした幼児の実数は表に示したとおりです。もちろん、調査の時期が6月であることや、保育所や幼稚園でいつどんな折り紙をとりあげているかなど調査の時期・調査の対象によって、結果は多少違ってくると思います。したがって、この表を単純に全国の平均実態として見ることはできません。

しかし、これまでこうした実態調査がないだけに、折り紙をとりあげる時のある程度の目安としては利用できるものと思います。

表中■で示したところは、すでにその年齢の子どもたちの50%以上のものが、その折り方や作品をつくることができることを示しています。つまり、一般的に言って、その年齢の子どもたちにとって極めて手近にある作品だということになりましょう。また、表中■で示したものは、その年齢の子どもたちの30~40%ぐらいのものが“だいたいできるか、よくできる”の段階にあることを示しています。つまり、 $\frac{1}{3}$ のものができるということです。したがって、少し背のびをすれば手が届く作品とっていいでしょう。■で示したところは、その年齢の子どもたちの10~20%ぐらいのものしかできないことを示しています。ということは、一般的にみて相当抵抗がある作品とみて差し支えないと思います。

以上が一応の目安ですが、このほかに男女差(ほとん

ど女子が早く進む)や個人差、あるいは、指導技術なども影響しますから、一人一人の子どもを対象とするときは、この表を座標軸と考え、その中へ適切にその子をあてはめて考えてもらえればよいと思います。

以下、年齢順にこの表の結果をまとめてみます。

◎2歳児でできる折り方

一般的にみて、三角折りや長四角折りが不完全ながらできるという段階です。しかし、きちんと折れるというわけではありませんから、^{かど}角や辺に合わせて正しく折れるような学習が課題と言つていいでしょう。

◎3歳児でできる折り方

もう大半のものは、三角折りや長四角折りのような、1回谷折りができるようになっています。そして、中心線に合わせる^{かん}のん折り、中心点に合わせる^{ざぶ}とん折りも、約50%以上のものがだいたいできるようになります。しかし、特に^{ざぶ}とん折りを正確に折ることは、また相当抵抗のある折り方です。コップは、約 $\frac{1}{3}$ の子どもができるようになります。

◎4歳児でできる折り方


























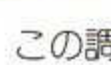
4歳児では、新しく50%をこえる作品は見あたりません。ところが、30~40%台の作品が7種類もできてきます。これは、折り紙にとって過渡的な段階にある年齢と言つてもいいでしょう。この4歳児の壁は、どうしても乗り越えさせてやりたいものです。特に、技法的な面で“おうち”や“オルガン”に使われる袋折りをきちんと教えることだと思います。

◎5歳児でできる折り方

4歳の段階で袋折りをマスターした子どもは、急に作品のレパートリーを広めてゆきます。50%以上のものができるようになるものが7種類、30~40%台が4種類も新たに加わります。ところが、意外なことに代表的作品である“鶴”のできる割合が伸びていません。これは多分あの羽根を折る花びら折りが壁になっているのではないかと思います。教え方さえ工夫すれば、花びら折りもさほど難しい折り方ではありません。この花びら折りが、5歳児の課題と言つてもいいでしょう。そうすれば、もっともっと作品は多彩に発展してゆくのではないのでしょうか。

就学前幼児の折り紙実態調査表

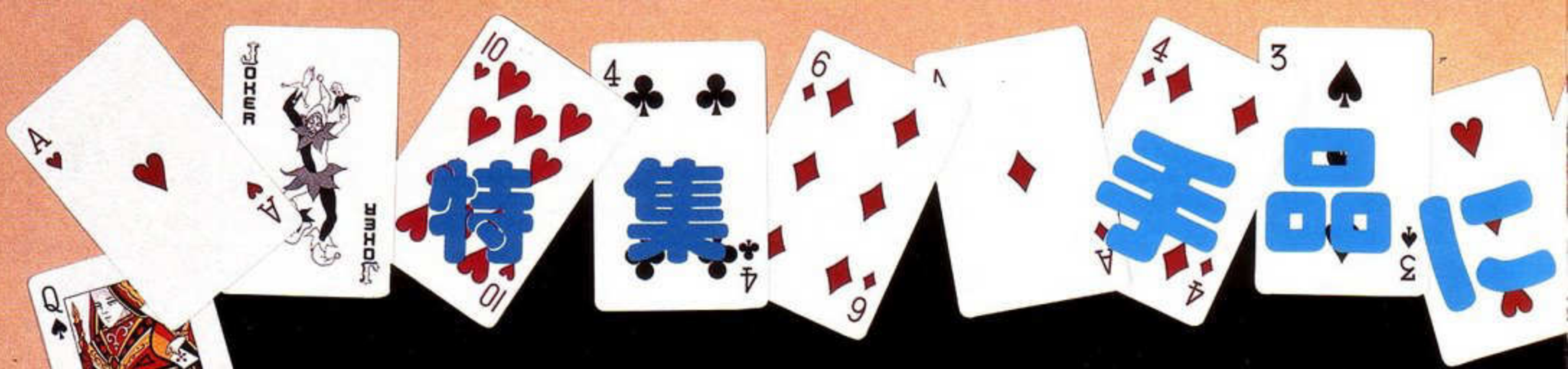
1980年6月

年齢	2歳児(2歳~3歳)						3歳児(3歳~4歳)						4歳児(4歳~5歳)						5歳児(5歳~6歳)											
幼児の実数	男74人 女57人 計131人						男113人 女109人 計222人						男244人 女269人 計513人						男363人 女301人 計664人											
作品	できる割合%		よ		く		だ		い		たい		できる		できない		よ		く		だ		い		たい		できる		できない	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
三角折り 	20	25	35	38	45	37	47	56	42	40	11	4	89	99	10	1	1	99	100	1										
長四角折り 	20	25	38	42	42	33	50	72	44	25	6	3	90	94	10	5	1	99	99	1	1									
かんのん折り 	3		9	14	88	86	19	38	48	34	33	28	69	75	28	21	3	4	93	97	7	3								
さぶとん折り 	1	2	4	4	95	94	18	29	32	33	50	38	50	68	39	25	11	7	81	92	11	5	8	3						
コップ 					100	100	19	29	11	11	70	60	13	25	16	19	71	56	48	51	9	8	43	41						
おうち 					100	100	4	7	12	19	84	74	15	33	22	16	63	51	55	62	14	8	31	30						
さいふ 					100	100	4	14	13	17	83	69	11	28	16	15	73	57	41	58	10	15	49	27						
やつこさん 					100					2	100	98	7	17	16	20	77	63	49	63	15	14	36	23						
かぶと 					100	100	4	6	6	7	90	87	9	20	17	19	74	61	42	46	14	19	44	35						
オルガン 					100	100	2	2	1	5	97	93	10	20	14	15	76	65	42	43	11	8	47	49						
はかま 											100	100		1	4	6	96	93	26	32	25	26	49	42						
風車 											100	100		2	1	2	99	96	30	38	6	6	64	56						
ふうせん 											100	100	2	6	2	3	96	91	21	28	10	12	69	60						
こそう舟 					100	100	2	2	1		97	98	15	20	11	12	74	68	29	28	6	5	65	67						
せみ 											100	100	4	8	8	13	88	79	24	22	10	11	66	67						
ほかけ舟 											100	100		2	2	4	98	94	27	19	6	6	67	75						
箱 											100		1		1	100	98	10	13	12	14	78	73							
鶴 											100	100		6	2	2	98	92	8	19	7	7	85	74						
ぶた 											100					2	100	98	7	10	8	6	85	84						
つのごう箱 											100					1	100	99	6	4	3	4	91	92						
教会 																	100	100	6	8	2	2	92	90						
三方 																	100	100	9	6		1	91	93						
船 																	100	100	2	3	6	5	92	92						
あやめ 																	100	100	1	1	4	5	95	94						
かえる 																	100	100	3	2	1	3	96	95						
宝船 																	100	100			2	4	98	96						

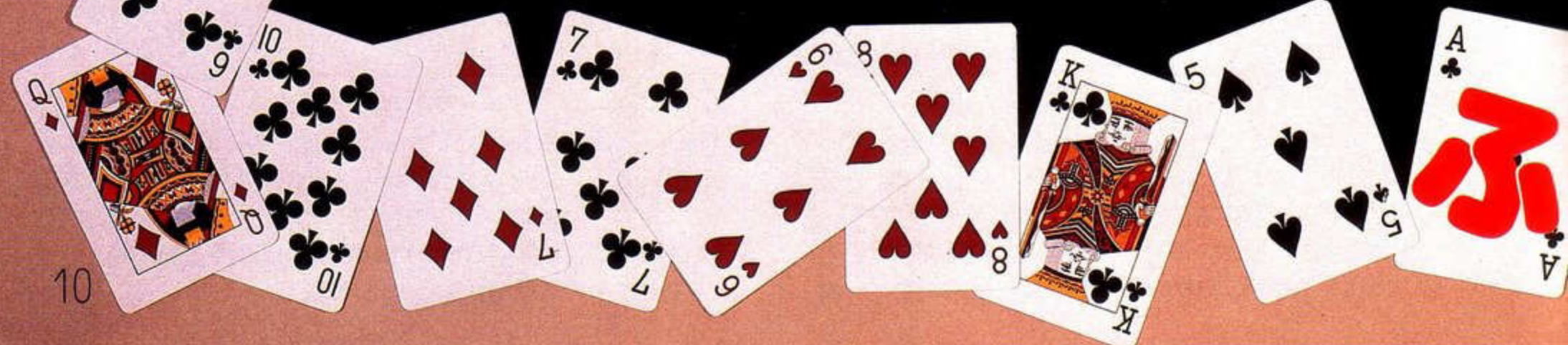
この表中の数値は、人数ではなく割合を表わしているものです。
 全体の50%以上が“よくできる、または、だいたいできる。”
 “ 30~40%台が ”
 “ 10~20%台が ”

この調査にご協力いただいた保育所、幼稚園の先生方、特に作品をお寄せいただいた隣保館保育所の先生方、調

査とまとめにご協力くださった、わかば保育所の渡辺真澄先生に誌上で厚くお礼申し上げます。



さあ、お集まりの皆さん。よお〜く目をみひらいてごらんください。
ふしぎで楽しい手品のはじまり、はじまり。
きっちり折って、しっかり練習して、みんなに披露しましょう。





うらがえすことのできる りっほうたい 立方体

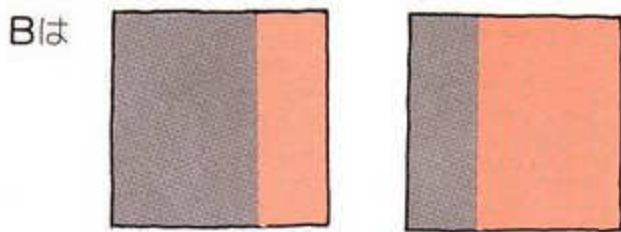
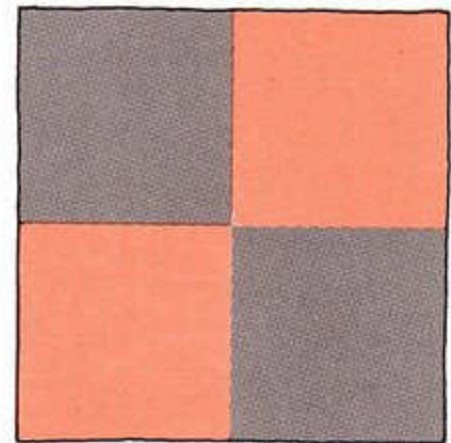
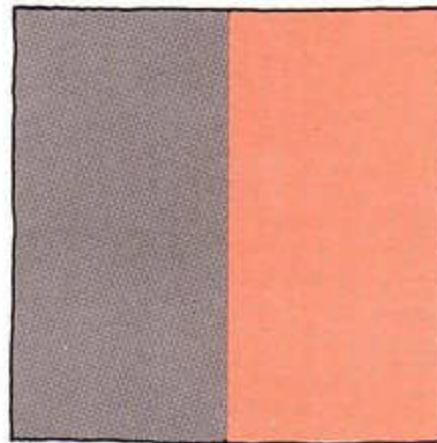
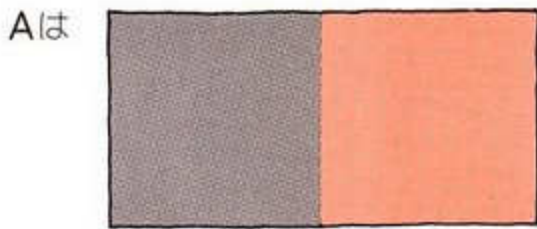
半田丈直

手でくるくるまわすといろいろな形に変化しながら、うらの色がおもてにできる立方体にかわります。

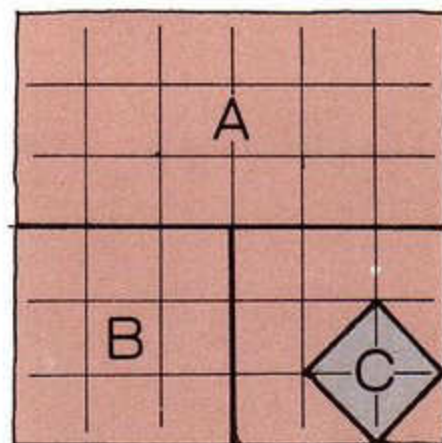
カラーページをよくみてください。

A reversible cube
by Takenao Handa

右のような“いろわけおりがみ”をつかって、



この立方体は、3種類のタイルを使います。



✦ A - 4まい…… 1まいのはんぶん
の大きさの長方形で
あります

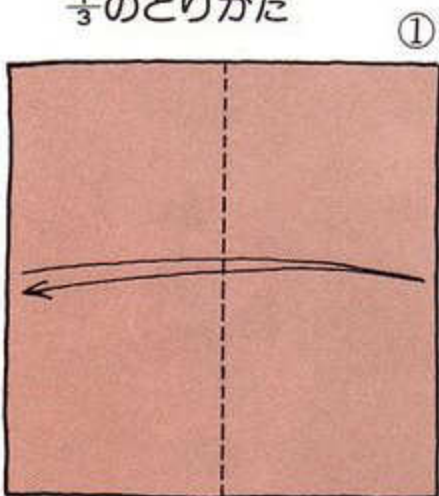
✦ B - 4まい…… 1まいののの
大きさの正方形で
あります

✦ C - 8まい…… 函のの
大きさのがみで
あります

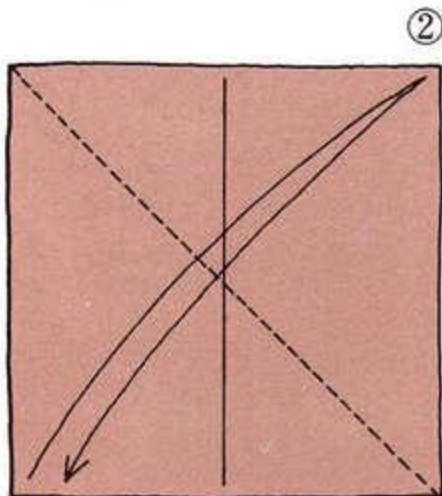
のようにきつておると、できあがりのおもて、うらがちがったタイルができます。それがないときは、できあがりのおもて、うらのどちらかに、ちがった色の紙をはったり、色をぬったりするとよいでしょう。

おりすじせんのつけかた

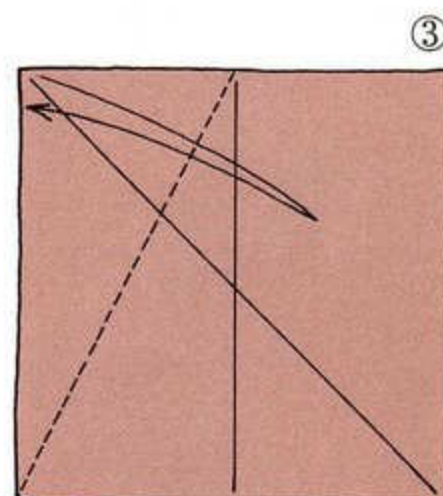
のとりかた



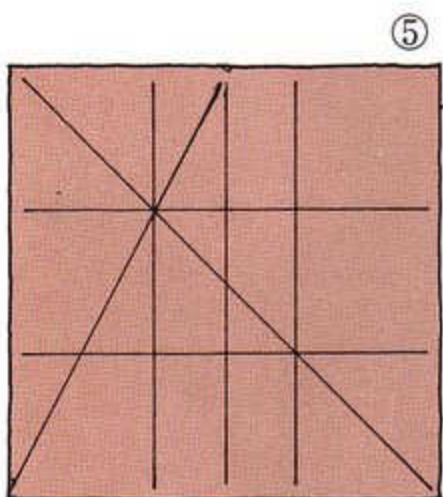
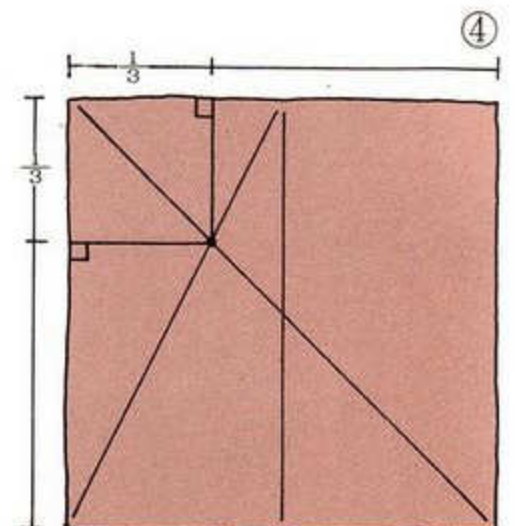
おりすじをつけます



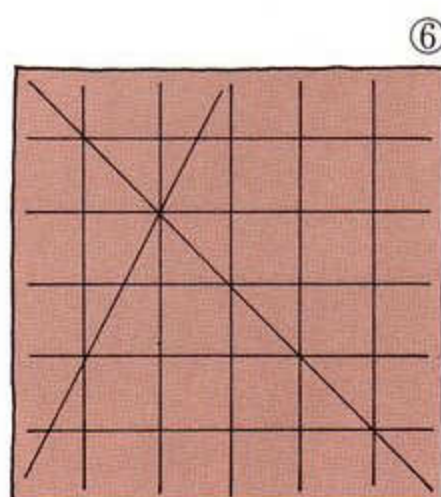
おりすじをつけます



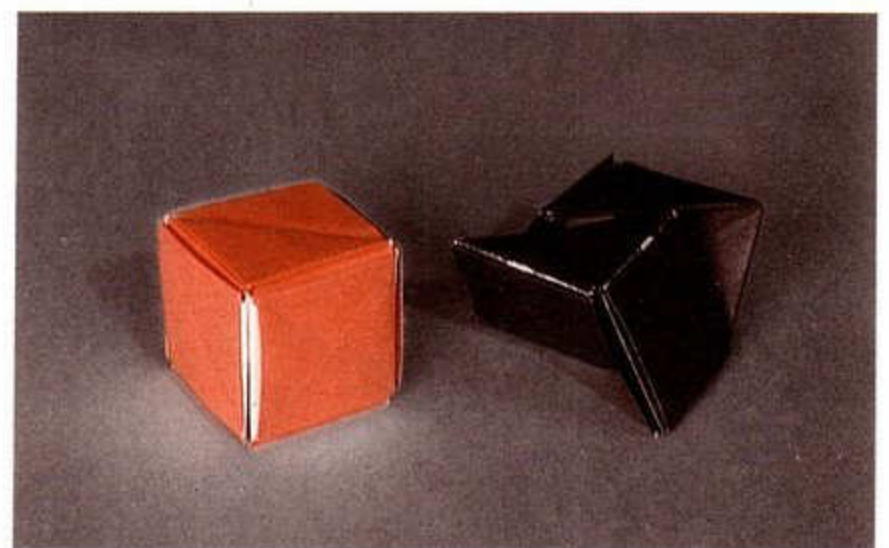
おりすじをつけます



たてよこそれぞれ
ずつのおりすじ
をつけます

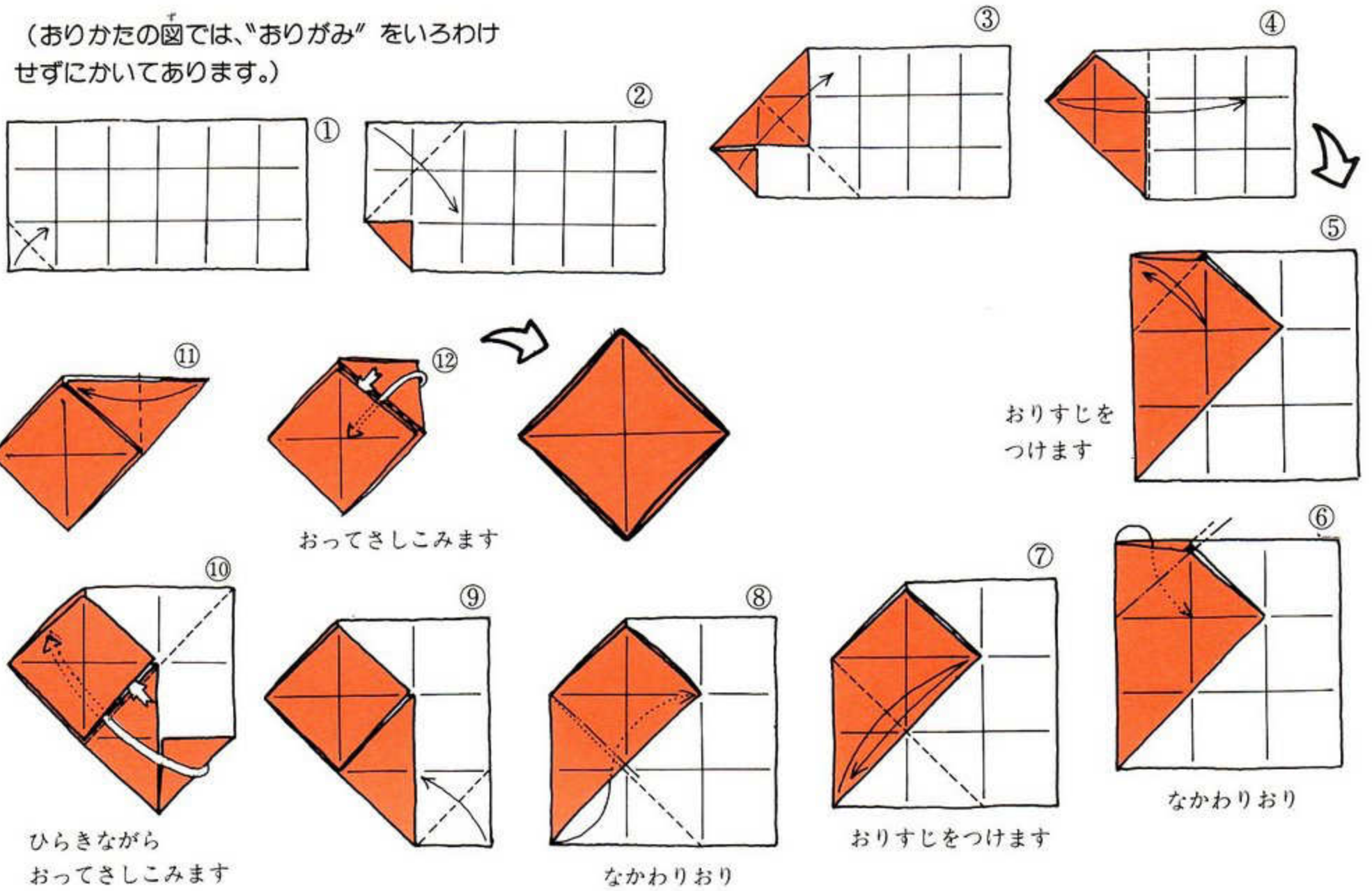


さらにそのはんぶん
におりすじをつけて
ずつにわけます

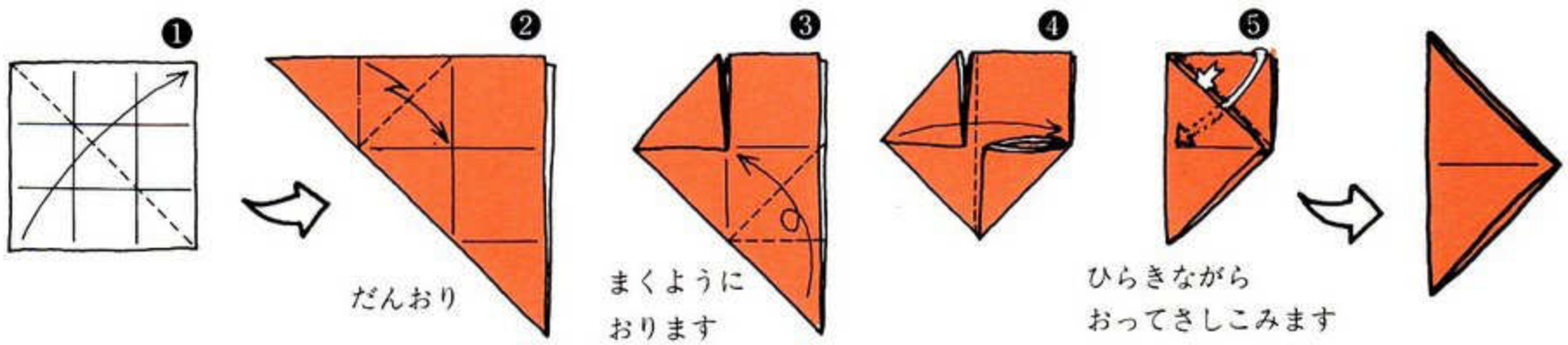


(おりかたの図では、「おりがみ」をいろいろ
せずにかいてあります。)

A

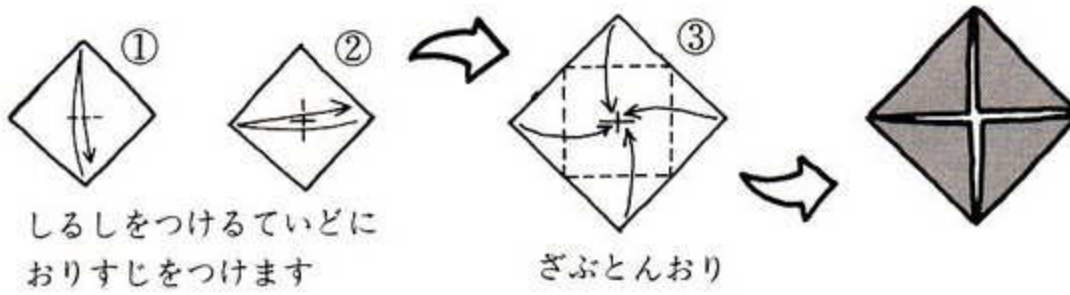


B

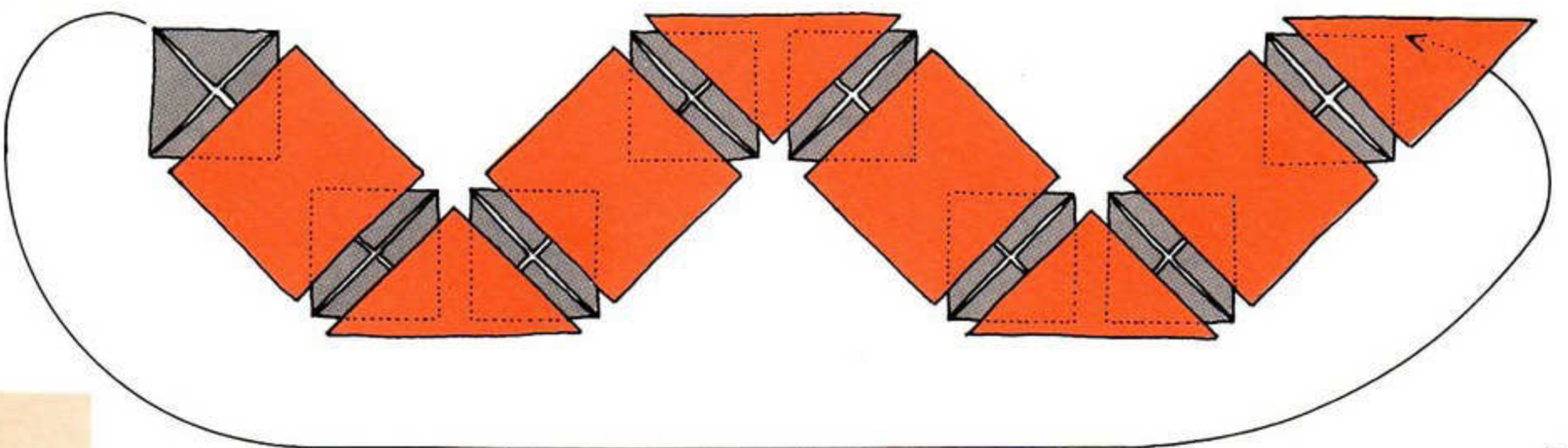


C (つぎ手)

CはA・Bとま
ったくちがた
色をつかうほう
がよいでしょう。



同じ色をおもてにして、図のように
くみあわせて、つなぎます。



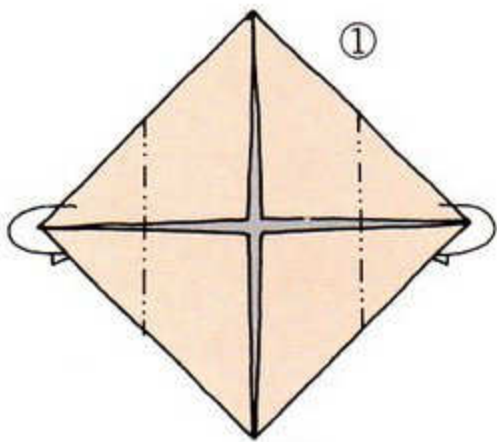
魔法の箱

桃谷好英

Magic box

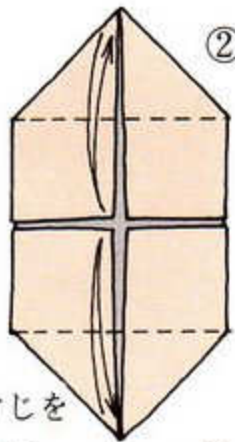
by Yoshihide Momotani

両面おりがみをつかうと、
きれいで、じょうぶな箱
になります。



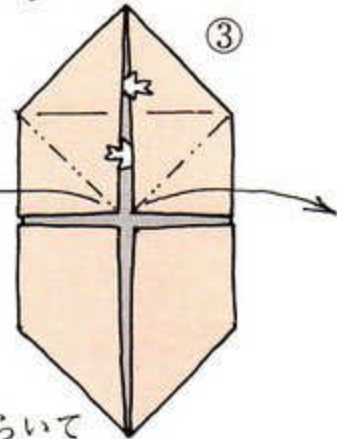
①

ざぶとん基本形より



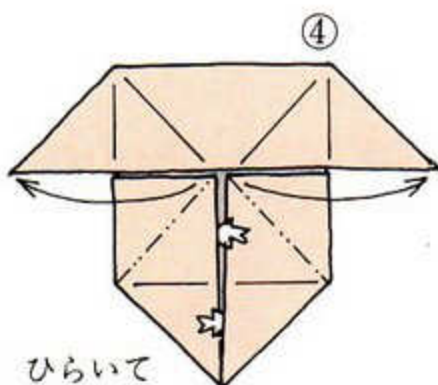
②

おりすじを
つけます



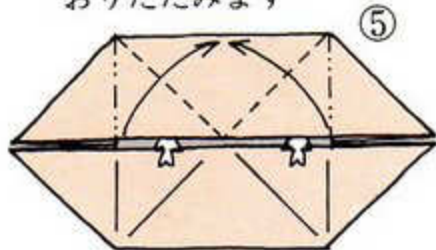
③

ひらいて
おりたたみます



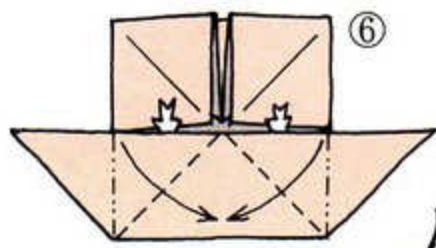
④

ひらいて
おりたたみます



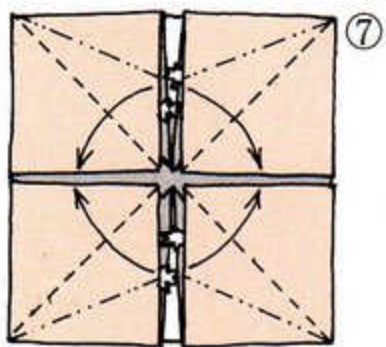
⑤

ひらいてつぶします



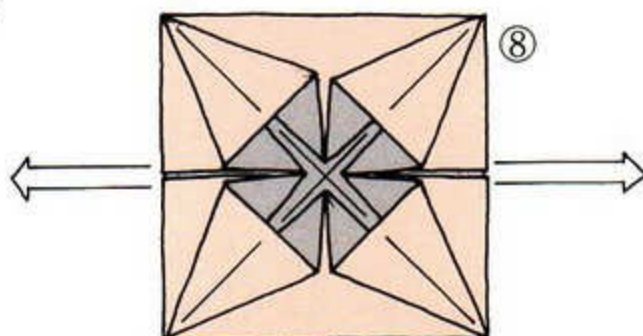
⑥

ひらいてつぶします



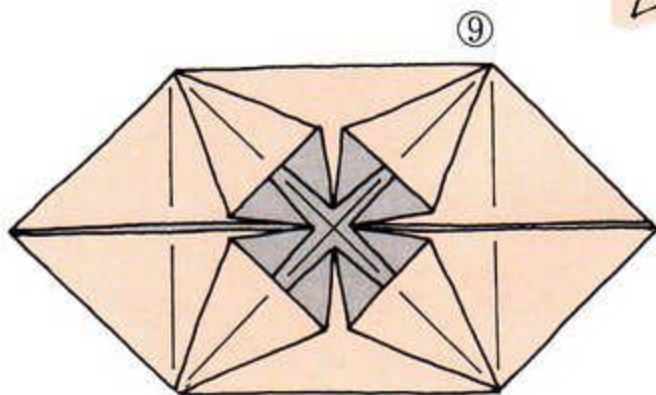
⑦

4かしょとも
ひらいてつぶします



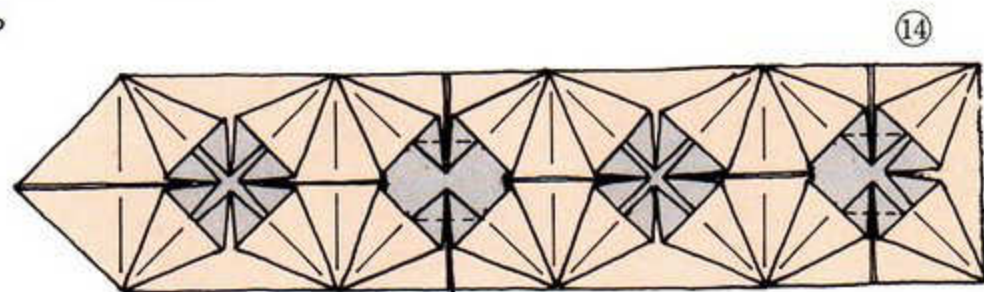
⑧

うしろのかどを
ひきだします



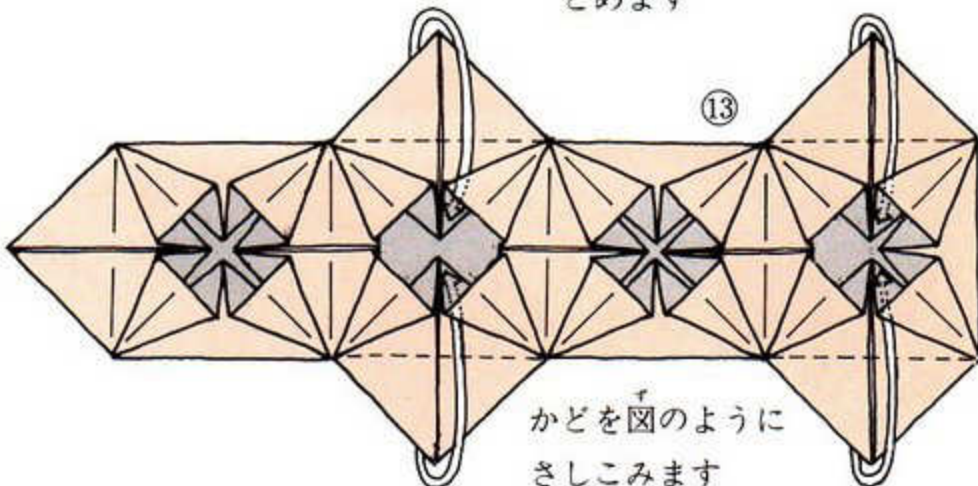
⑨

これを6枚つくります



⑩

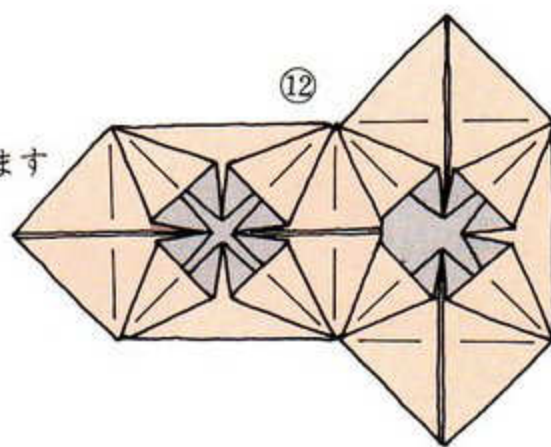
てんせんのところも
⑩-1,2,3のように
とめます



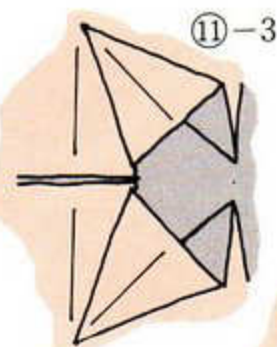
⑪

かどを⑩のように
さしこみます

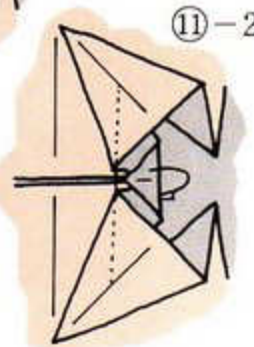
このようにして
4まいをつなぎます



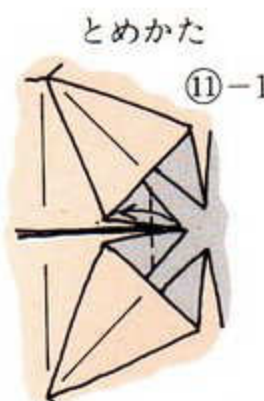
⑫



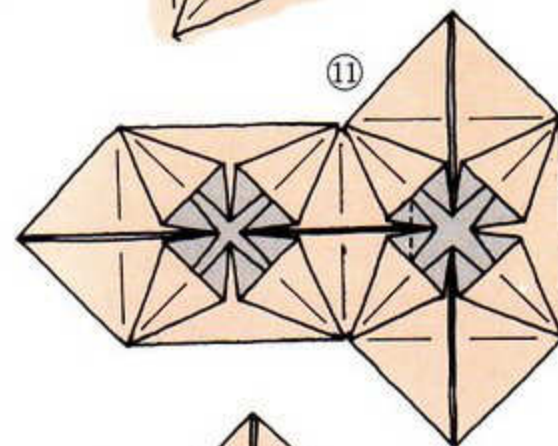
⑪-3



⑪-2

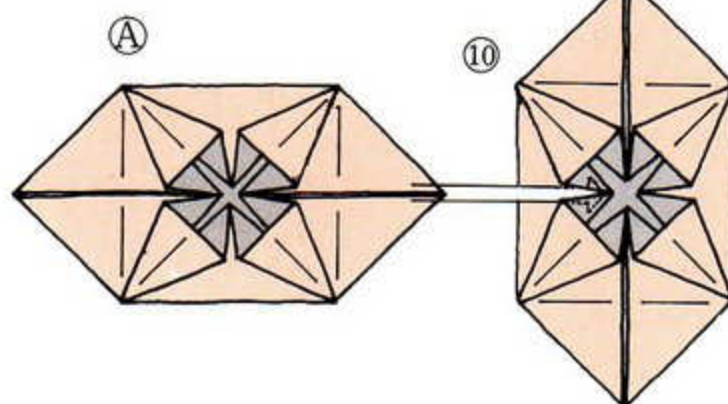


⑪-1



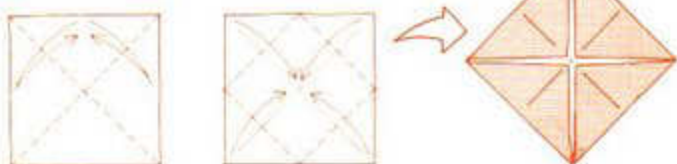
⑪

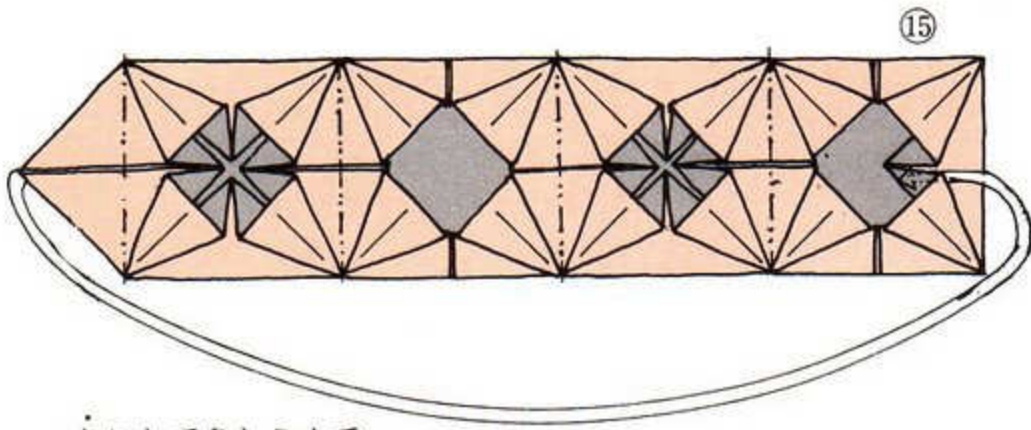
くみあわせませす



⑩

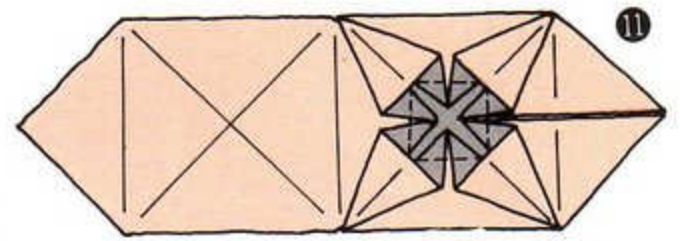
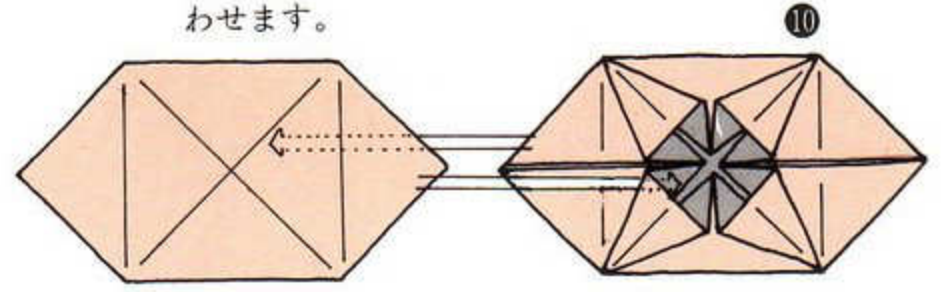
ざぶとん基本形 Blintz base





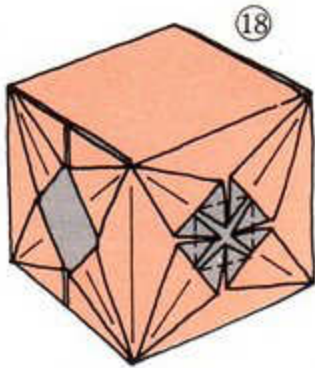
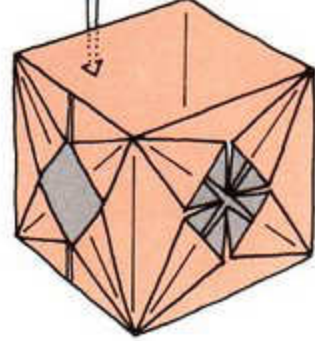
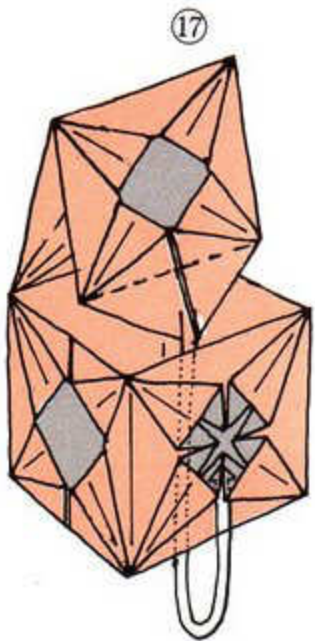
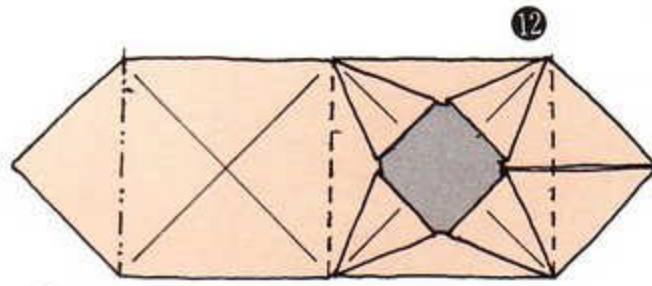
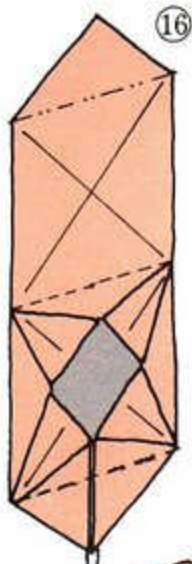
⑮に⑬を
さしこみます

⑮のこりの2まいは
⑩のようにくみあ
わせます。

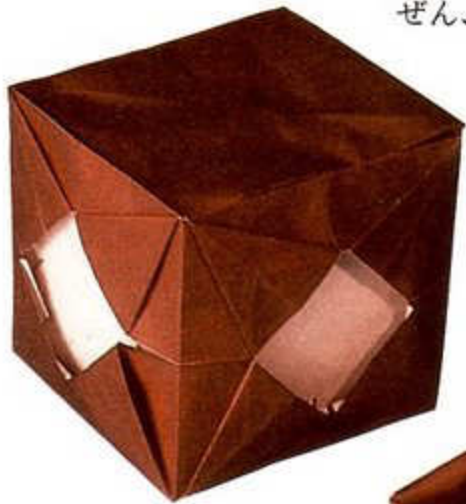


てんせんのところを
⑩-1,2,3のよう
にとめます

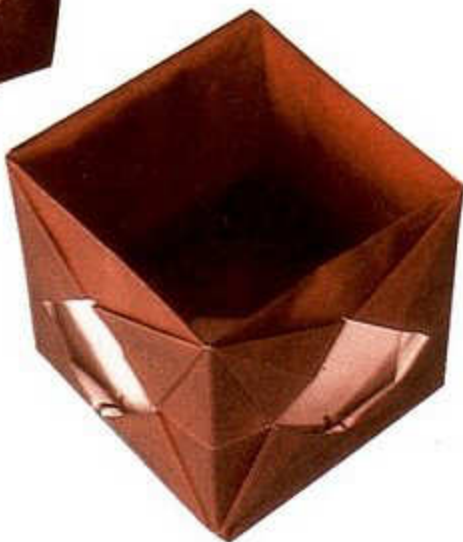
⑮に⑮を
さしこみます



ちいさいさんかくを
ぜんぶおりこみます

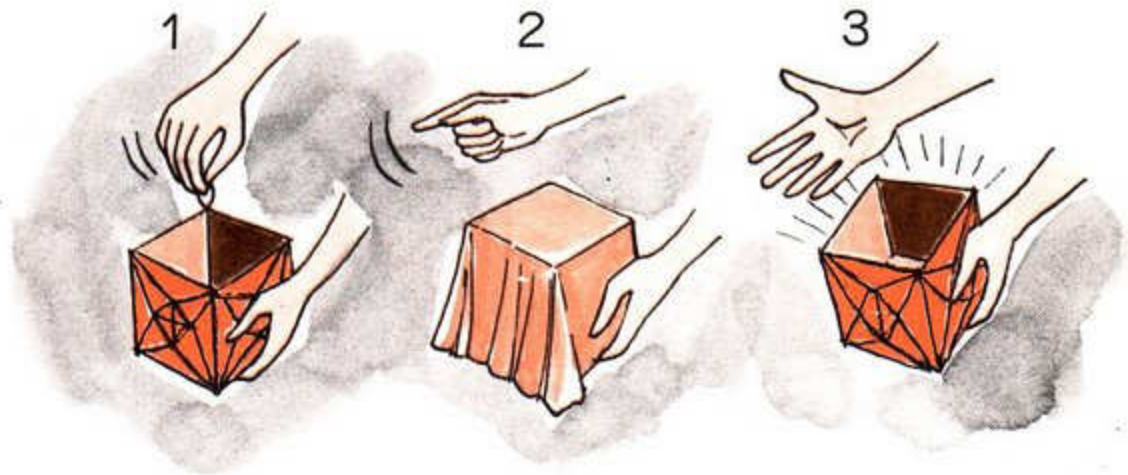


上から見た図

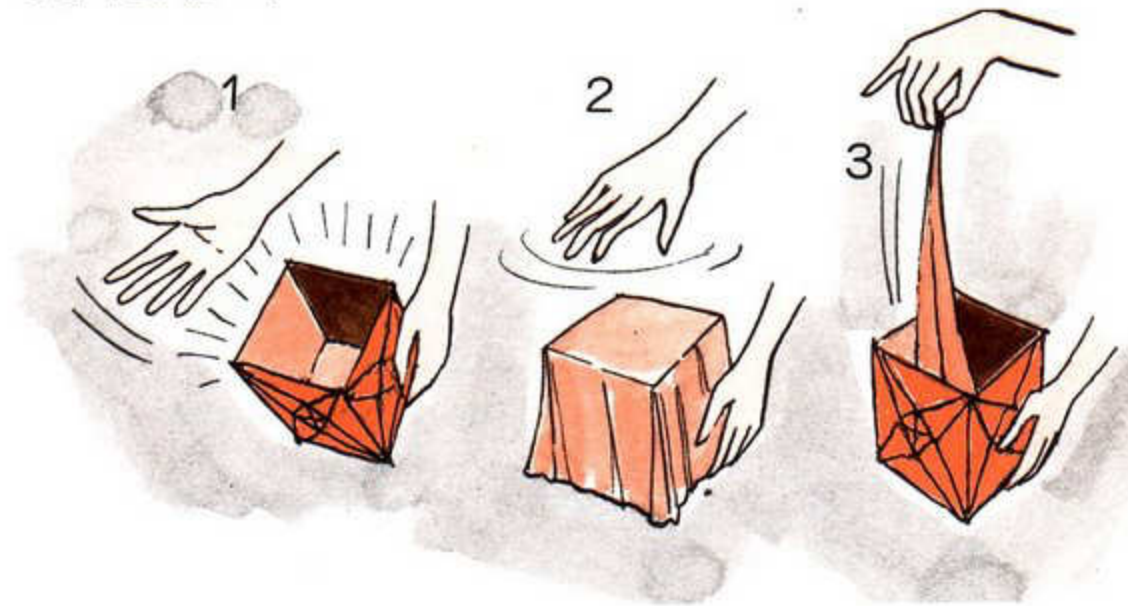


手品のしかた

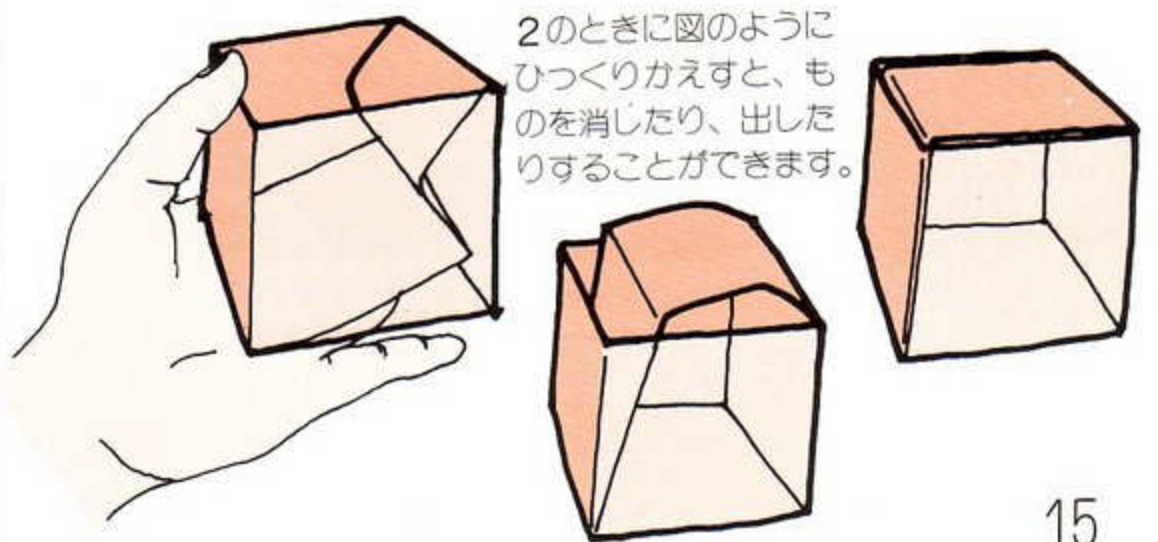
消える10円玉



でてくるスカーフ



2のときに図のように
ひっくりかえすと、も
のを消したり、出したり
することができます。

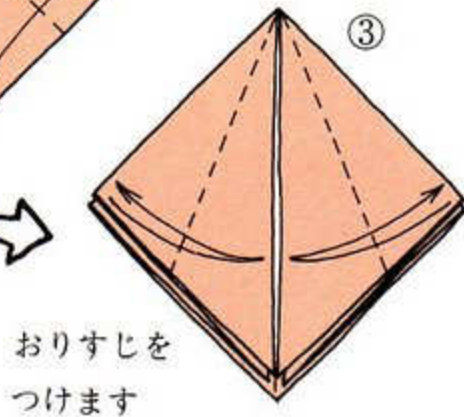
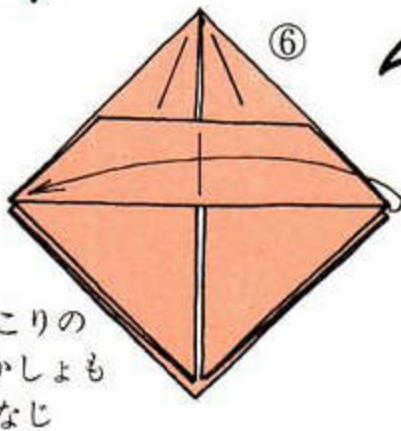
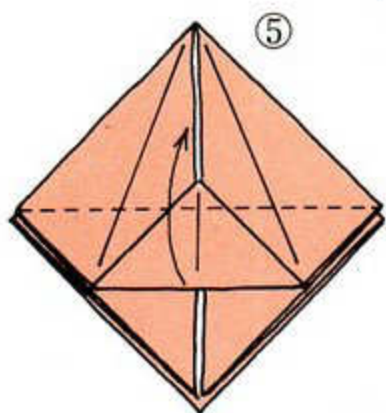
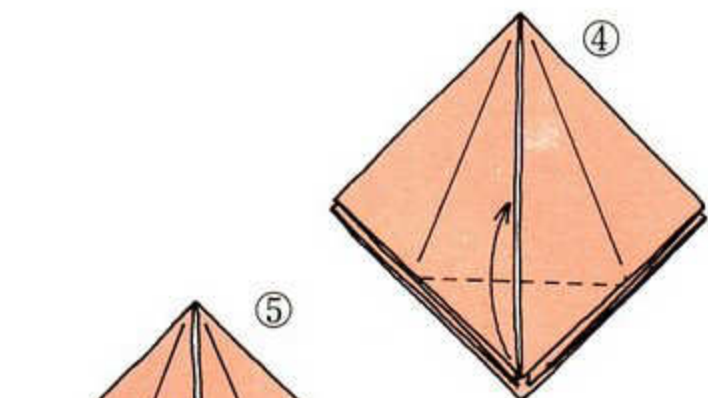
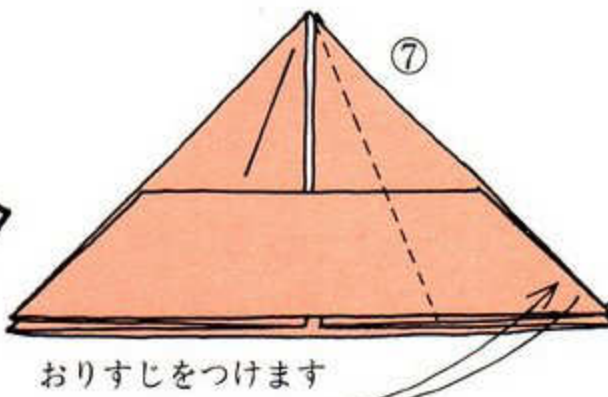
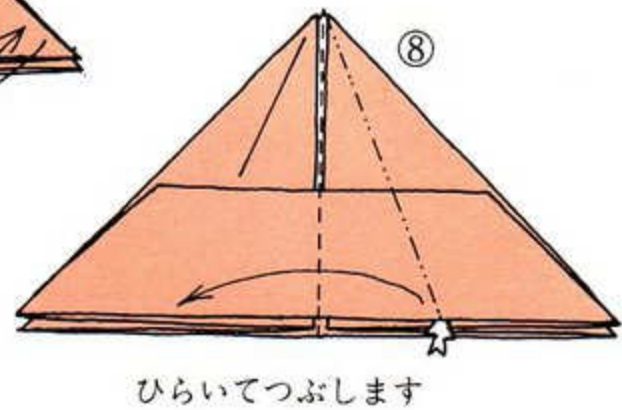
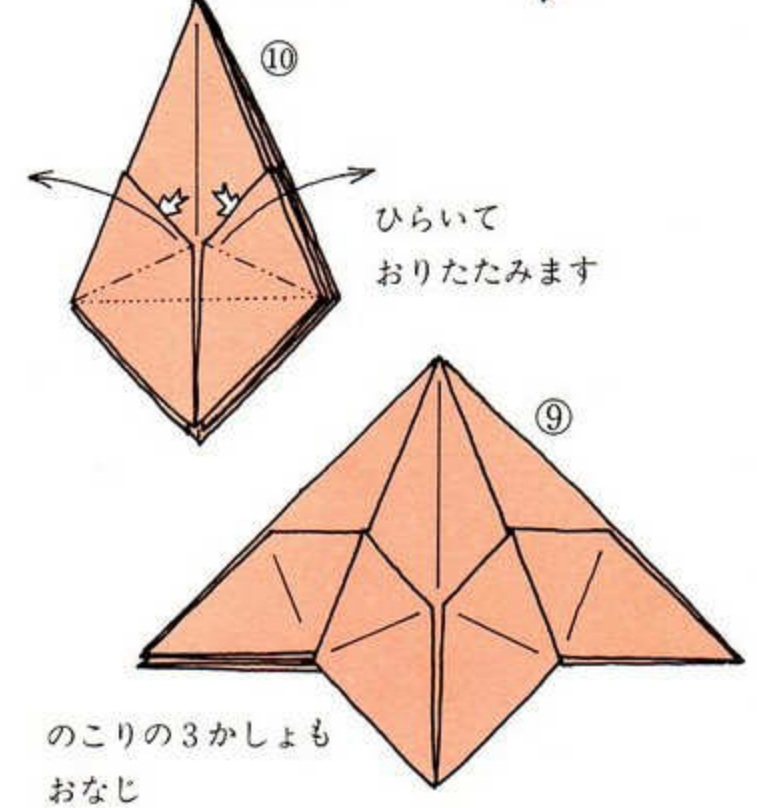
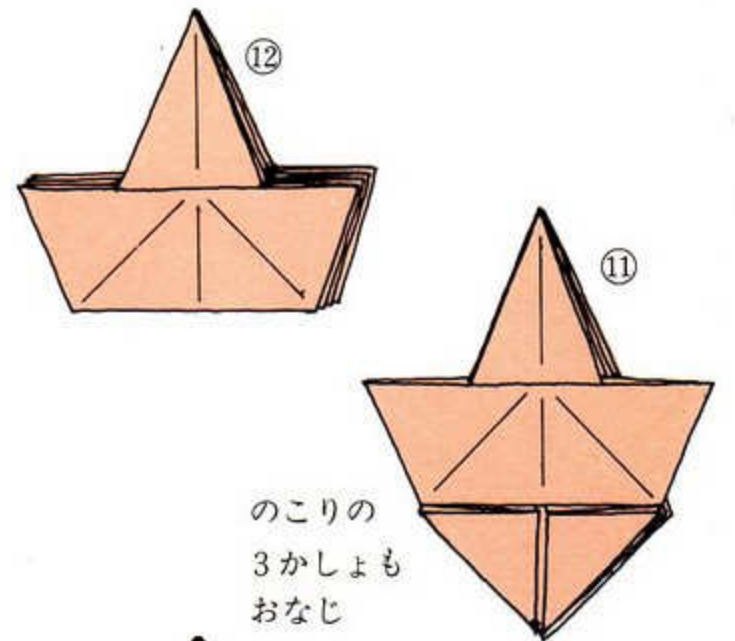


はな ハット?花?

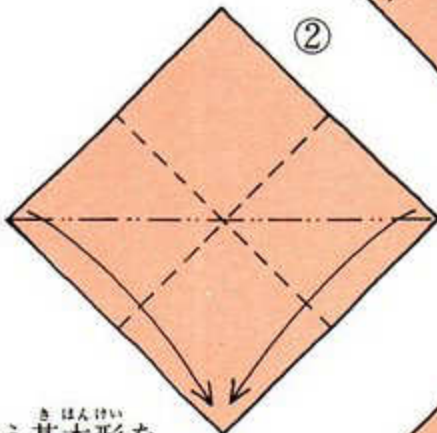
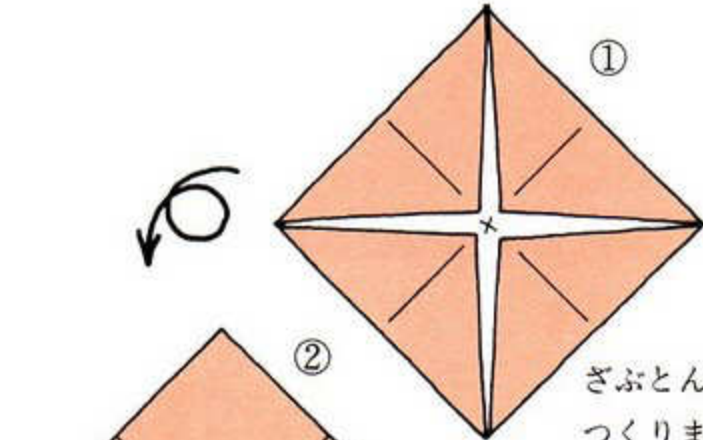
田中具子

“くるり”とうらがえすだけで、ハットが
お花にはやがわり。上手にやってみせて、
おともだちをびっくりさせましょう。

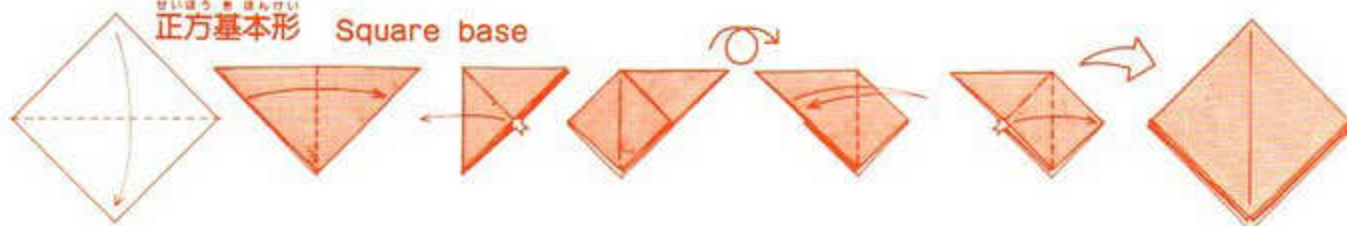
Hat ? or Flower ?
by Tomoko Tanaka

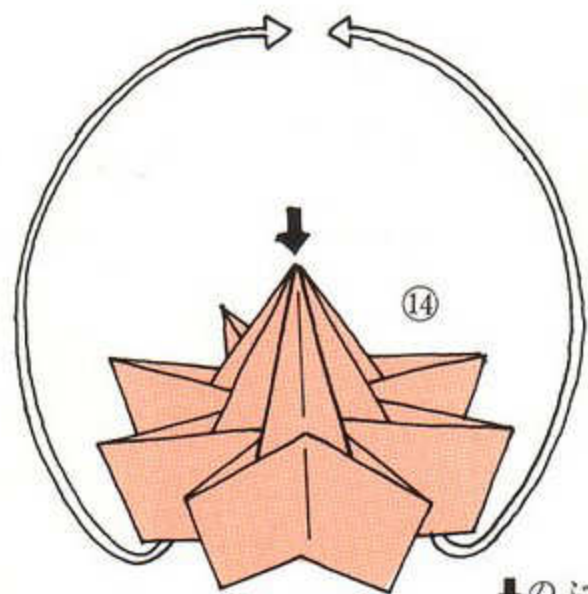


ざぶとん基本形を
つくります

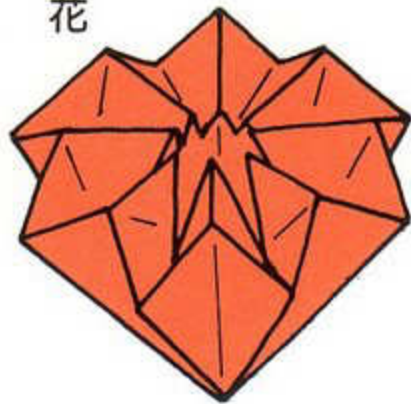


せいほう基本形 Square base





花



↓のふぶんをおしこみ
ながら、ひっくりかえ
します



“花”をかざるときには、
葉やくきをべつのかみで
つくってつけましょう。



“花”を12個つくってはりあわ
せると、くすだまになります。

メキシカンハットですね。



はい、あつというまに
“花”になりました。



(先に“花”をみせておいて、ハットにかえ
てもよいですね。)

折紙昔話

内山興正師をお訪ねして

第3回

◆ 父と折り紙と、私 —— その2 ◆

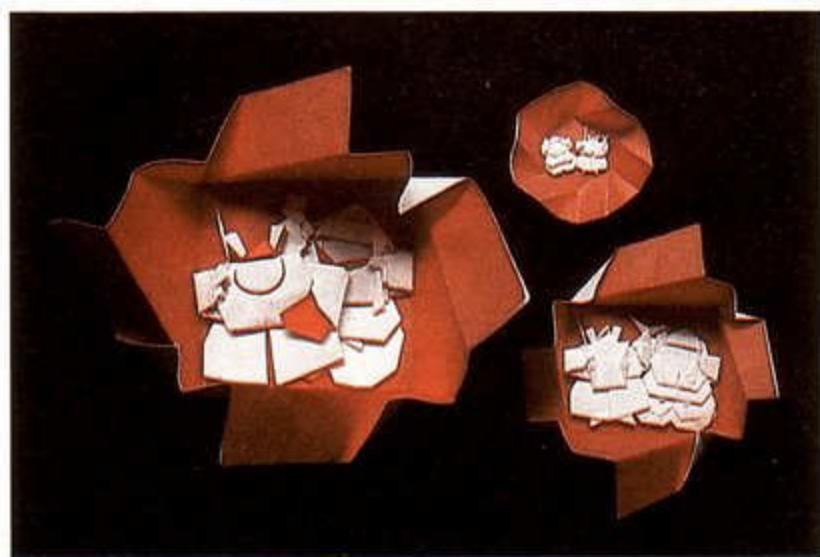
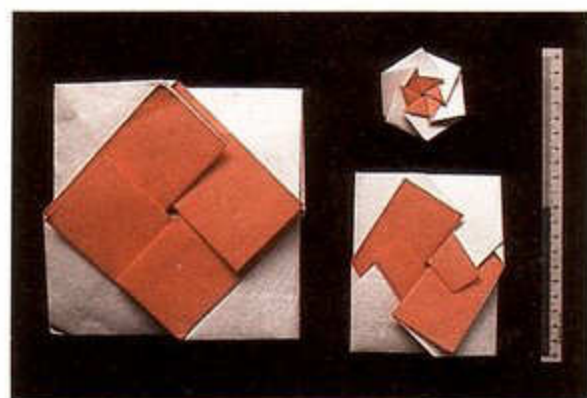
親父(内山道郎氏)にとって、折り紙はいつも楽しみだったし、昭和42年90歳で亡くなるまでずっとやっていたね。ある時、三井さんのお蔵から古い珍しい折り紙の作品が出たのを聞いて撮りに行った時の写真なんかも残ってます。

とにかく、折り紙に対する創作力が旺盛な人でしたから頭の中で考えが飛躍するんですね。「このくらい当然できる。」つもりで書いた図が一般の人には理解できない所が出てくる訳です。雑誌の連載が決まって1年続けるつもりが、最初の月で親父も担当の玉井さんも、図解の点でまいっちゃいましたね。丁度その頃(大学を出て、大学院にいた頃です。)私もちり紙に打込んでいましたから、「じゃあ、やってみましょうか。」と書いた図が評判

良くて、玉井さんが「あなたに限る！」と言うもので、私が代って図を書いたんです。まあ、昔の書き方で引いた親父の図面が理解しづらいものであった事は、確かなのですが。

折り紙の手法などについても、例えば「山折り」、「谷折り」などの言葉を使ったのも親父が最初です。他にも「四つ折り袋折り(正方基本形)」や、「八つ折り」、「十二折り」など、味のある呼び方をしていましたね。

あれは、大正10年でした。兄の友人で角野伝三郎という人が親父の折り紙を見て感心しましてね、弟子入りして教わってましたが、そのうちの一つ「重ね折り」の“恵比寿”を真似て作り、静岡県三島市三島大社に行き、三島大社や熱海・箱根なんかの売店に陳列して売ったりしたそうです。——つづく



写真上：静岡県・三島大社の護符 大、中、小の3種で紅白の奉書紙で折り上げた“畳紙”が美しい。

写真下：“畳紙”の中には、それぞれの大きさと、「重ね折り」の“恵比寿”、“大黒”が納められている。

とばしてあそぼう

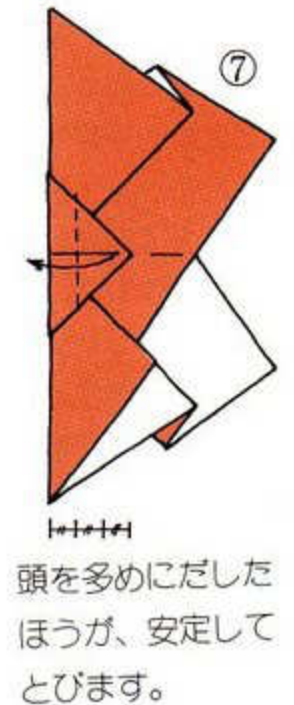
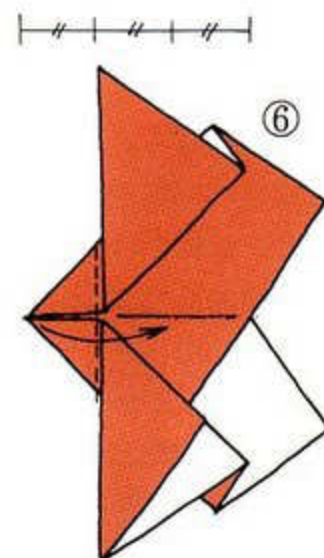
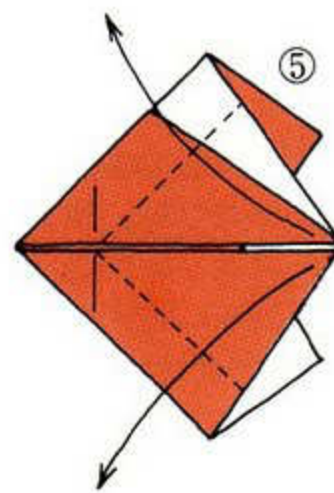
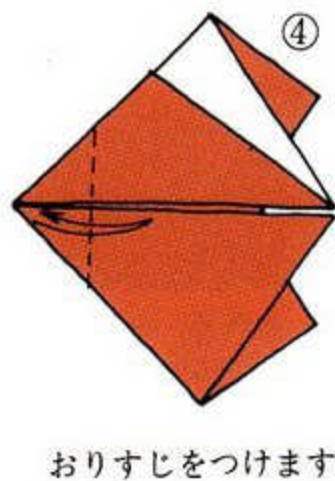
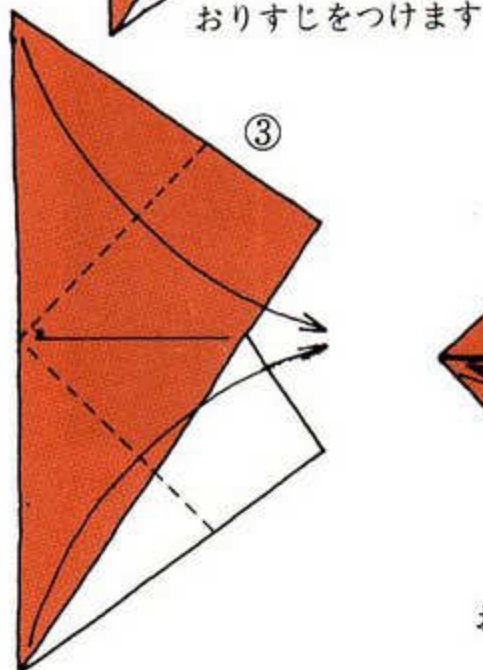
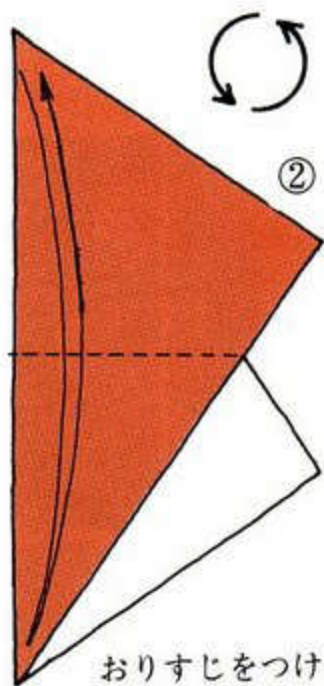
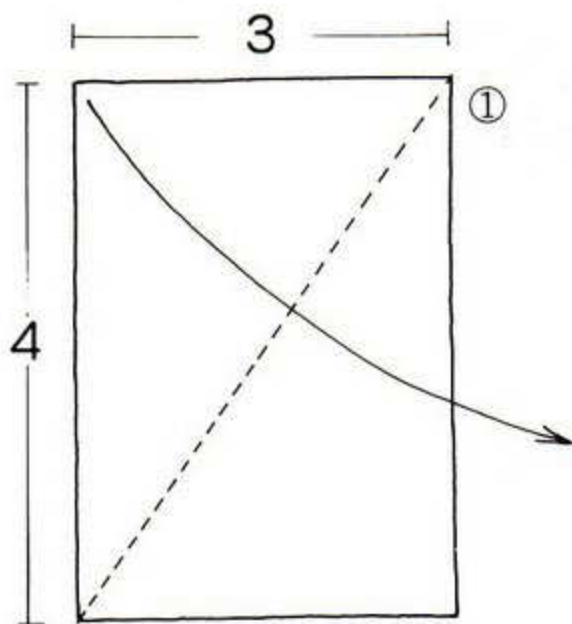
チョウ

上野康男

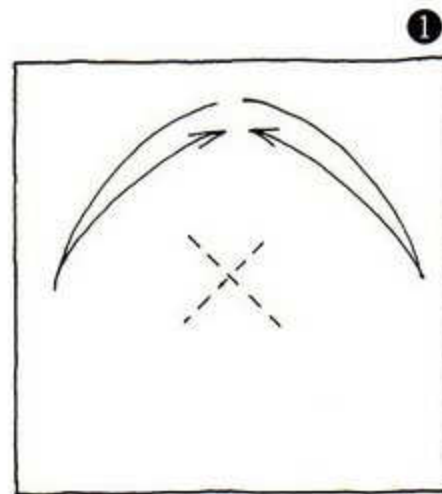
飛ばして遊べる折り紙です。秋空に向かって飛ばしてみましょ。折る前に折り方のコツをよく読んでください。

Butterfly
by Yasuo Ueno

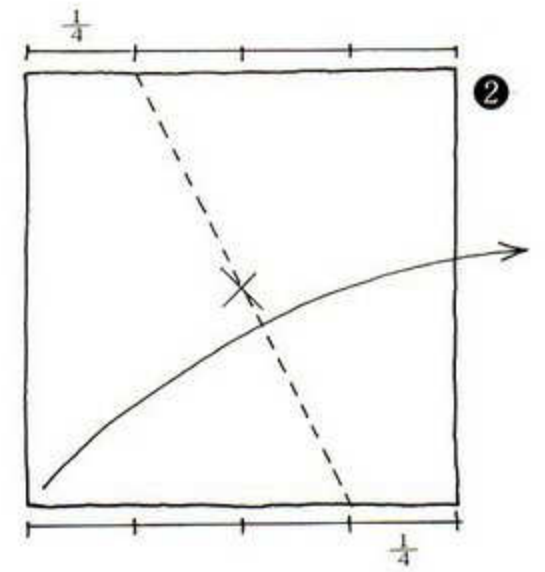
長方形で作る場合



正方形で作る場合

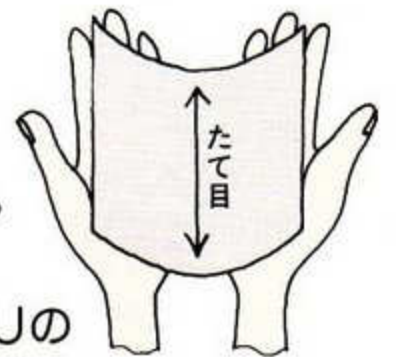


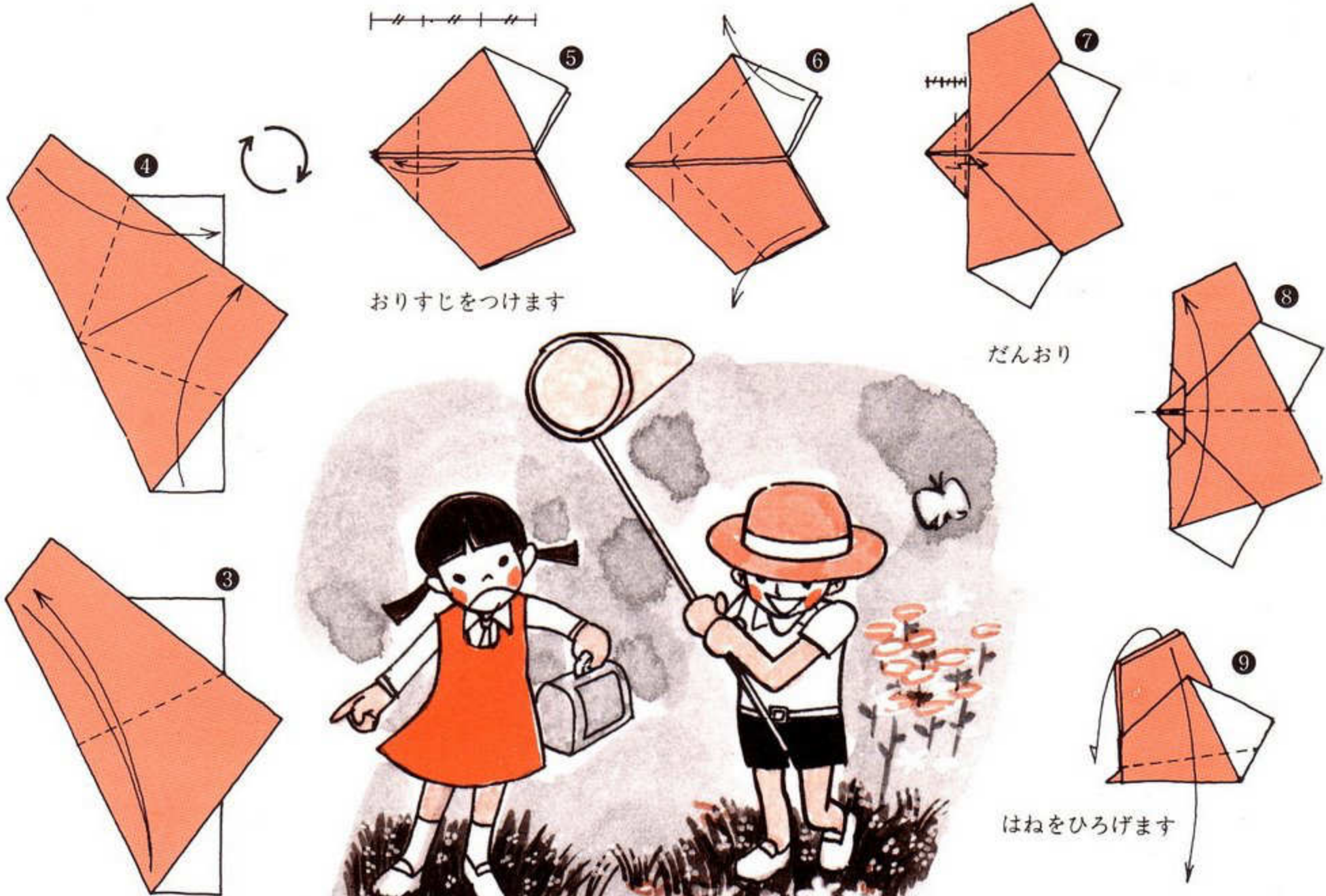
しるしをつけるていどにおりすじをつけます



〈じょうずに折るコツ〉

- 正確に折ります。
- 折り筋をしっかりとつけます。
- 上から見ても前から見ても、左右対称に折ります。
- よぶんな折り筋はつけないようにします。
- たて目にそって折ります。(紙を両手の平にのせてUの字をつくるようにすると、よく曲る方向があります。これをたて目といいます。(右図))
- 重心の位置や紙質を変えるなど、工夫してみましょ。

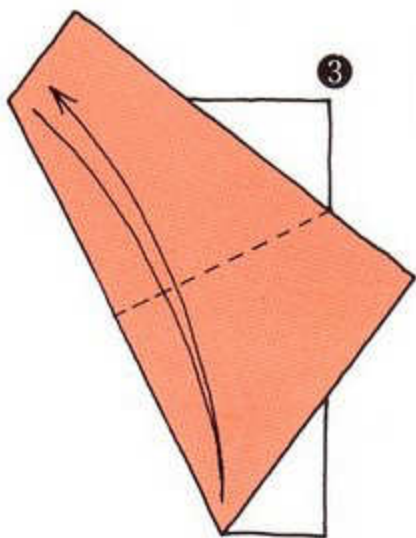




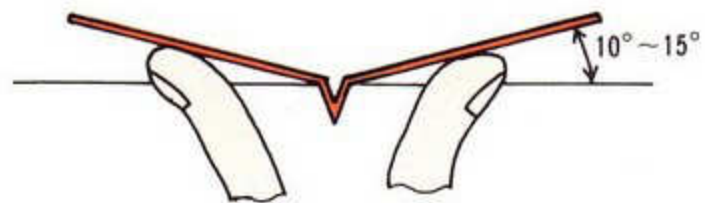
おりすじをつけます

だんおり

はねをひろげます

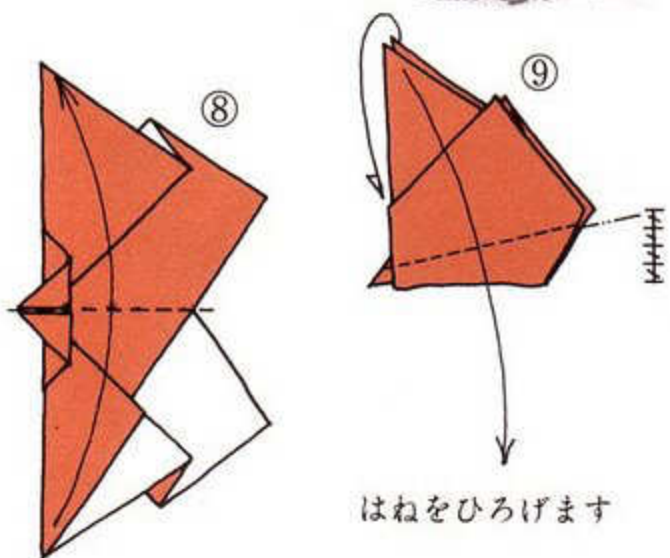


おりすじをつけます



はねの中央を指で支えた時、上反角は $10^{\circ}\sim 15^{\circ}$ が適当です。上反角が少ないと裏返しになる事があり、大きすぎると、頭から落ちます。

はねの後ろを上に向けて“上げ尾”をとると安定してとびます。



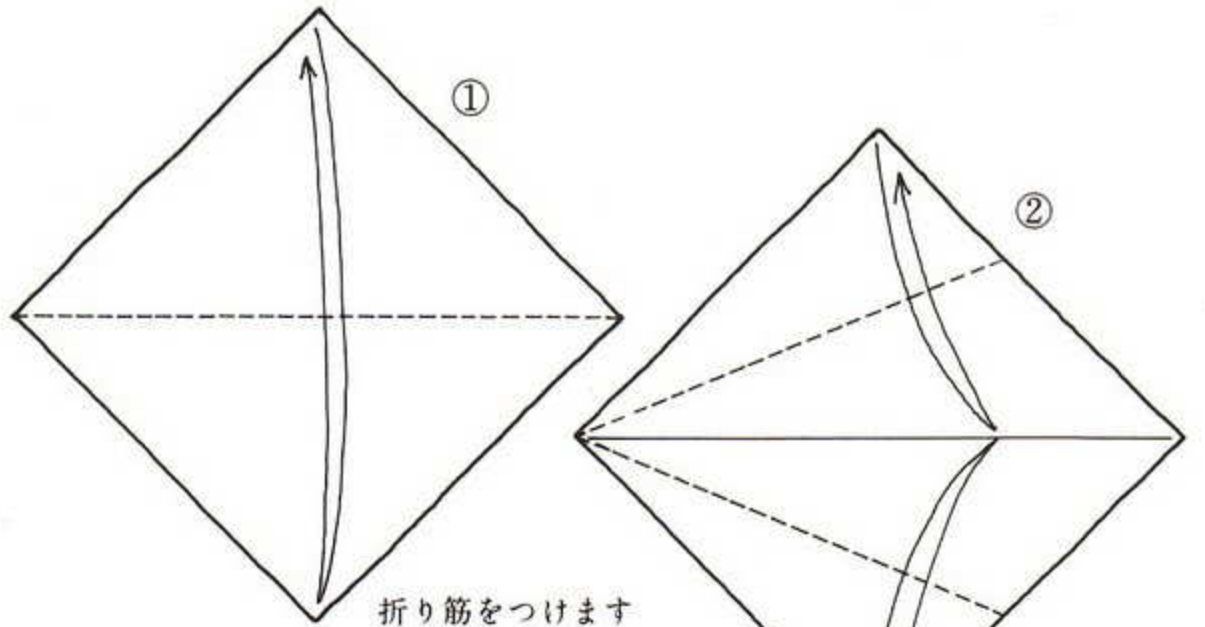
はねをひろげます



コンコルド

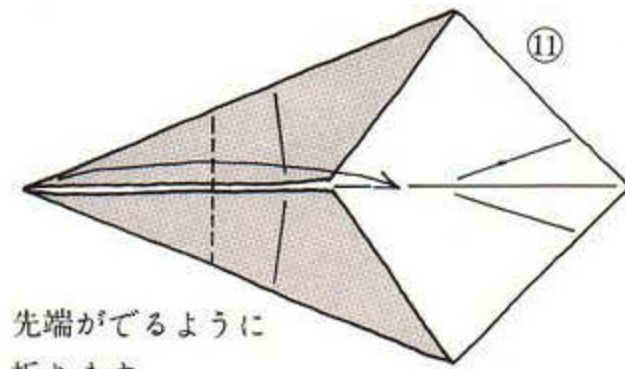
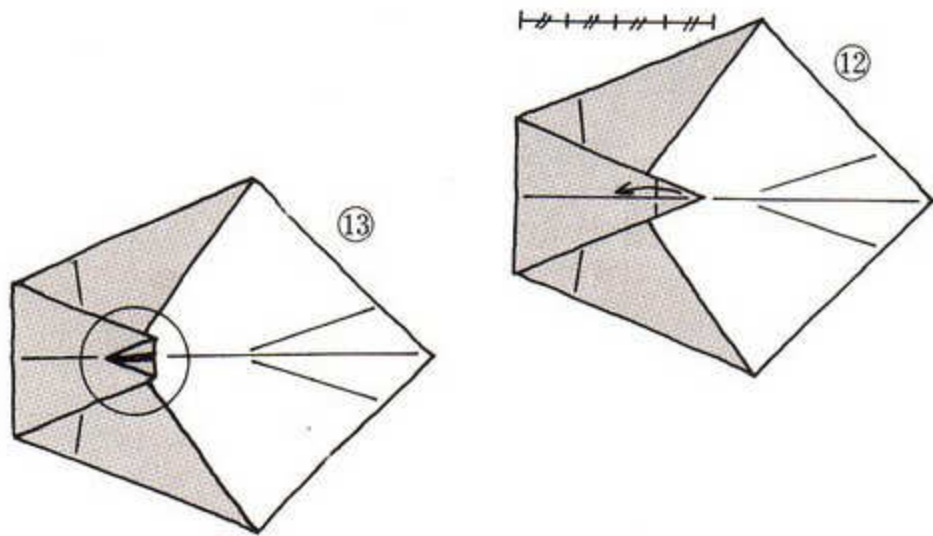
丸田悌介

Concorde
by Teisuke Maruta

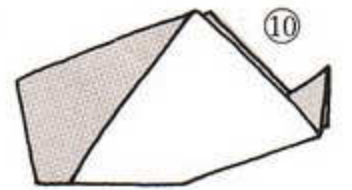


折り筋をつけます

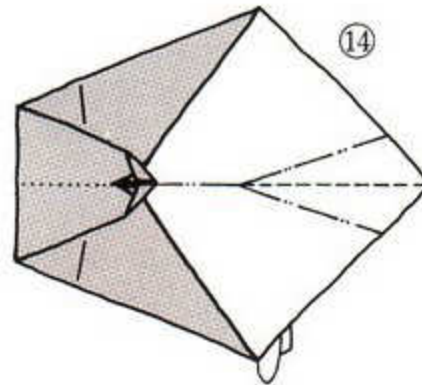
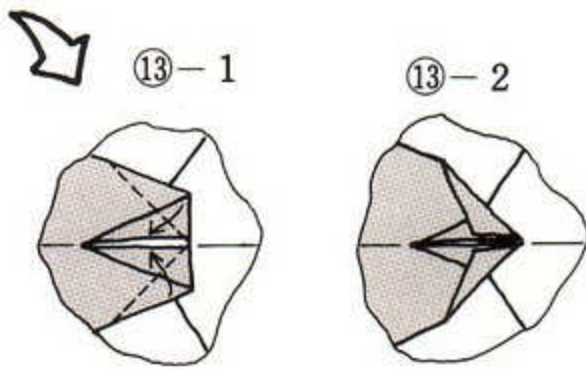
折り筋をつけます



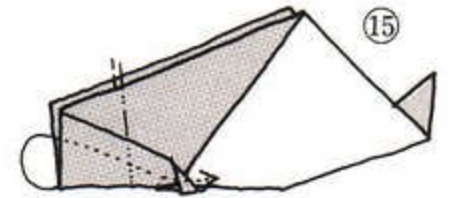
先端がでるように
折ります



しっかり折り筋をつけ
⑨までもどします



⑨の折り筋のとおり
折ります



《おりがみ》

バックナンバーのお知らせ

“ヒコーキ” 掲載号

今月号の「飛行機」はいかがでしたか？たくさんご紹介することはできませんでしたが、既刊の《おりがみ》の中で、「飛行機」の特集をした号がありますので、ご紹介しましょう。

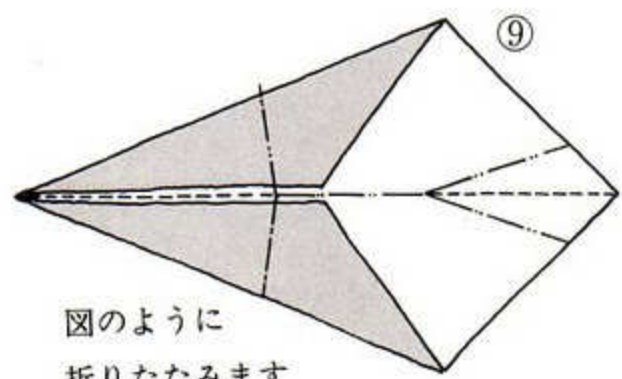
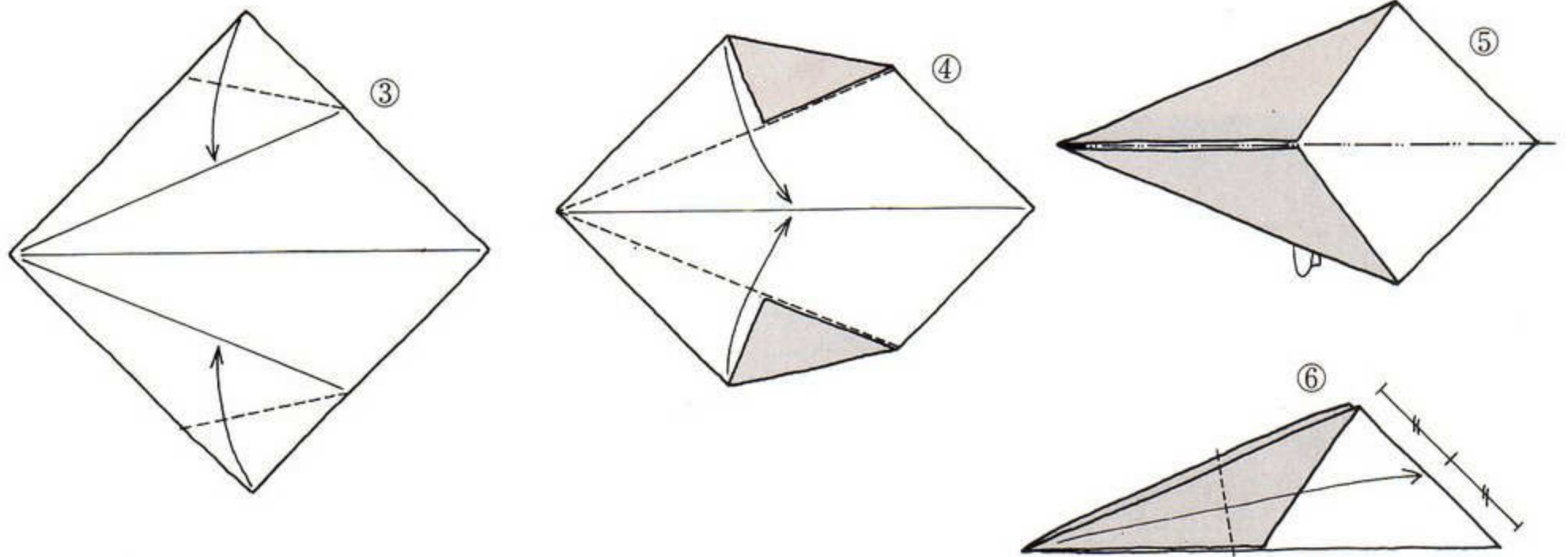
ご入用の方は、後のページのバックナンバーの申し込みの要領で、お申し込みください。

1977年6月号
定価380円
送料120円

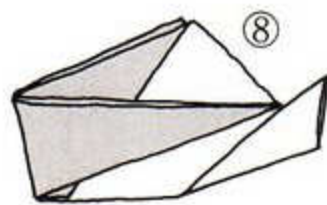
1975年10月号
定価500円
送料120円



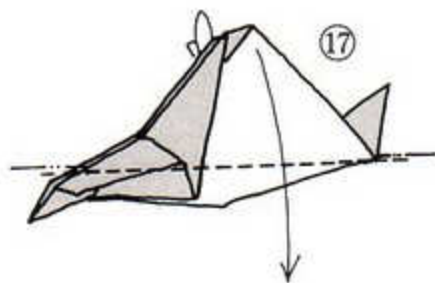
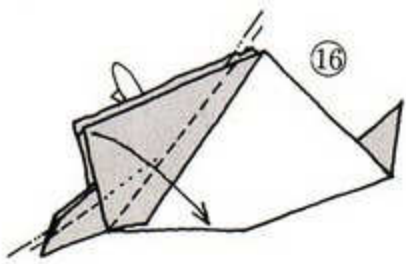
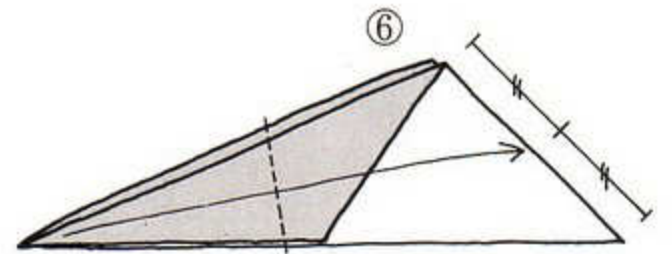
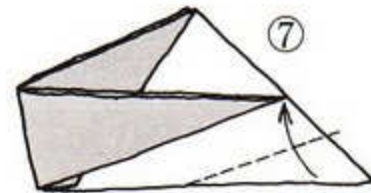
1974年“秋”の号
定価300円
送料120円



図のように
折りたたみます



⑤までもどします



翼が水平になるように
折ります



1974年“秋”の号

これは、日本折紙協会が発足してまもないころのもので、「非売品」でしたが、特別に、300円でおわけします。

変形三角翼ヒコーキ、可変後退翼ヒコーキ、コンコルドA・B、ジェット機A・B、デルタ翼ヒコーキ、ドラゴンヒコーキ、ペンタゴンジェット…など。

(その他、クリスマスデコレーション、幼児のための折り紙研究…など)



モノクロ判

1977年6月号 (通巻11号)

伝承のヘソビコーキ・イカヒコーキ・ノシイカヒコーキ、スペースシャトル、コンコルド、ハングライター、ラムダ、ミグ25、複葉機、など…

(その他、マジックおりがみ「桃太郎」、ぬりえおりがみ、おりがみいまむかし…など)



カラー判

1975年10月号 (通巻5号)

飛行機7種を紹介。

(その他、犬、ぞう、実用の折紙、幼児のための折り紙…など)



カラー判

NOA

おりがみガーデニング

1枚の紙から広がる夢、創り出す喜び……。
あなたも折り紙の楽しさを味わってみませんか？

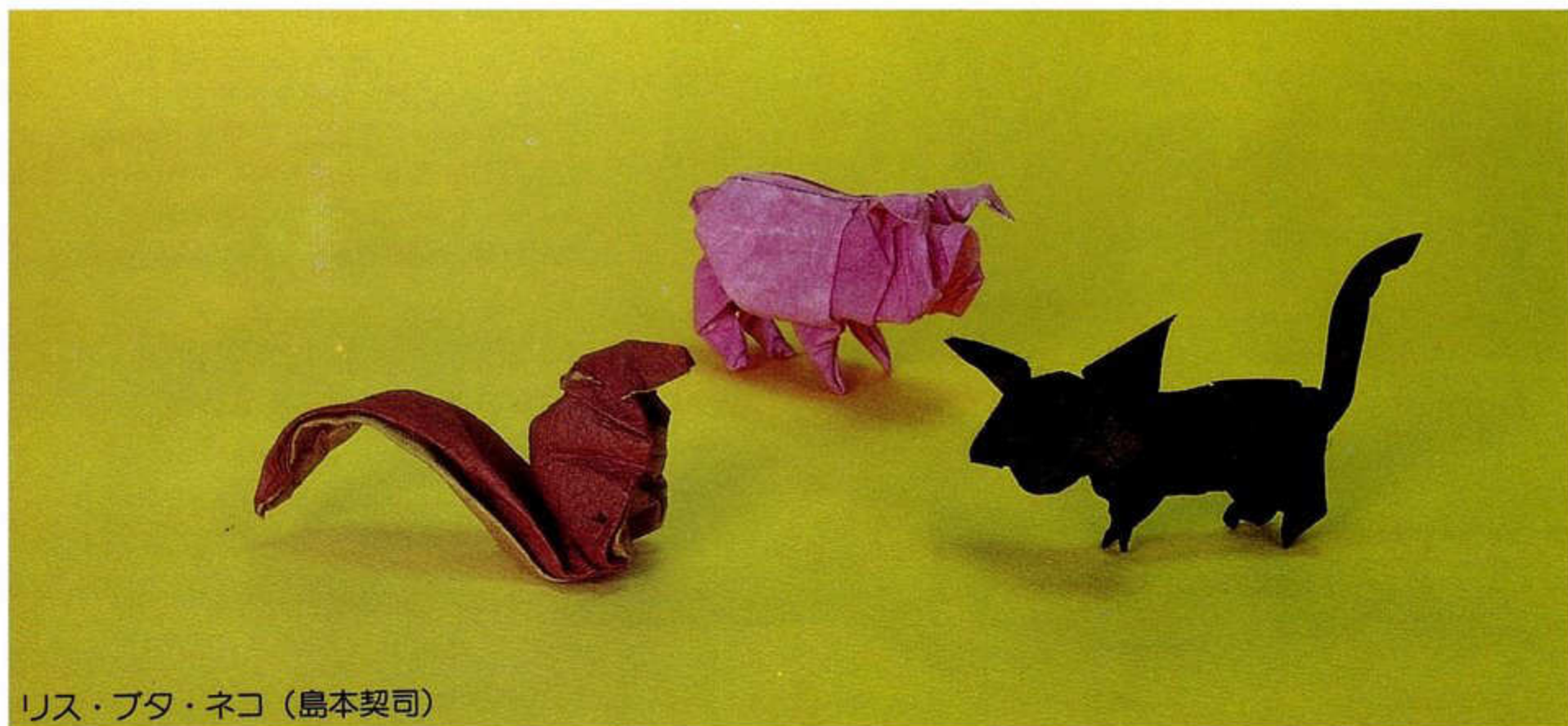
キューブ・ペンダント (石橋美奈子)



キリンの親子 (田中貝子)



殿様バッタ (中川郁朗)



リス・フタ・ネコ (島本契司)



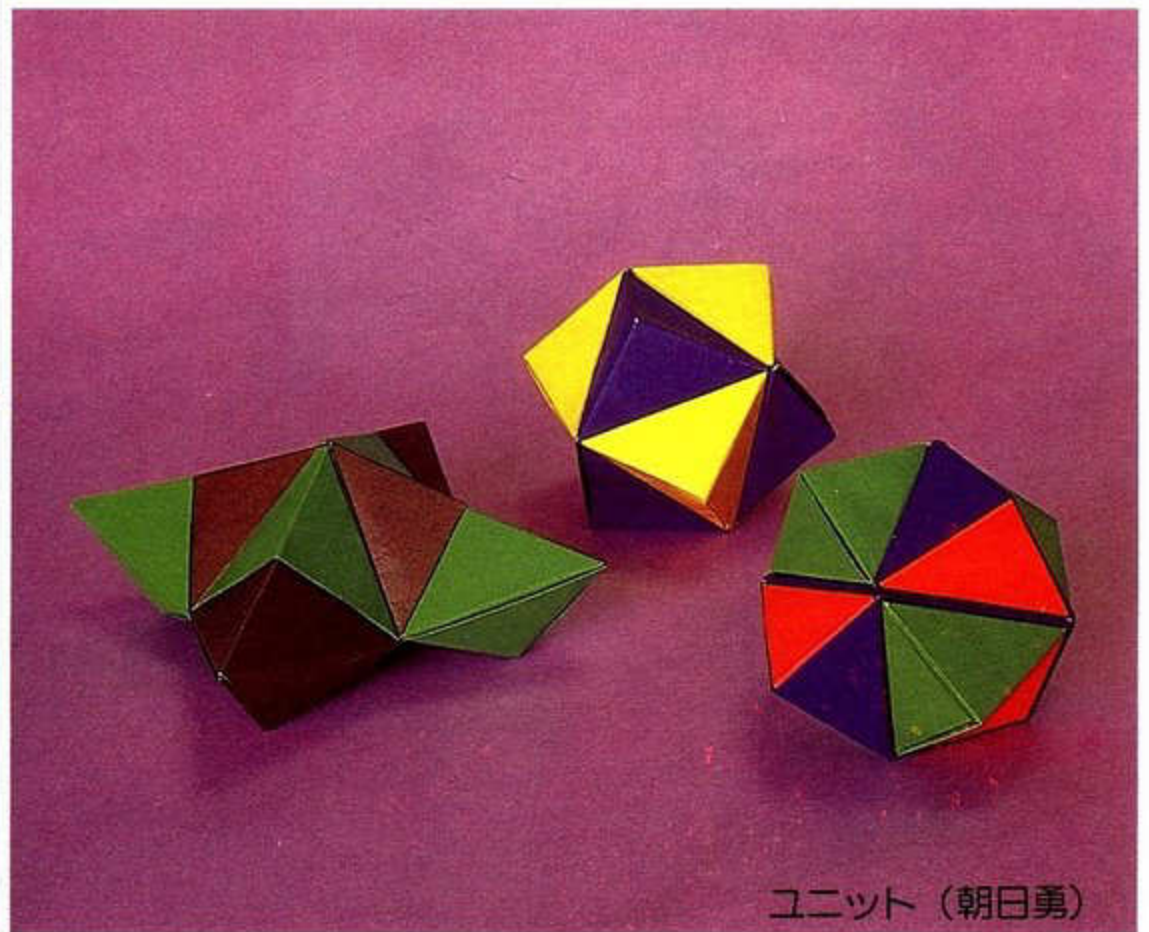
トンポ
(安田清一)



イスとテーブル (木下一郎)



リボン・名札 (満田あい)



ユニット (朝日勇)

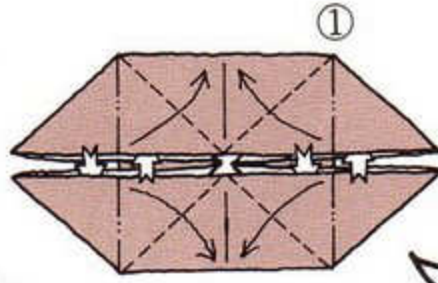
作品をお寄せくださった皆さん (7月1日締切分、敬称略)

- | | | |
|-------------------|-------|------------------------------|
| 朝日 勇 (埼玉県) | ————— | ユニット・めんこ |
| 井石 清 (東京都) | ————— | スヌーピー・とりのグライダー |
| 石橋美奈子 (大阪府) | ————— | キューブ2種・くす玉3種・ペンダント |
| 柿沼 明 (埼玉県) | ————— | 勲章 |
| 木下一郎 (大阪府) | ————— | 教会用ベンチ・テーブル・イス |
| 熊坂 浩 (東京都) | ————— | ワンコウ&アンコウ・ユニット |
| 島本契司 (大阪府) | ————— | リス・豚・猫 |
| 田中具子 (兵庫県) | ————— | ペンギン・キリン・デスクとイス・花・くす玉 |
| 寺林 啓 (大阪府・小学3年) | ————— | おばけ |
| 寺林紀香 (大阪府・小学1年) | ————— | わんちゃん |
| 中川郁朗 (神奈川県) | ————— | ライオン・鹿・ぞう・猫・犬・トナカイ・尾長猿・きつね面他 |
| 野中みどり (神奈川県・小学3年) | ————— | イルカのバケロット |
| 満田あい (京都府・4歳) | ————— | リボン・名札・釣燈籠 |
| 安田清一 (大阪府) | ————— | 蝶・トンポ |

UFO

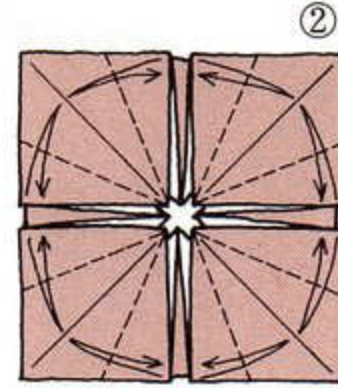
井石 清

UFO
by Kiyoshi Iseki

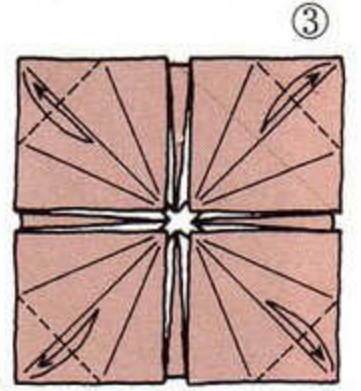


二そう舟基本形より
開いて折りたたみます

回転させながら飛ばすと
よく飛びます。



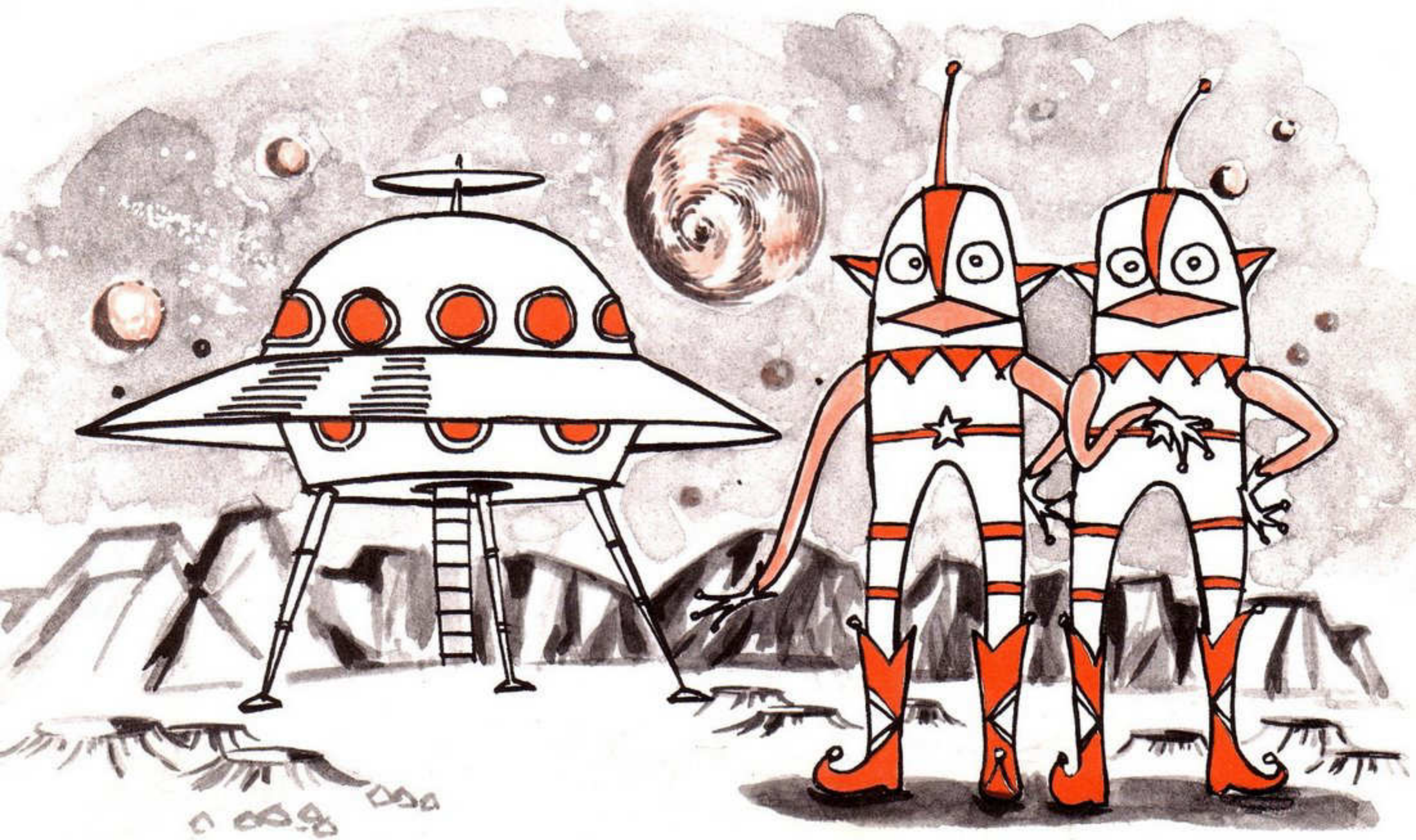
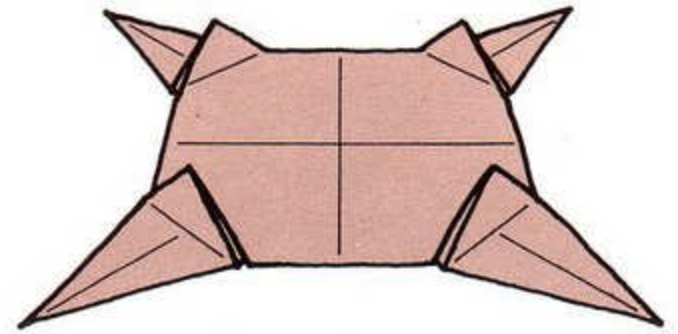
折り筋をつけます



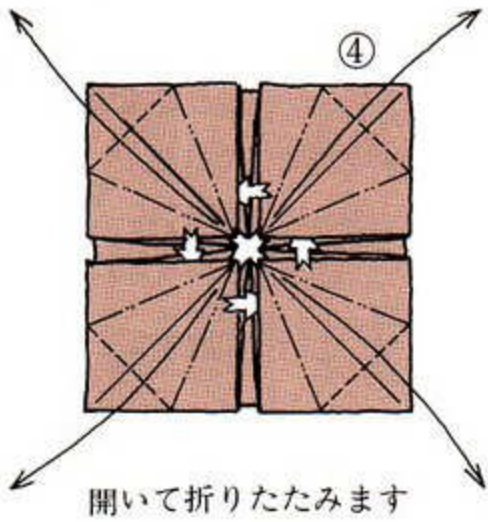
折り筋をつけます



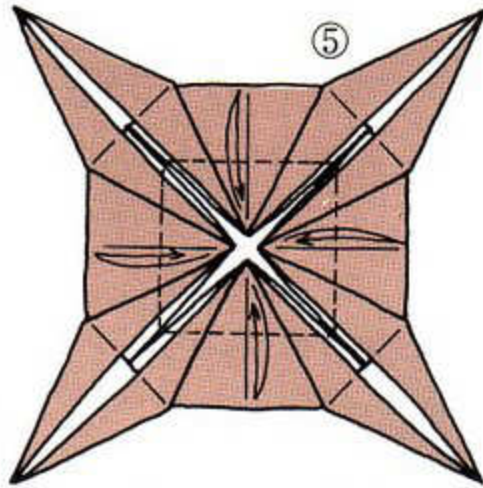
下から見たところ



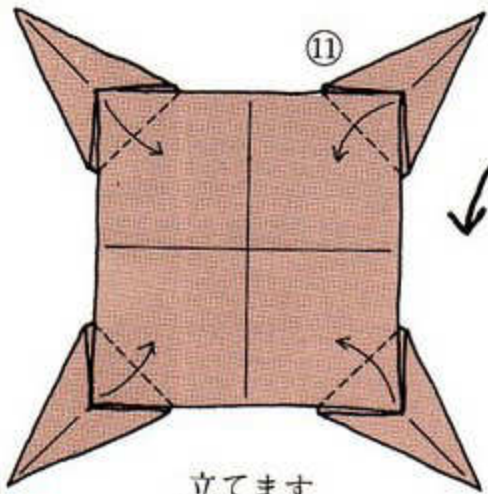
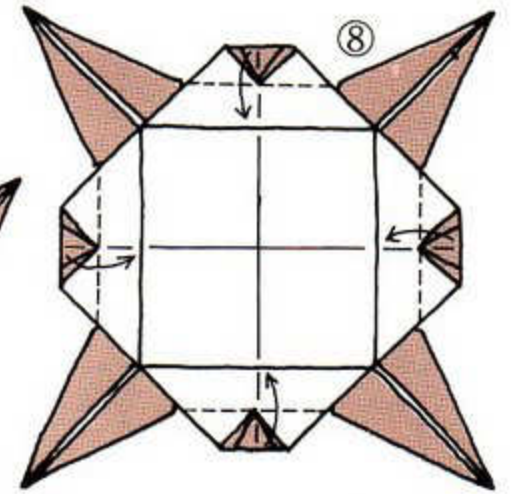
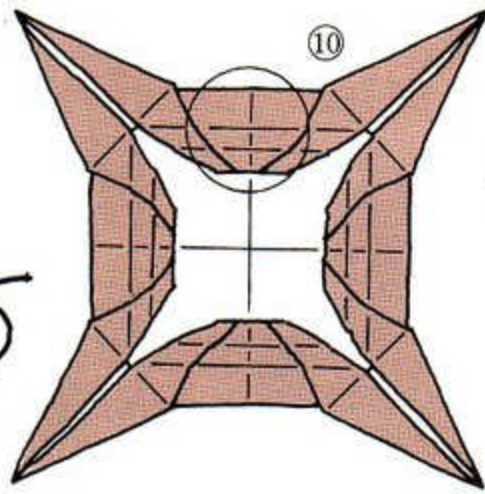
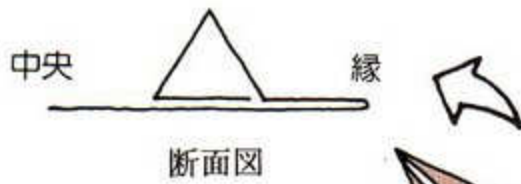
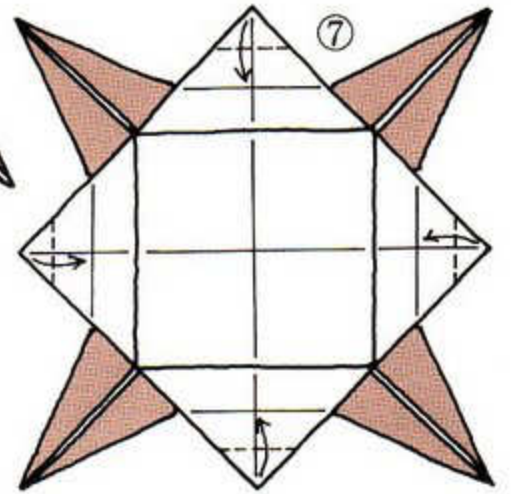
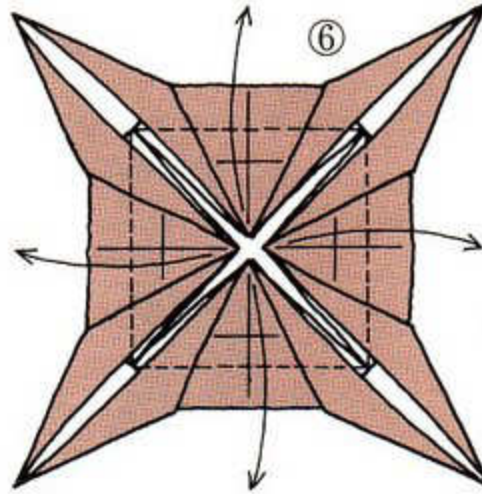
二そう舟基本形 W-boat base



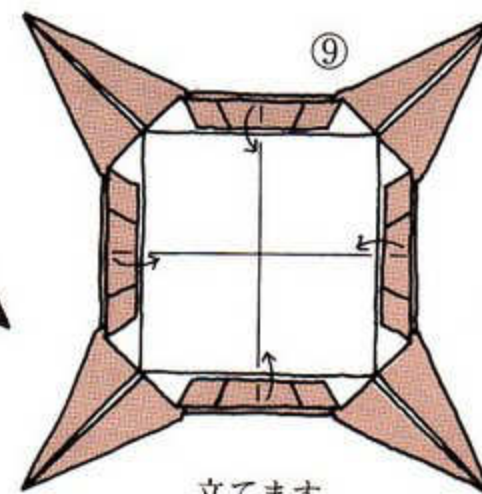
開いて折りたたみます



折り筋をつけます



立てます



立てます

皆さんからの作品をお待ちしております

- 正方形などの単純な形で折った作品であること。
- 必ず創作であること。(ただし伝承作品の新しい紹介も含まれます。)
- 応募作品にはできるだけ折り図、または折り順を示すものをそえてください。基本形から始められるものでしたら、その基本形から結構です。
- 作品は同じものを2点送ってください。
- 応募作品のうち特に良いと思われるものはこの雑誌で紹介し、できるだけ折り図ものせていきたいと思ひます。
- 応募作品は返却しませんが、作品と折り図は協会で、一定期間大切に保存いたします。
- あて先…〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096

日本折紙協会 編集部

※電話番号、年齢を必ずお書きください。

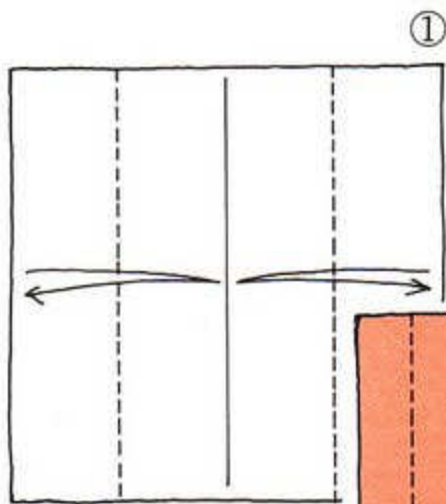


ドレス

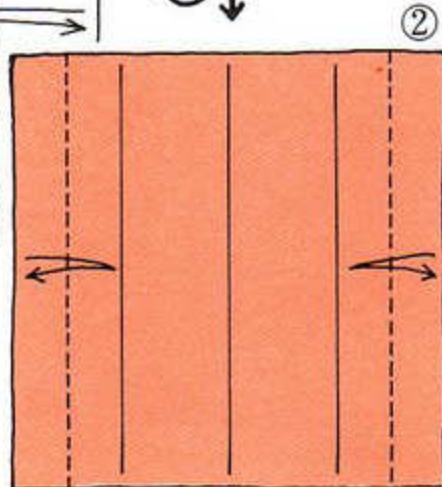
沖野和子

Dress

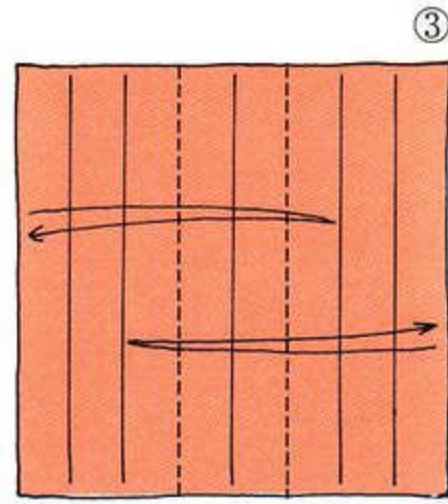
by kazuko Okino



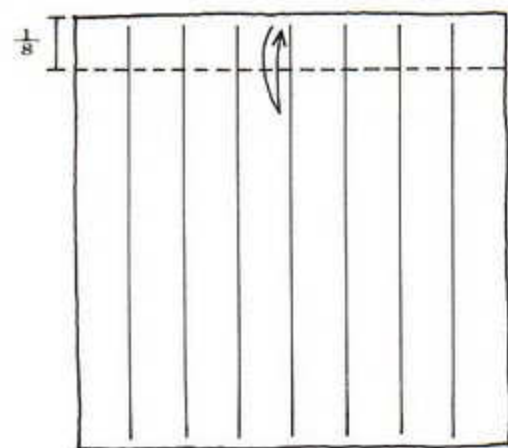
折り筋をつけます



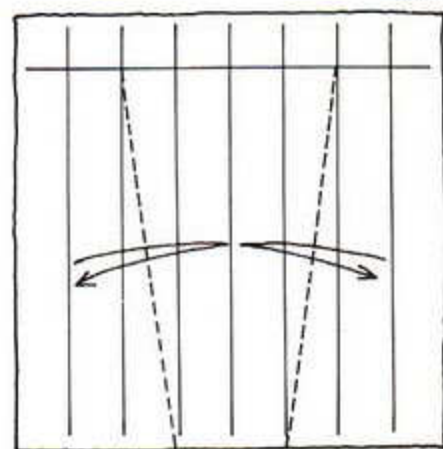
折り筋をつけます



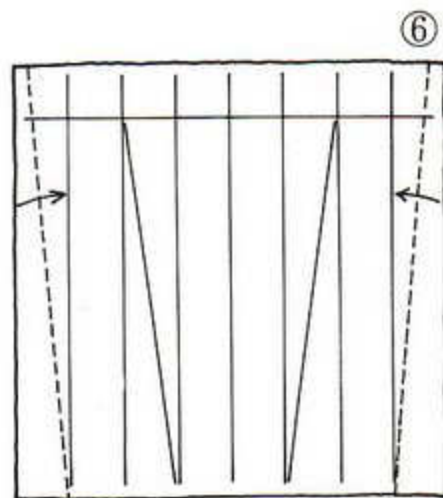
折り筋をつけます



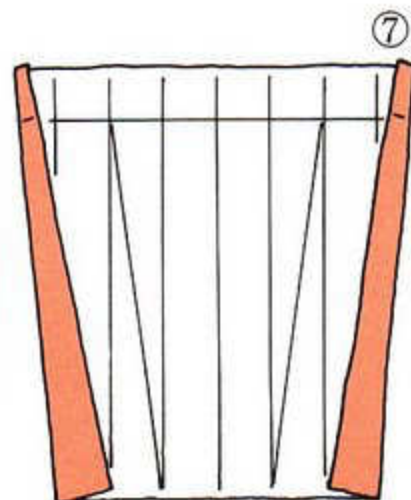
折り筋をつけます



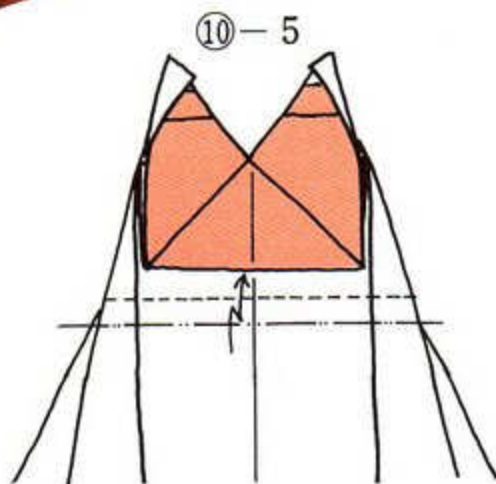
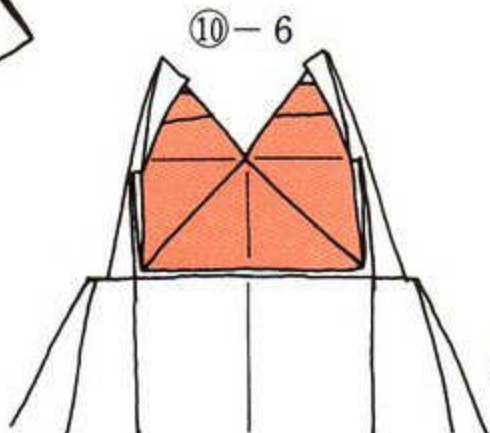
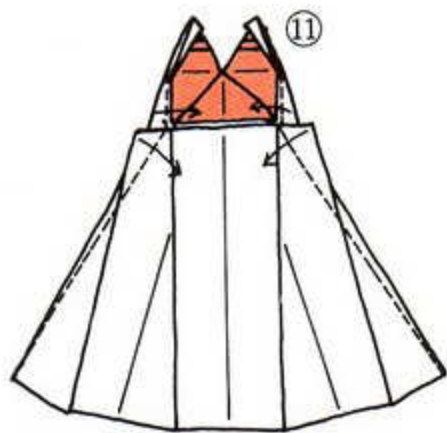
折り筋をつけます



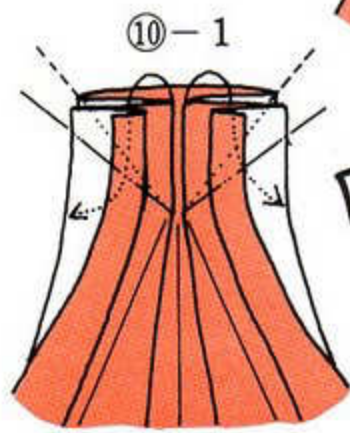
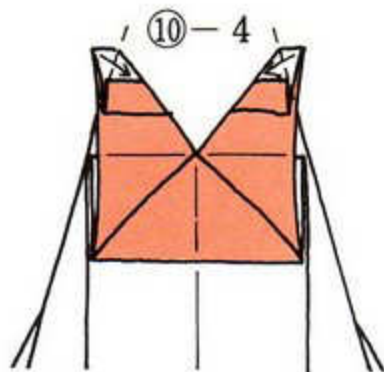
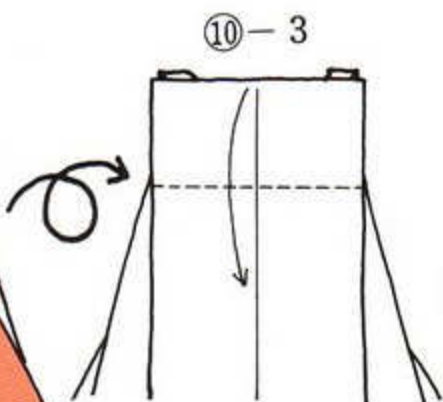
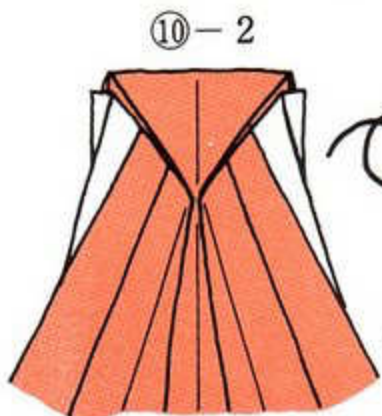
⑥



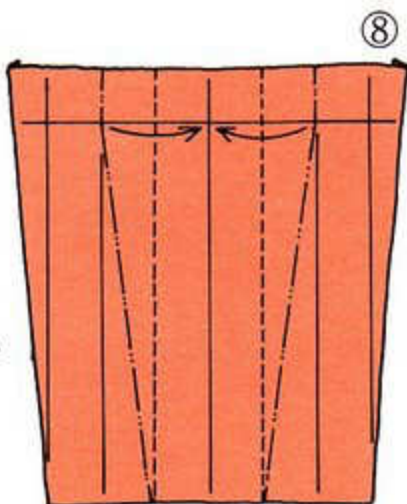
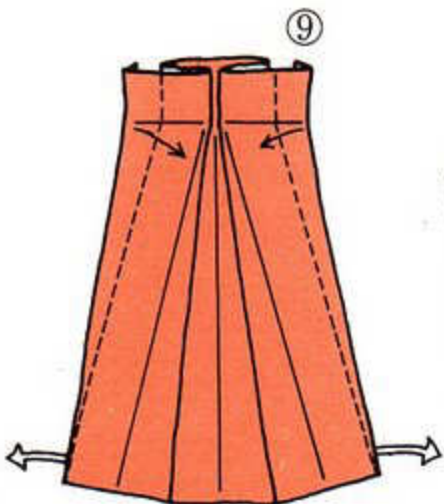
⑦



段折り



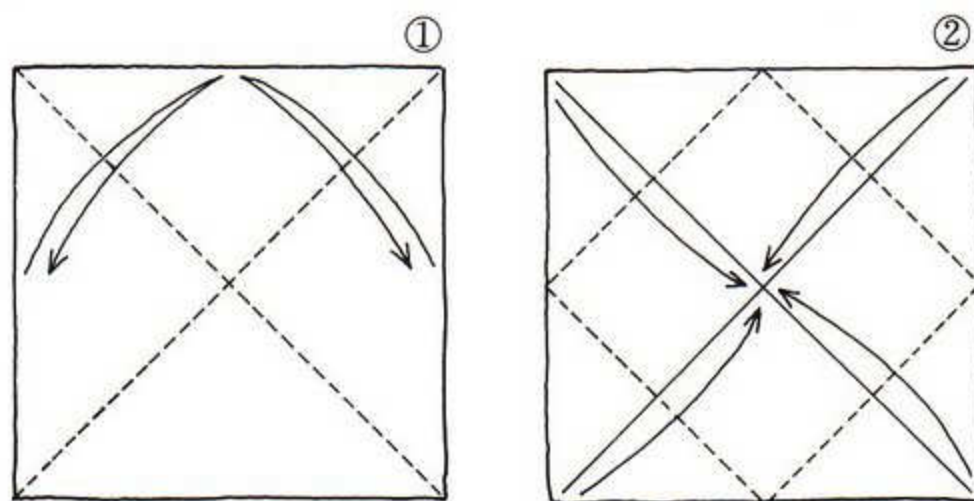
中割り折り



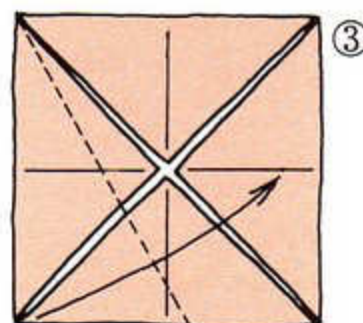
⑧

お菓子入れ かしい 山口 真

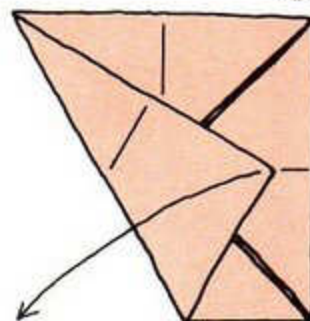
Bowl by Makoto Yamaguchi



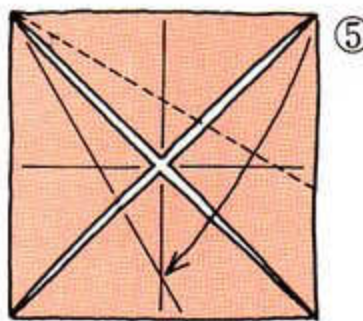
折り筋をつけます



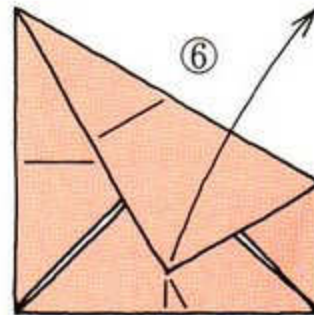
③



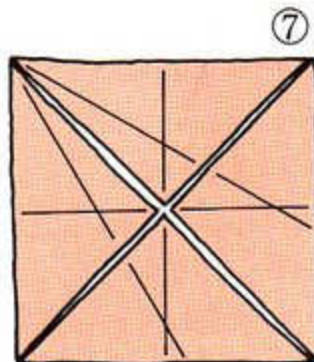
④



⑤



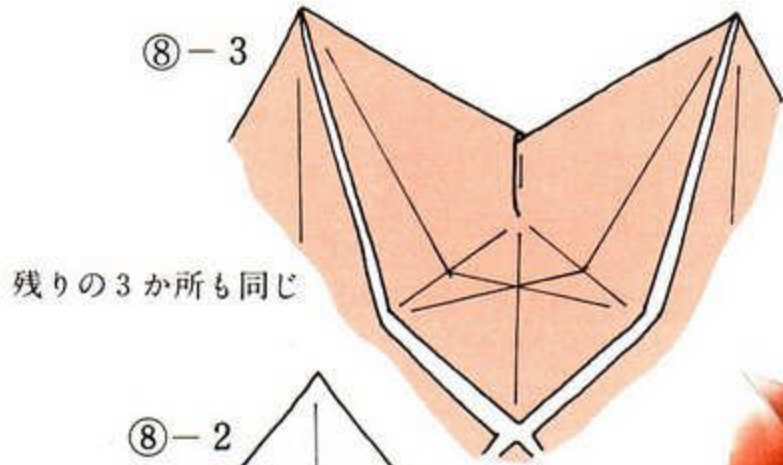
⑥



⑦

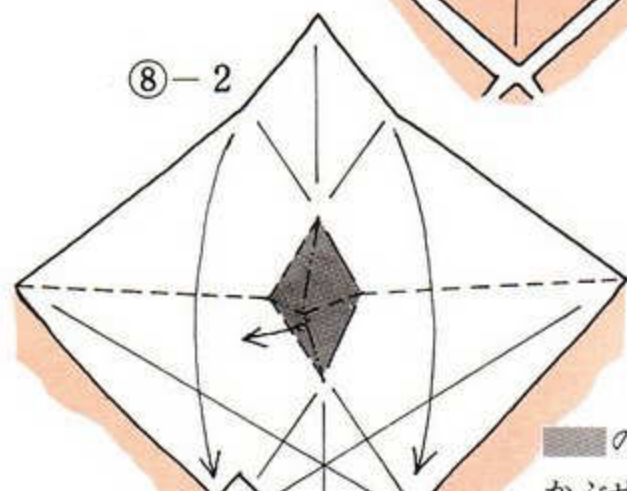
残りの3か所も
同じように折り
筋をつけます

■の部分片方へよせてから
かぶせるようにあります

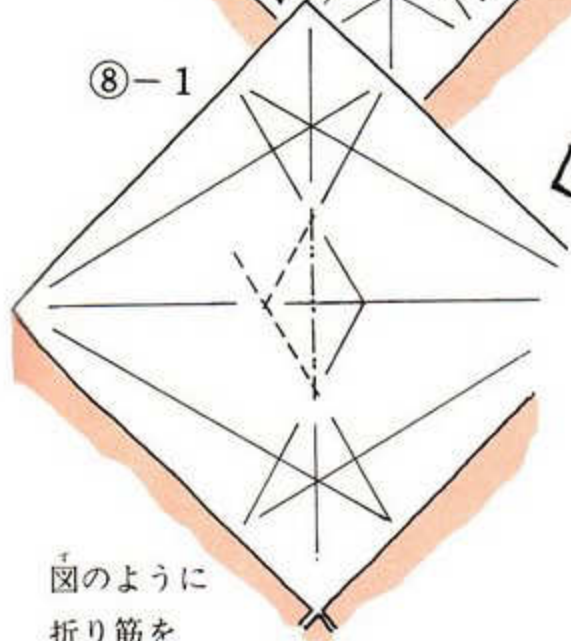
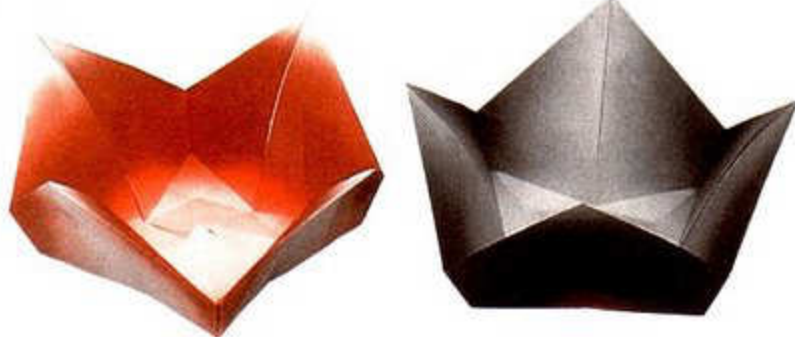


⑧-3

残りの3か所も同じ



⑧-2



⑧-1

図のように
折り筋を
つけなおします

おりがみ頭の体操 おりがみ迷路

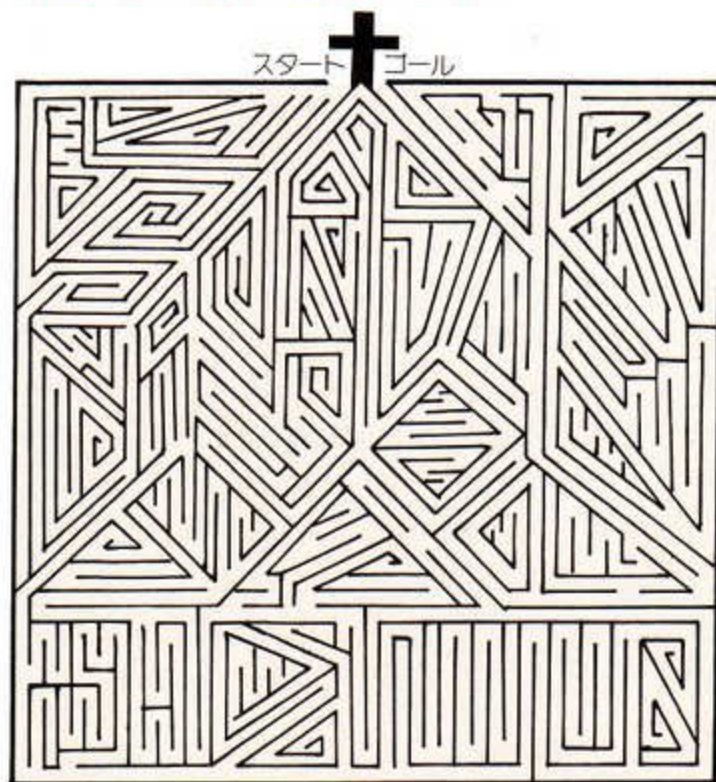
おりがみ迷路の第4回目。

皆さんだんだん慣れてきたでしょう。スタートからゴールまで、うまくたどりつくと、通った跡が、皆さんよくご存じの形になります。何の形になるでしょう。

答えは、とじこみのハガキに書いてお送りください。アンケート欄の記入も、忘れずにお願いします。

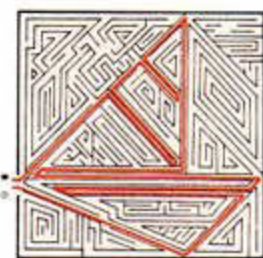
締め切りは、10月10日の消印のあるものまで有効。今月号の正解者の方から、抽選で5名の方に、「折り紙」をお送りします。

正解と正解者・当選者の発表は1981年1月号です。多くのご応募、お待ちしております。



♡7月号の正解者は以下の方々です。抽選により、太字の10名の方に掲載誌を送らせて頂きます。

- | | |
|-------------|-------------|
| 石川栄子 (福島県) | 幾田宗男 (三重県) |
| 伊藤 貞 (福島県) | 上村幸枝 (東京都) |
| 奥沢温子 (埼玉県) | 川野辺静江 (群馬県) |
| 柿木由布子 (京都府) | 北田可寿 (三重県) |
| 桑田 笑 (兵庫県) | 黒川恵美子 (香川県) |
| 桜井通子 (愛知県) | 友近一郎 (愛媛県) |
| 内藤森子 (兵庫県) | 三原良夫 (宮城県) |
| 宮野大地 (埼玉県) | 若山駒子 (千葉県) |
| 吉森千華 (大阪府) | 大倉ざん子 (岐阜県) |
| 渡辺法子 (大阪府) | 大村啓子 (兵庫県) |



- | |
|--------------|
| 北田可寿 (三重県) |
| 波多野起世子 (広島県) |
| 村瀬ヒサ子 (愛知県) |
| 八橋恵子 (京都府) |

7月号解答
伝承のヨット(舟)の形

おりがみ広場

— 地方だより —

名古屋の半田さんから、5月25日に行われた「'80幼児教育講座」での講演について、以下のレポートが寄せられました。

◆幼児教育講座を終えて

—名古屋支部長 半田文直

5月25日(日)

東海児童文化協会と中日新聞社が主催する'80幼児教育講座の一環として、豊橋商工会議所に於いて「あそび」250名をテーマに、幼児教育に携わる先生・保母を対象に、「おり紙で遊ぼう」と題して、2時間の実践指導を行ないました。以下は、主なその内容です。

1. 何故、おり紙の本のおり図を見ており紙がおれないのか……。

こうした経験は多くの人々が持っているようです。その原因のひとつは、外形紙及び山おり紙と谷おり紙の違いを明確に把握していないばかりでなく、おり紙の各種用語及び記号を殆ど無視していることです。更に次の図との比較ができず、図から図へどうしてそういう形になるか、その途中経過を認識できていないようです。

本を見ており紙をおることは、設計図通りに物をくみ立てることです。その途中の段階を解いていく、ひとつのパズルの様なものでしょうから、あやとりの様に楽しんでおって欲しいと思っています。

2. おり紙ツリーと基本形を大切にしてください。

おり紙ツリーを正しく理解することが、おり紙をおる事の発展を正しく理解することになるのです。特に幼児期では、突然、枝から枝へととんでしまうことは、無理があることもあると思われます。根元、あるいは枝のつけ根に戻り、そこから枝わかれしていくのが良いと思われます。例を示すと、「かぶとの基本形」がおれるということは、「山の基本形」がおれるということにはなるが「凧の基本形」をも

おれるということにはならないということです。しかし「魚の基本形」のおれる子どもならば既に「凧の基本形」はおれるということをも正しく理解することが、その子の能力に応じたおり紙で遊ばせることができるのではないのでしょうか……。

3. おりたすこと、おりかえること。

おり紙を、個人差に応じるためのひとつの手だてとして、基本形に応じた作品を教えてあげることも大切だとは思いますが、おり紙でできた形をアレンジしてみることも、むしろ、アレンジできることを知らせることは、おり紙はひとつの作品を作るためにおり進むのではなく、おり進んだ形からまた別な形ができることを知らせることに思われます。

つまり、伝承の箱を少しおりかえることでミニ本ができてしまうように——。

しかし以上の事は、おり紙の画一的な指導の中ではできないことだと思います。すなわち、幼児教育の中でおり紙が相変わらず復権できないのは、造形活動が自らを解放し、より大きな活動へと発展するのに対して、おり紙はむしろ手仕事であり、内向的な思考も強く、更には、明らかに教師からの一方的な働きかけがなく、そこには、子どもの思考の余地も試行錯誤すらも許されていないからなのです。

4. ならばどうするか——。

おり紙はむしろ子どもの遊びの中でとらえていきたいものです。遊びの中では、子どもは自由におり紙を教えあい、試行錯誤・想像をめぐらせて、新しい発見をするのです。それを援助できる教師であるために、先の1,2,3の点に留意し、更には多々ある作品の中で子どもにどの様な刺激を与えるか、創造性を促すかなど、選択する目を養なって欲しいと思うのです。

講座は以上の様な点について述べながら、実際に遊べる指人形とか、また、子どもの構成遊びの実例としての「ハングラムパズル」の紹介をしました。

— 講習会だより —

〈いっしょに折りましょう会〉

誰でも参加できて形にとらわれない自由な雰囲気作りを目指しているこの会に、あなたも参加してみませんか？9月のテーマは「冬の情景」です。

○日時 毎月第2・第3土曜日
13:00~16:00

○場所 湯島のおりがみ会館
東京都文京区湯島1-7-14

○費用 会費=月額700円(材料費含)

○連絡先 (03) 811-4025中村、または
(03) 946-6664 山口まで



— 海外だより —

—高浜利恵

■幻のイタリア世界折紙展遂に開催

イタリア・オリガミ・センター(C.I.O.)が世界折紙展を開くということで日本にも作品を依頼して来たのは、約二年前の事です。日本からもかなりたくさんの方の応募があったようです。私も数人の方の作品を二つの小包にして、私のと一緒に航空便で送った事を覚えています。

その後、作品が無事に到着したのか届かないのか通知がないばかりか、予定の日程で展示会をするのかも分からないまま数ヶ月が過ぎました。その間、出品者の問い合わせもあつたりして、数回手紙を書き返事をくれるように頼みましたが、一向音沙汰なしで、半ばアキラムードでそのままになっていました。

ところが、今年の7月中頃、突然、展示会のカタログと次のような手紙が、C.I.O.から届きました。

「トリノ市民会館から会場使用許可の約束を取りながら、何回か取り消され、モダン・アート博物館の使用許可も中々本決まりとならず、全く困惑していましたが、この程やっと「第一回イタリア国際折紙展」の開催が実現し、ここに色々の不備をお詫びすると共に、開催のご報告を申し上げます。

折紙展は、本年（1980年）6月14、15の両日、トリノ市内にある17世紀に建てられた美しい建物のホールで、“Circolo Filologico”の後援で開催されました。会場には沢山の観客が集まり、世界各地からの出品作品を鑑賞しました。

初めにお約束した通り、本日、招待状のサンプルと出品作品のカタログを、お礼の標としてお送り致します。

ご出品頂いた作品は、近く巡回展の形でイタリア各地にまわす予定になっています。また、当センターは、作品の一部の折り方の図解を、センターの発行する会報に次回から順次載せることにしています。それらの印刷物は、勿論、お手許に届くように致します。

終わりに、今回の展示会の開催がこのように遅れました事を、改めて心からお詫び申し上げます。

エニオ・カブラ C.I.O.秘書

カタログは30ページ程の小冊子で、作品の出来上がり図に、出品者名、国名、都市名が添えてあり、総計50点が載っています。

日本からの作品の主なものは――

吉沢章氏の修道女、川村辰氏の蝶、熊坂浩氏の扇風機、桃谷ファミリーのリス、村上ただよし氏の蝶、奥田光雄氏のペンギン、高浜利恵の水仙等。



↑招待状

■外国の新刊書紹介

●アマリンス・ホップマン・ドウ・ヨルク（オランダ）著 “And then there was a Swan（そして、ほら、スワンが出て来ました。）” 後にスワンの折り方の図がのったきれいな絵本です。

●ジョン・スミス（イギリス）著 “Pureland Origami（やさしいおりがみ）” 谷折り、山折りだけで折れる、本当にやさしい作品14点がのっています。

（勝手ながら、書籍のお取り扱いにご容赦ください）

—— おたより ——

（前略）

富士銀行池田支店で、19名の子供達の作品と私の作品の展示会をもつ事ができました。飾り棚が狭いので、約50点ほどですが、幼児から小学校6年生までの子供達の作品と、私のオリジナル20点余りが展示されました。期間は7月8日から26日までです。

先日、作品の様子を見に行きましたところ、御婦人のお客様が、一つずつ、くい入るように見て下さっていました。

（〒563 池田市畑3丁目11-1

石橋美奈子）



謹啓

大型バカンスを控え観光都市宝塚も観光客が一服と云ったところです。

“おりがみ”8月号を拝読して、私事です、ちょっとしたお話をご紹介します。

届いたばかりの“おりがみ”8月号を、父子が一ページずつ見ている。巻末の、おりがみ頭の体操を見ながら、子「ボクもクイズを出そうかなあ。」父「出したらええがな。」父「そしたら、本がタダでもらえるでー。」子「大阪支部の人の名前が出てへんかあ。」父「さあ、出てるかも分らへんで……。」

私（父）は、指で回答者氏名を指しながら上から下へと見て行く。見落しのないようにゆっくりと指を動かす。

一行目通過、二行目の上から……一瞬、指が停る。ある名前に、第六感！何かを感じた。どこかで見た名前だ。会社の娘でもない。近所の人でもない。一生懸命記憶をたどる。

アツノ、そうだ、幼稚園の保母さんだ。十数年前長男・次男が通った、幼稚園で二人共お世話になった保母さんだ。その後退職されて転居されたとは誰からともなく風の便りで聞いた事を思い出した。その人かも知れない。然し、広い日本に同姓同名は幾らでもある。別人かも知れない。多分別人だろう。然し気になる。

ひよっとすると……。

確認の方法は……。

先づ、その幼稚園にたずねれば消息が分るかも知れない。手応えあり、TELを教えてもらう。

直ちにダイヤル回す。回しながら考える。その保母さんに間違いないだろう。否、全然違った人だろう……。是非の問答が錯綜する。「モシモシーッ。」気高い清楚な声がした。「あなたは、“おりがみ”を購読なさっている内藤さんですか？」受話器の向うでは、失礼で変な質問をする中年男のダミ声に、自衛本能、身を守る女性特有の用心深さがヒシヒシと受話器から伝わってくる。

返事がなかなか返って来ない。「ハイッ。そうですがあなたは？」ヤッター、やはり私の知っている保母さんだつた。と、云う次第で“おりがみ”がとりもつ縁で十幾年ぶりに旧交をあた、めお互いの健康を祝し再会を約束しました。“おりがみ”は折り方を教えるだけでなく人生のドラマも作って下さった事を編集スタッフの方々に知って頂きたくペンをとりました。

皆々様のご健康をお祈り致します。

（〒665 宝塚市星の荘23-26 中村貴一）

—— 一言コーナー ——

○8月号は、4月号の頭の体操の賞品で当りました。ありがとうございます。今回のも当るといいなあ……。 （滋賀県・保田）

○雑誌を見てクイズの応募をするのに、雑誌が景品というのはどうでしょうか。高価なものでなくても良いから、夢を持たせるような賞品を考えてください。

（富山県・小学生を持つ親）

（愛知県・主婦）（群馬県・中学生）

——ごもつともなご意見です。同じような疑問をお持ちの方は、たくさんいらつしやつたと思います。そこで、いろいろ悩んだ末、10月号分の“頭の体操”正解分当選者賞品を、折り紙に変えてみたのですが、いかがでしょうか。（編）

—— 編集部より ——

“おりがみ広場”は、読者の皆さんの情報交換のページです。サークルの活動や、作品展の情報、折り紙に関したいろいろなお話やご意見など、どしどしお寄せください。また、雑誌に対するご感想・ご要望などもお待ちいたしております。

〔あて先〕

〒102 東京都千代田区五番町 12

ドミール五番町 1-096

日本折紙協会 編集部“おりがみ広場”係



おりがみギャラリー No. 7

地球防衛軍

木村 良寿

(〒125)

東京都葛飾区亀有3-33-3





7月常任理事会報告

事務局長 黒岩琢磨

7月の12日と26日、午後2時から協会会議室で定例常任理事会を開催、その両日審議された案件の概要を報告する。

1. 折り紙シンポジウムの

パネルディスカッションについて

今年の折り紙シンポジウムの詳細は既報のとおりで、その中に初めての試みとしてパネルディスカッションを採用。そして、そのテーマは“折り紙の問題点と明日への展望”である。

この討論をスムーズに進行し、また、実のあるものとするために、パネラーから講演要旨をいただいて進行プランを作

成することとなった。

2. メキシコの“折り紙教科書”

メキシコ在住の田口光男氏著になる“折り紙教科書”の原稿が送られてきた。これは、メキシコにおける折り紙教育用として、田口氏が工夫した労作である。

田口氏自身が試行錯誤をくりかえした上に、メキシコの国情がからんでいるため切り紙がかなり含まれている。

しかし、当協会が編集する場合と事情が異なることも理解でき、頁毎にメキシコ文部省高官のサインがしてあることもあって変更申し入れはせず、記号や折り図のまちがいを訂正するにとどめた。

3. 協会の損益計算書について

協会を法人化しようという方針は数年

前からあり、その手続きも終えている方諸般の事情からまだ認可されていない。

当協会としては、法人化を予定した損益計算書を現在まで採用してきたが、昨今のように事業が活発化してくると、その事業毎の収支を明確にする必要に迫られてきた。その趣旨に沿った損益計算書実施の研究を行なった結果“出版事業費用”“普及事業費用”“一般管理費用”の三つに分けることに決定した。

4. 四カ国語テキストのポスター

既報の四カ国語テキストは、かなりの反響を得て好評であるが、なお一層一般に衆知していただき拡販するためのポスター（B3）を制作中で、そのデザインなどを討議した。八月完成予定である。

本誌に作品が掲載されている皆さんです。

荒木 京 (〒606)

京都市左京区吉田中大路町1

西川 祐 (〒166)

東京都杉並区堀ノ内3-16-11

早川方

桃谷好英 (〒573)

大阪府枚方市楠葉野田3-30-5

半田丈直 (〒470-01)

愛知県東郷町北山台1-6-17

田中具子 (〒661)

兵庫県尼崎市時友シモンデン230-2

サガ第5マンション206

上野康男 (〒182)

東京都狛江市東野川3-17-3-209

丸田悌介 (〒951)

新潟市関屋本村1-76

井石 清 (〒183)

東京都府中市矢崎町1-12-6

都営3-101

山口 真 (〒133)

東京都江戸川区北小岩3-22-2

沖野和子 (〒590-04)

大阪府泉南郡熊取町小垣内218-307

♡ あなたも、“頭の体操”の出題者になってみませんか？♡

編集部では今、迷路に続くものとして“おりがみクロスワード”の徹底特集？を予定しています。掲載は、1981年新年号から12月号までの1年間(計12回分)です。

あなたの新鮮な頭脳で、読者を悩ませてみませんか。お待ちしてまーす。(なお、問題採用分には薄謝を差し上げたい！と財布をハタイている最中です。)

♣ 求む

“おりがみ”のキャッチフレーズ

雑誌“おりがみ”にふさわしい一言を考えてみてください。表紙の“おりがみ”の文字の上に入るものです。「これは！」と思うものをお持ちでしたら、どしどしご応募ください。採用させていただいた方には、薄謝をさしあげたいと思います。

《おりがみ》これからの予定

■ 11月号

秋の野原へハイキング

どうぶつ

■ 12月号

クリスマスとお話

動く折り紙

作品募集中!!

- 新年号 特集……折り紙で遊ぼう
小特集…鳥・西・トリ・とり
- 2月号 特集……雪とお話
小特集…豆まき

ミンミンジュウ〜これ蟬の声
リンリン……これ鈴虫 ワンワン
2回吠えたら近所の犬 ピーポーポー…
今日もケタタマシイのが救急車 カリコ
リポリポリ……隣りから聞こえる霞を蓄
る音 カサカサ……かのニックキゴキ
ブリ野郎 吾輩は誇り高き しみむし

編集後記

雑誌の撮影間近になると、折り紙を持ち帰って、作品づくりをするようになります。家族に手伝ってもらったり、時間がないと電車の中でも折ります。座れない場合は立って折るので、最近はバランスをうまくとれるようになりました。そこで意外な発見。折り紙に関心を示すのは、子供の次に、年配の男性が多いのです。(きよ)

今年の夏は、5日間どつぱりと北海道の山の中、お花畑に囲まれてすごしました。雄大な、何も飾らない自然の中になると、その間自分は、子どものような心を持ってはしゃいでいました。やがて、現実の生活にもどるとき、涙の袋がちょっぴりゆるむと共に、心に少し蓋をして、身構えていく、そんな変化に気づいたので。今までに気づかなかった発見のひとつでした。(ゆう)

暑いはずの夏なのに、涼し過ぎる日の続いた東京。土用のうなぎもシヨゲカエツていたのではないでしょう。

秋から冬にかけてのカラーをオレンジ色に決めてみました。いかがでしょうか。ビックリなさった方々も沢山いらっしゃることでしょう。編集部の移り気が成せるワザかもしれませんけれど、少しは秋の雰囲気が出せればと思っています。(ち)

イラストー青木 一

写 真ー杉本広司・松原千恵子

デザイン・折り 図ー日本折紙協会

※無断転載を禁ず

おりがみ第6巻第10号 通巻61号

1980年10月1日

発行ー日本折紙協会

発行人ー佐野康博

編集人ー松原千恵子

スタッフー高尾京子・堀 祐子

住所ー〒102 千代田区五番町12番地

ドミール五番町1-096

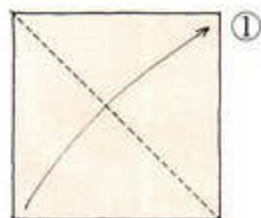
電話ー03 (262) 4764

印刷ー株式会社東京印書館

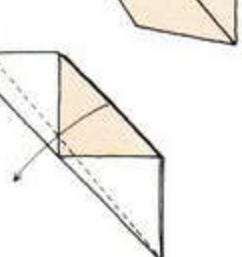
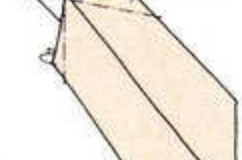
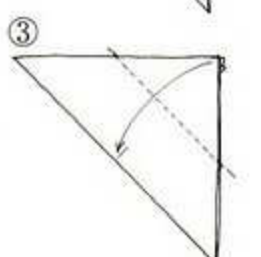
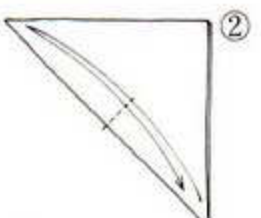
定価ー500円(送料37円)

お ば お かつ 落ち葉の折り方

(54年12月号“ひいらぎ”より)



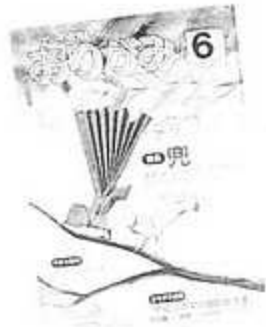
できあがり



《 おりがみ 》 バックナンバーのお知らせ

既刊紹介 (在庫分)

1975年(昭和50年)
10月号 通巻2号
折紙ヒコーキと犬
定価 500円



表紙に少々難あり



1976年(昭和51年)

6月号 通巻5号 8月号 通巻6号
兜と指人形 舟とおりがみ童話
定価 各 500円

1977年(昭和52年)

2月号 通巻9号 ひな祭り	8月号 通巻12号 うみとモビール	12月号 通巻14号 きせかえ人形とイン
6月号 通巻11号 紙ヒコーキ、桃太郎 兜からの金魚	10月号 通巻13号 秋、楽しいショッピ ング	クリスマス飾り

定価 各 380円



1978年(昭和53年)

2月号 通巻15号 折り紙あそび 豆まきとひなまつり	6月号 通巻17号 楽しい遊園地 兜からの動物
4月号 通巻16号 楽しい童話の世界 学用品	8月号 通巻18号 かわいいバット のりもの



在庫僅少



在庫僅少



10月号 通巻19号
世界の建物、昆虫
12月号 通巻20号
パーティーをひらこ
う、お正月を飾ろう
定価 各 380円

1979年(昭和54年)



表紙に少々難あり

2月号 通巻21号
ひなまつり
おままごと、節分
4月号 通巻22号
折り紙で遊びましょう、
動物
定価 各 380円

6月号 通巻45号
七夕まつり
季節の折り紙
8月号 通巻47号
ノアちゃんの夏休み
10月号 通巻49号
おりがみで運動会し
よう、お月見
12月号 通巻51号
クリスマスとお正月
定価 各 500円



1980年(昭和55年)

2月号 通巻53号
冬の夜話
バレンタインデー
4月号 通巻55号
お部屋に春を
くすだま
・その1
在庫僅少
表紙に
少々難あり



6月号 通巻57号 おみこしつこう 父の日、くすだま	8月号 通巻59号 夏休み工作集 おばけ屋敷
7月号 通巻58号 SF七夕祭り みんなで遊ぼう	9月号 通巻60号 楽しい劇遊び 敬老の日プレゼント

定価 各 500円

◆通巻ナンバーが、22号から45号に飛んでおりますのは、発行元の移行による通巻計算の違いのため、欠番ではございません。
なお、通巻1・3・4・7・8・10の各号(計6種)は品切れとなっております。また、モノクロ判46・48・50・54・56の各号も品切れとなりました。
◆バックナンバーをお申し込みの場合は、本紙巻末にとじ込みの郵便振替用紙に、ご入用の号数と冊数をご記入の上、誌代に送料を添えてご送金くだされば、当方に到着次第、雑誌をお送りいたします。
◆送料は下記です。
通巻2~22号(書籍小包扱い)
1冊 120円 2冊 160円 3・4冊 200円 5・6冊 240円
7・8冊 280円。
通巻45~55号(第3種郵便物扱い)
1冊 41円 2冊 57円 3冊 77円 4冊 93円
5~8冊は書籍小包扱いと同額です。
通巻57~60号(第3種郵便物扱い)
1冊 37円 2冊 49円 3冊 61円 4冊 73円 5冊 85円
6冊 101円 7・8冊 240円 9~11冊 280円
※上記以外の冊数の場合は、普通小包となりますのでご注意ください。
12冊まで3kg、16冊まで4kg、21冊まで5kg、26冊まで6kg。

人気キャラクターが かわいいおりがみになりました



⑬-A ¥150 30枚入



⑬-B ¥150 30枚入



⑱ ¥200 ⑲15枚入 ⑳25枚入



⑩ ¥100 40枚入



⑦ ¥100 100枚入



サンリオおりがみセット

- ⑦ ¥100×10個×3点×1B= ¥3,000
 - ⑩ ¥100×10個×3点×2B= ¥6,000
 - ⑬-A ¥150×10個×2点×2B= ¥6,000
 - ⑬-B ¥150×10個×2点×1B= ¥3,000
- 合計 ¥18,000

東洋紙工株式会社

本社 〒120 東京都足立区柳原1-35-4 TEL03-882-8161(代)
 大阪営業所 〒581 大阪府八尾市新家町1-15-3 TEL0729-97-8455
 名古屋営業所 〒465 名古屋市名東区猪高町大字猪子石字姥ヶ谷4番地3 TEL052-773-8551
 札幌営業所 〒001 札幌市北区新琴似5条1-1-5 TEL011-731-2685

長/方/形/の/折/り/紙

大橋皓也著

福島大学教授



B6判 128ページ
780円

長方形の紙で、どんな折り紙の創作ができるか、全く新しい角度からその可能性を探る。

●グリーンブックスシリーズ

- よい絵のかかせ方 西田秀雄著
- はじめての水彩の絵 久田 淳著
- 造形 あそび 古市憲一著
- はじめてのクレヨン・パスの絵 伊藤弥四夫著
- 楽しい音と造形 斎藤昭嘉著
- 紙でつくる造形パズル 内田義夫著
- ひとめでわかる造形の基礎技法 人間美育の会編
- 土による造形やきもの 森 市松著

開隆堂出版株式会社
〒101 東京都千代田区神田錦町3-18

※もよりの書店へご注文ください。 発売元 開隆館出版販売株式会社 TEL(03)293-1811

日本折紙協会発行 定価五〇〇円

